
参考データ

- 1 全国のブックスタート実施状況（2024年度）
- 2 実施自治体アンケート調査結果（2019年度）
- 3 保護者アンケート調査結果（2020年度）

1 全国のブックスタート実施状況

【ブックスタート普及状況】（各年度末）

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
実施自治体数	36	319	572	650	571	598	635	685	705	752	806	834	866	902	946	986	1,025	1,036	1,051	1,066	1,092	1,096	1,105	1,118
全国の自治体数	3,246	3,235	3,155	2,544	1,844	1,827	1,816	1,800	1,750	1,750	1,742	1,742	1,742	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741
普及率（%）	1.1	9.9	18.1	25.6	31.0	32.7	35.0	38.1	40.3	43.0	46.3	47.9	49.7	51.8	54.3	56.6	58.9	59.5	60.4	61.2	62.7	63.0	63.5	64.2

※ 実施自治体は、ブックスタート・パック受付に際し当NPOが実施状況を確認している自治体です。

【事務局を担う機関】

事務局機関	自治体数	%
図書館・図書室	619	55.4%
生涯学習課・社会教育課など	168	15.0%
保健センター・健康推進課など	200	17.9%
子育て支援課・こども課・福祉課など	114	10.2%
社会福祉協議会・自治推進課など	16	1.4%
総計	1,117	100.0%

【実施機会】

実施機会	自治体数	%
集団健診	738	66.0%
集団の母子保健事業（健康相談・育児相談など）	178	15.9%
家庭訪問	62	5.5%
複数の機会を実施*	38	3.4%
その他	102	9.1%
総計	1,118	100.0%

* 複数の機会とは、図書館での機会に加え1歳6か月児集団健診で実施するなど。

【対象月齢】

対象月齢	自治体数	%
～4か月	524	46.9%
～7か月	307	27.5%
～10か月	169	15.1%
～12か月	85	7.6%
～2歳	33	3.0%
合計	1,118	100.0%

* 対象月齢が複数月齢にまたがる場合、上限の月齢で集計。（例）対象月齢が「4～6か月」の場合、「～7か月」として集計。

【手渡す絵本の冊数】

絵本冊数	自治体数	%
1冊	570	51.4%
2冊	496	44.7%
3冊以上	44	4.0%
総計	1,110	100.0%

※対象者によって冊数が異なる場合は集計対象外。

【再度絵本を配付する事業*の実施状況】

ブックスタート実施自治体のうち、再度絵本を配付する事業を実施している自治体数 263／1,118市区町村（23.5％）

* セカンドブック、ブックスタートプラスなどのフォローアップ事業。

2 実施自治体アンケート調査結果（2019年度）

「ブックスタート事業に関するアンケート調査」 報告書

2000年の「子ども読書年」を機に日本に紹介されたブックスタートは、約20年の年月を経て、全国の1000を超える自治体で実施されるまでに普及しました。そしてこの間、少子化、乳幼児をもつ共働き家庭の増加、インターネット・SNSの普及など、親子を取り巻く環境も大きく変化してきました。

今回の調査は、現在のブックスタート事業の状況や課題を明らかにし、必要とされる方策を検討していくために実施しました。調査で得られた結果は、今後の子どもの情報提供や研修事業に活かしてまいります。

ご多忙のところ調査に協力いただきました自治体の皆さまには、改めてお礼申し上げます。

2020年1月 NPOブックスタート

● 調査概要

【調査内容】 ブックスタート事業の実施状況について

【対象】 2019年5月末時点でブックスタート事業を実施する1044市区町村

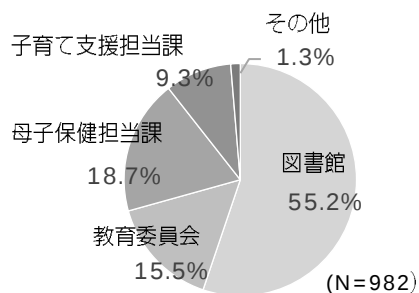
【方法】 郵送にて調査票を配付・回収

【期間】 2019年6月下旬～7月 ※調査期間後に回答のあった調査票についても、集計に反映

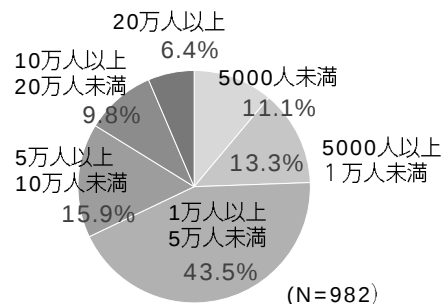
【回答数】 982市区町村（回収率 94.1%）

● 回答自治体の属性とブックスタート実施状況

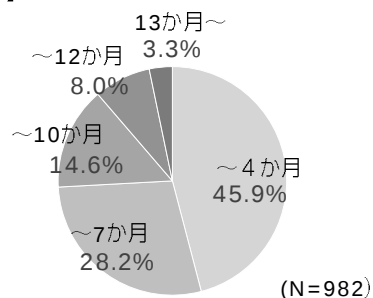
【事務局を担う機関】



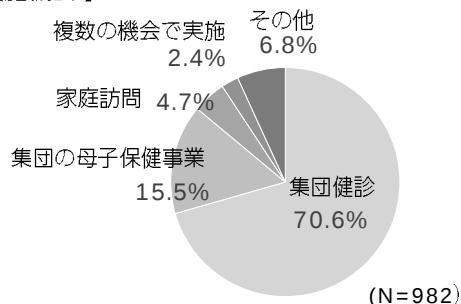
【自治体規模（人口）】



【対象月齢】



【実施機会】



● 集計にあたって

- 事務局、対象月齢、実施機会は「2019年度ブックスタート実施状況確認シート」を、自治体規模（人口）は「住民基本台帳人口要覧」（総務省 2017年）をもとに集計。
- クロス集計は特徴的なもののみ掲載。（クロス集計の際、事務局については図書館と教育委員会は合算。また「その他」は標本数が少ないためグラフには非表示）
- 前回（2013年）実施した「ブックスタート事業に関するアンケート調査」と同様の設問については、比較を実施。
- 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%とはならない場合がある。

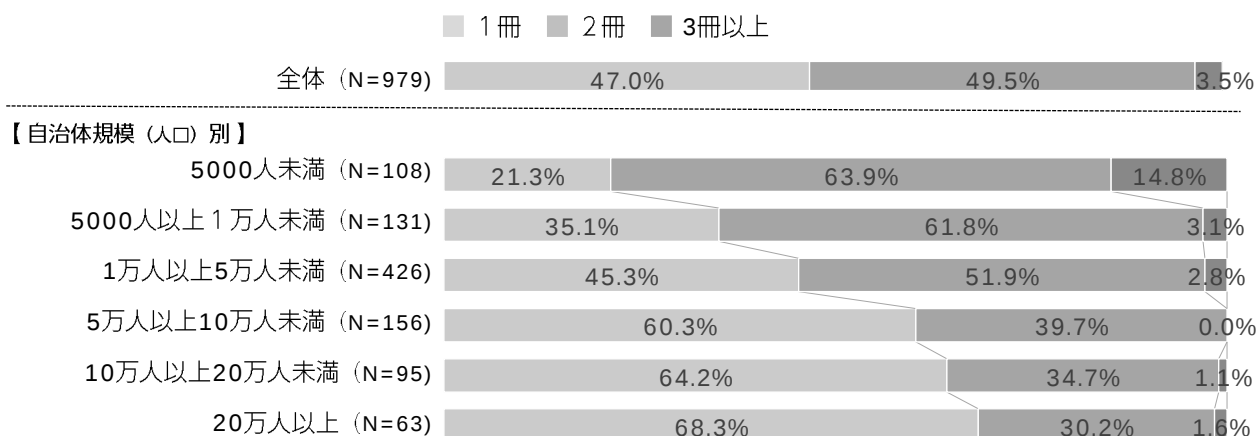
● 目次 ●

分析 事業で手渡す「絵本」	p 2
予算	p 4
外国人や障がい者への対応	p 6
事業実施による「変化」	p 7
課題	p 8
集計表	p 10
NPOブックスタートへの要望について	p 14

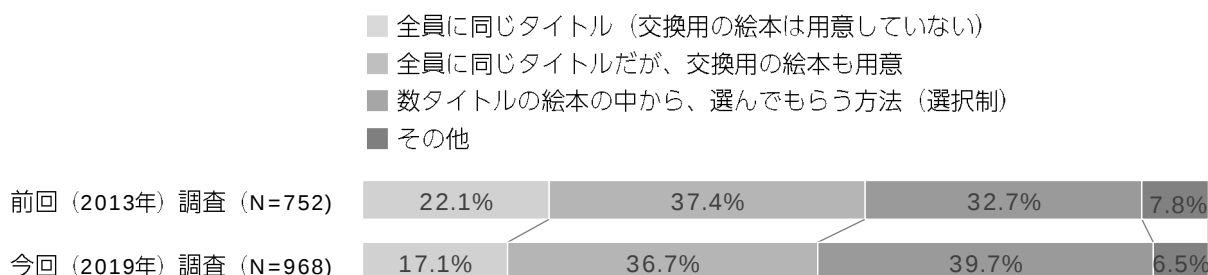
約半数の自治体は、対象者全員に同じタイトルの絵本を手渡している。
ただし、前回調査時に比べ、選択制の自治体の割合が増えている。

- 手渡す絵本の冊数は、2冊以上の自治体が1冊の自治体より若干多い。また、自治体規模が小さい自治体ほど2冊以上の割合が高くなる。
- 対象者全員に同じタイトルを手渡している自治体は、交換用の絵本を用意している自治体も含めると5割強で、前回（2013年／以下同じ）調査時より減少。選択制は4割弱で、前回調査時より増加。
- 選択制の場合、人口規模が小さい自治体ほど、選択候補となる絵本のタイトル数が多くなる傾向がある。

Q 絵本は、一人あたり何冊手渡していますか？

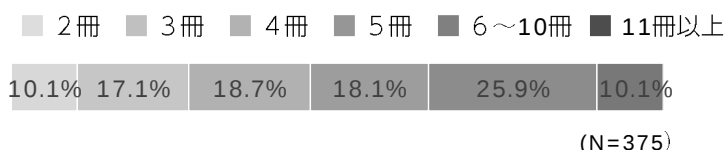


Q ブックスタート事業で対象者に手渡している絵本は、全員同じタイトルですか？



補足 <その他(自由記述)>の内容は、「1冊は全員に同じタイトル、もう1冊は選択制」「第1子は同じタイトル、第2子以降は選択制」「異なる2冊が入ったセットを選択」「家庭の絵本の保有状況に合わせ、職員が選択」など。

Q <選択制の場合>
何タイトルの中から、絵本を選んでもらいますか？



【自治体規模（人口）別】

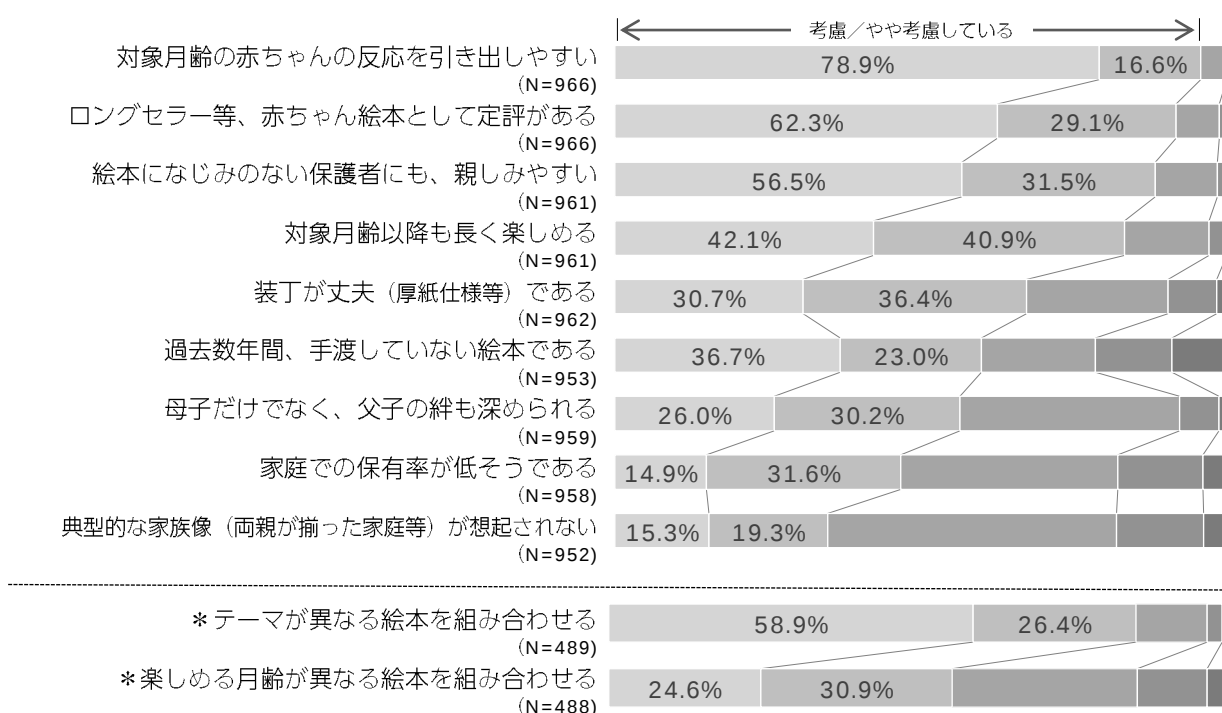
	平均 タイトル数
5000人未満 (N=42)	9.7 冊
5000人以上 1万人未満 (N=47)	7.9 冊
1万人以上5万人未満 (N=162)	6.4 冊
5万人以上10万人未満 (N=60)	4.7 冊
10万人以上20万人未満 (N=37)	4.0 冊
20万人以上 (N=27)	3.4 冊
平均値	6.2 冊
中央値	5.0 冊

「赤ちゃんの反応」「定評」「保護者の親しみやすさ」という観点から手渡す絵本を選んでいる自治体が多い。

- 手渡す絵本を選考する際、9割前後の自治体は「対象月齢の赤ちゃんの反応を引き出しやすい」「赤ちゃん絵本として定評がある」「絵本になじみのない保護者にも親しみやすい」ことを、考慮／やや考慮していると回答。一方、「家庭での保有率が低そうである」「典型的な家族像が想起されない」ことを、考慮／やや考慮していると回答した自治体は、5割に満たなかった。こうした傾向は、自治体規模や事務局等に関わらず共通していた。
- 5割の自治体では、複数機関が協力して手渡す絵本を選考していた。

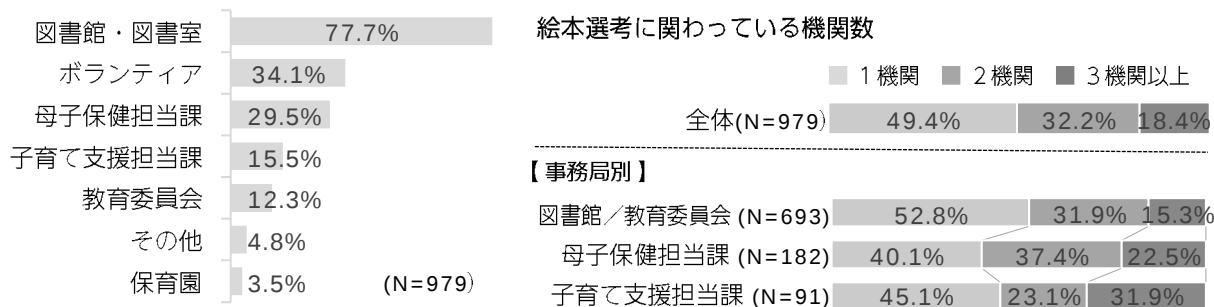
Q ブックスタート事業で手渡す絵本を決める際、どのような点を考慮していますか？

■ 考慮している ■ やや考慮している ■ どちらともいえない ■ あまり考慮していない ■ 考慮していない



* の設問は「一人あたり2冊以上」手渡している場合のみ回答対象

Q 手渡す絵本の選考には、どのような機関・立場の人が関わっていますか？（複数回答）

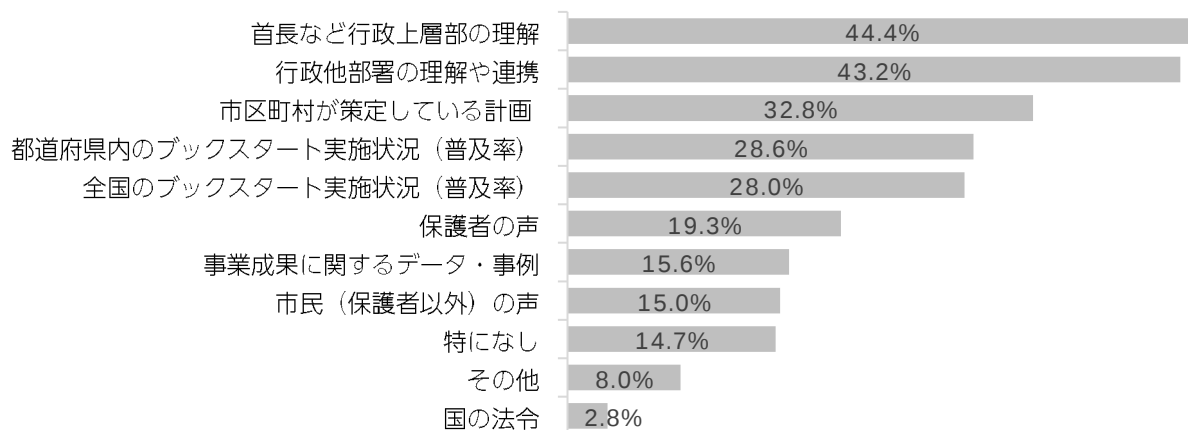


補足 <その他(自由記述)>として、障がい者支援担当課、社会福祉協議会、大学教授などの有識者などが、手渡す絵本の選考に関わっている自治体もある。

予算を確保する上で有効だったのは、「行政上層部」や「他部署」の理解、「計画への位置づけ」。

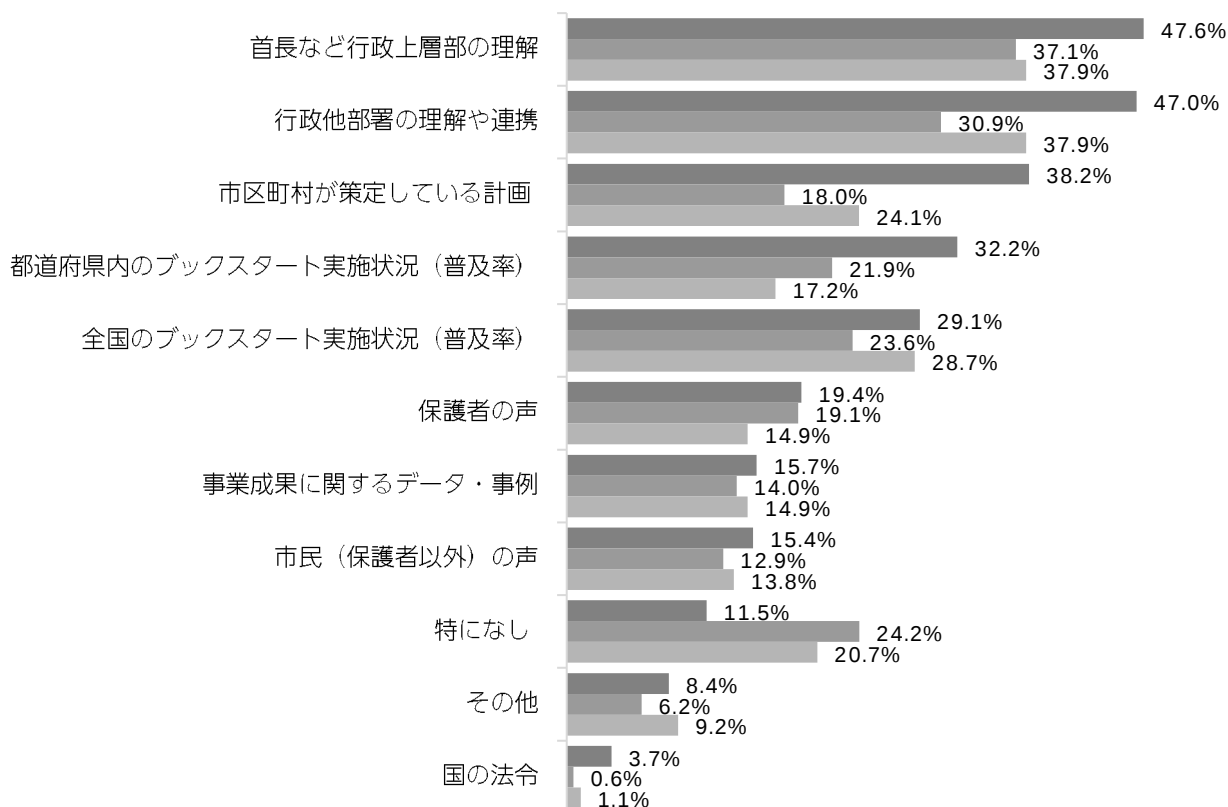
- 予算を確保する上で有効だったものは、「首長など行政上層部の理解」「行政他部署の理解や連携」「市区町村が策定している計画」。ただし、事務局による違いが見られ、図書館／教育委員会は「行政他部署の理解や連携」「計画」を有効とする割合が高かったが、母子保健・子育て支援担当課では「計画」は2割前後だった。
- 約4割の自治体が、都道府県内や全国の実施状況のいずれか、または両方を有効と回答していた。

Q ブックスタート事業の予算を確保する上で、有効だったものは何ですか？（複数回答）（N=953）



補足 <その他（自由記述）>の内容は、「職員の熱意」「視察・見学の実績」「記事掲載」「市民との協働事業であること」「議会での質問」「県の補助金」「寄付」など。

【事務局別】 ■ 図書館／教育委員会 (N=676) ■ 母子保健担当課 (N=178) ■ 子育て支援担当課 (N=87)



一人あたりのパック費用は平均1,284円だが、パック内容により300円台～数千円と、自治体によって費用は大きく異なる。

- 一人あたりの平均パック費用は1,284円だが、絵本1冊のみを手渡している自治体があれば、絵本2冊と布製バッグを手渡している自治体もあるため、自治体間の差が大きい。
- パックに占める絵本の費用は、1冊の場合は平均600円、2冊の場合は1,165円。
- 前回調査時に比べ、一人あたりのパック費用は2～3%、絵本費用は6～9%ほど高くなっており、絵本の値上げがあったことによる影響と推測される。

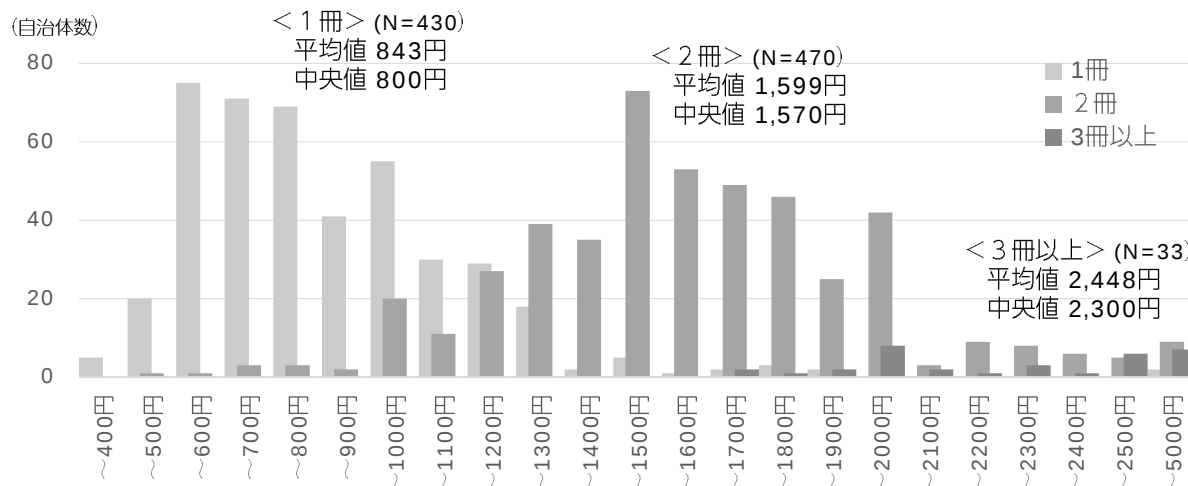
Q 赤ちゃん一人あたりのブックスタート・パック費用はいくらですか？
そのうち、絵本の費用はいくらですか？

(1) 一人あたりのパック費用

【全体】(N=933)

平均値 1,284円 中央値 1,220円

【手渡す絵本冊数別】

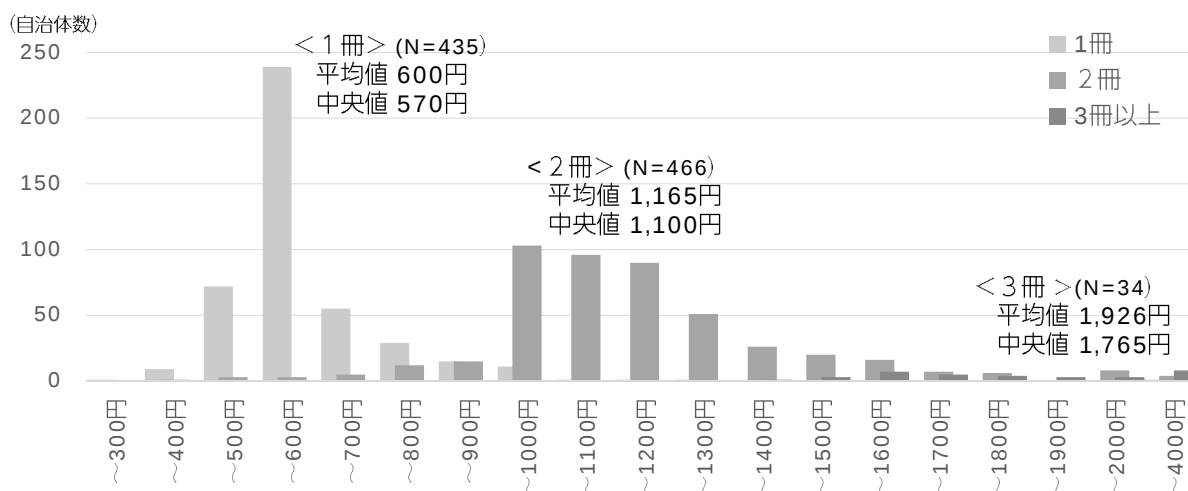


(2) 一人あたりの絵本費用

【全体】(N=935)

平均値 932円 中央値 940円

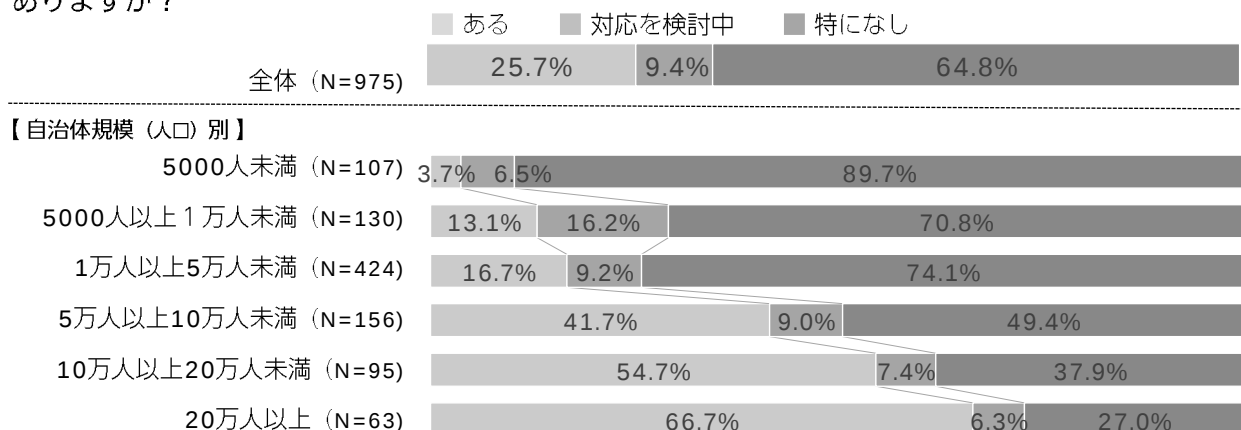
【手渡す絵本冊数別】



外国語を母語とする対象者への取り組みを行う自治体は26%。
障がいのある対象者への取り組みは、前回調査3.4%→今回13.4%に。

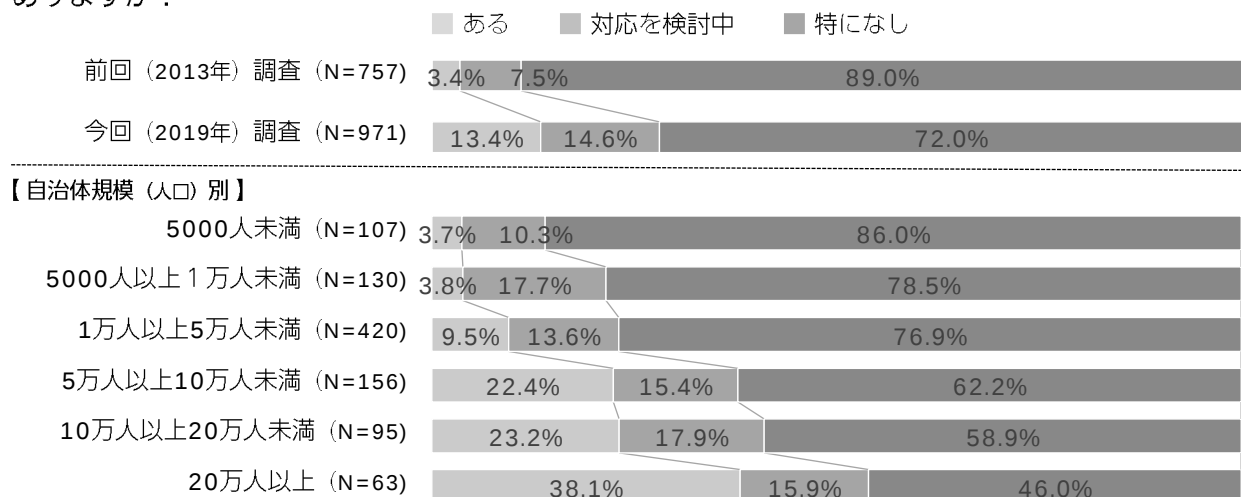
- ・ 外国語を母語とする対象者への取り組みと、障がいのある対象者への取り組み状況は相関関係が見られた。
- ・ 自治体規模が大きい自治体ほど、取り組みが行われている傾向が見られた。

Q 外国語を母語とする対象者への対応として、ブックスタート事業の中で取り組んでいることはありますか？



補足 自治体によっては、多言語版の絵本リストを作成したり、挨拶だけでも対象者の言語で交わしたいと勉強会を行っているところもあった。

Q 障がいのある対象者への対応として、ブックスタート事業の中で取り組んでいることはありますか？



補足 地域で活動する点訳ボランティアに「点字つき絵本」を作成してもらったり、図書館の案内を点字版、録音版で用意している自治体、聴覚障がい者向けに説明用パネルを用意している自治体などがあつた。

ご活用ください

当法人では、外国語を母語とする対象者向けに、多言語版の各種資料を用意しています。また、視覚に障がいのある対象者向けに、点字／拡大文字版の資料や「てんじつきさわるえほん」の提供、「てんやく絵本」への交換対応なども行っています。

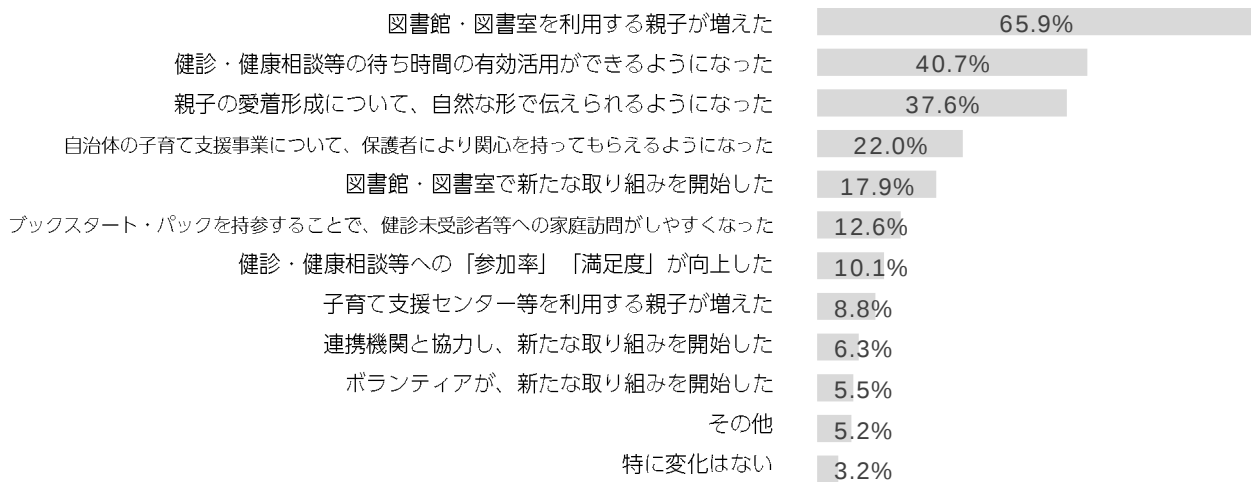
※詳しくは、お問い合わせください。なお、当法人ウェブサイトから一部資料をダウンロードいただけます。



図書館の利用状況や、ブックスタートを実施している健診等の待ち時間に変化を感じている自治体が多い。

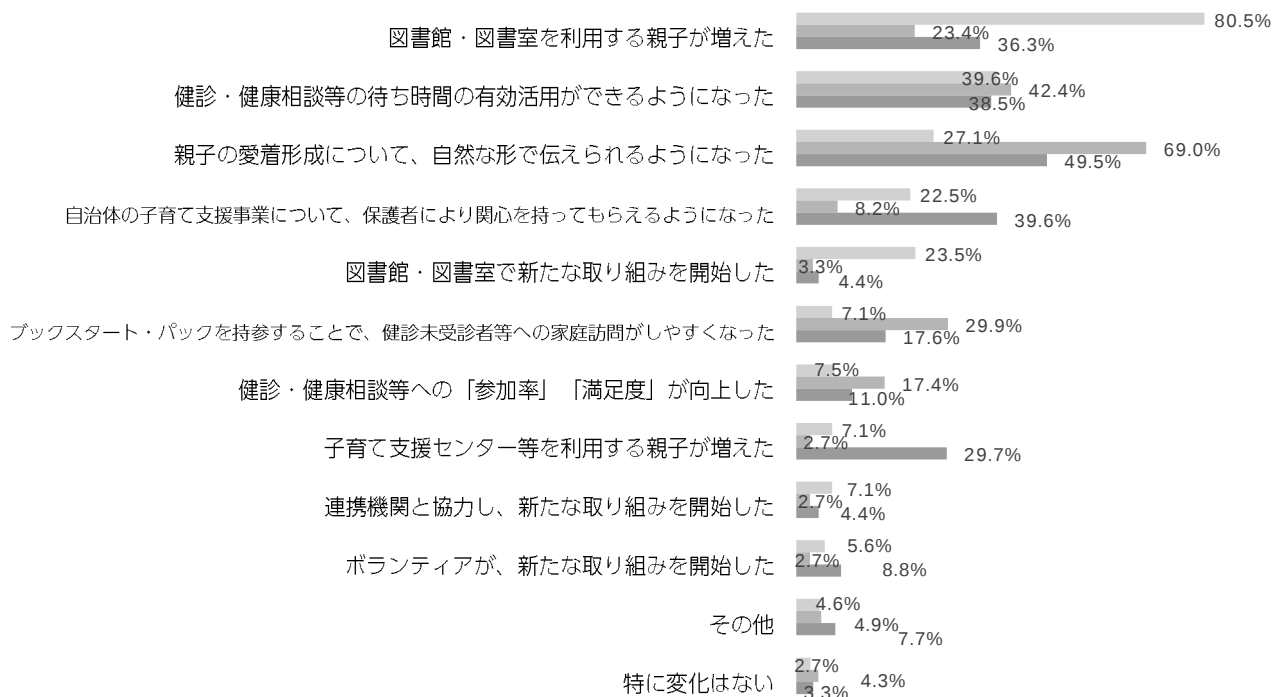
- 事務局によって回答傾向に違いが見られた。図書館／教育委員会では「図書館・図書室を利用する親子が増えた」という回答が最も多かったが、母子保健担当課では「親子の愛着形成について、自然な形で伝えられるようになった」が最も多く、次いで「健診等の待ち時間の有効活用」「健診未受診者等への家庭訪問のしやすさ」となっていた。また、子育て支援担当課では「自治体の子育て支援事業について、保護者により関心を持ってもらえるようになった」と回答する割合が、他の事務局に比べ多かった。

Q ブックスタート事業を実施したことによる手応えや変化はありますか？（複数回答）（N=970）



補足 <その他(自由記述)>の内容は、「家庭での読みきかせの定着」「ブックスタート事業の認知度の向上」など。中には、「赤ちゃんの絵本に対する反応を直に見ることができるため、図書館職員にとっても勉強になる」といった回答もあった。

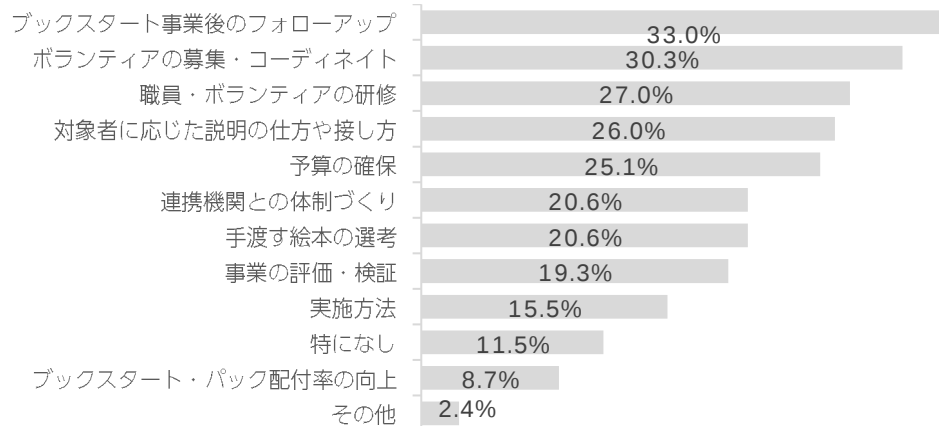
【事務局別】 ■ 図書館／教育委員会 (N=689) ■ 母子保健担当課 (N=179) ■ 子育て支援担当課 (N=89)



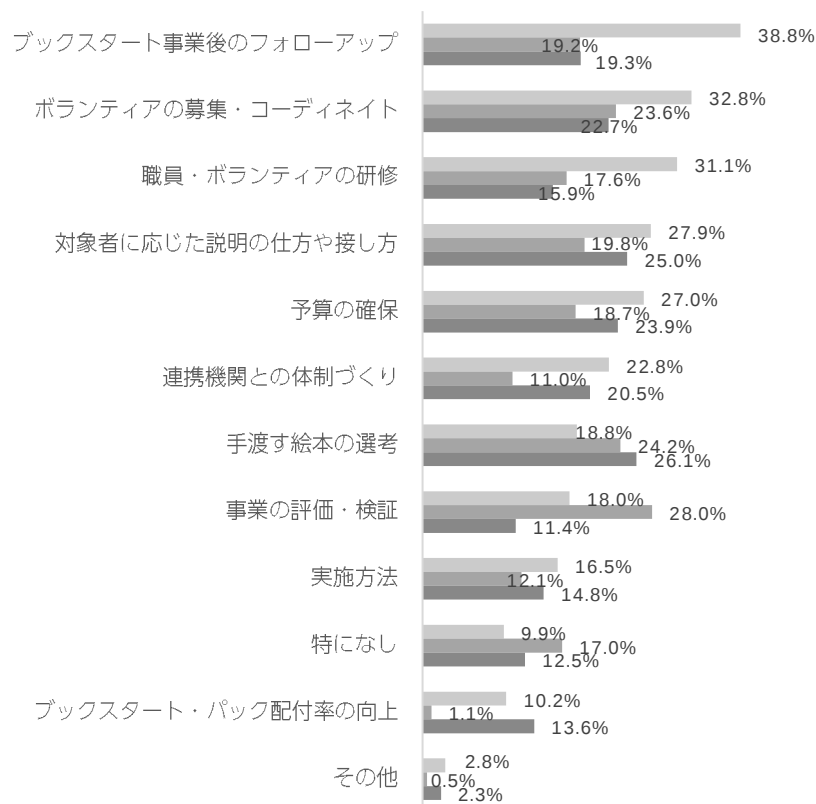
フォローアップやボランティアの募集・コーディネートに課題を感じている自治体が多いが、事務局・自治体規模等によって課題の傾向は異なる。

- 事務局別に見ると、図書館／教育委員会では、「ブックスタート事業後のフォローアップ」や「ボランティアの募集・コーディネート」「研修」に課題を感じている自治体が3割超と多かった。一方、母子保健担当課では、「事業の評価・検証」「手渡す絵本の選考」を課題とする割合が高かった。

Q ブックスタート事業の実施において、課題に感じていることはありますか？（複数回答）（N=968）



【事務局別】 ■ 図書館／教育委員会(N=685) ■ 母子保健担当課(N=182) ■ 子育て支援担当課(N=88)



補足 自治体規模が大きな自治体ほど、「ボランティアの募集・コーディネート」「予算の確保」を課題とする割合が高く、人口20万人以上の自治体では、5割強の自治体が予算を課題としてあげていた。また、健診・家庭訪問以外の機会に事業を実施している自治体では、5割弱が「ブックスタート・パック配付率の向上」を課題としていた。

【課題の具体的な内容】※一部抜粋

ブックスタート事業後のフォローアップ

- ・ 図書館利用につなげたいが、あまりうまくいっていない
- ・ 今後は図書館だけではなく、支援センターなどでのフォローも必要と感じている
- ・ 図書館に来ない方や読みきかせをしない家庭へのアプローチが難しいと感じている

ボランティアの募集・コーディネート

- ・ 参加しているボランティアの高齢化や、新規ボランティアの確保が課題
- ・ ボランティア数が多いが、参加率が低い
- ・ ボランティアのモチベーションの維持

職員・ボランティアの研修

- ・ 研修の予算や時間がない
- ・ 絵本の読み方以外の、乳幼児の発達などに関する研修が行えていない
- ・ ボランティアに意識・意欲・理解の差がある。研修を行っても参加されない方もいる
- ・ 司書が若い世代に変遷していくので、理念や個々の対応の仕方をきちんと伝えなければならないと思っている

対象者に応じた説明の仕方や接し方

- ・ 何年実施しても接し方に苦慮することがある
- ・ ボランティアによって対応に差がある
- ・ 障がいのある対象者や外国語を母語とする対象者への対応が不十分である

予算の確保

- ・ 年々予算が減っており、選書がしづらくなっている
- ・ 絵本の購入費用が高額のため、予算を確保するのが困難である
- ・ 財政部局との折衝の際、具体的な数字やデータが示しづらい

連携機関との体制づくり

- ・ 事業開始当初は、各関係機関と連携しながら、事業の進め方や選書等協議していたようだが、人事異動等により、そうした体制、関係性が薄くなっている
- ・ 町の事業なのにも関わらず、保健センターとの連携ができていない。
- ・ 図書館の運営が自治体から指定管理者へとかわった為、関係機関との調整に少し時間がかかった

手渡し絵本の選考

- ・ 兄弟・姉妹などで配付する絵本が重複しないための工夫
- ・ 複数ある絵本の中で、その絵本を選ぶ理由を説明しづらい

事業の評価・検証

- ・ 明確な数値で成果を表現しにくいいため、費用対効果などの事業評価が難しい
- ・ 事業の評価・検証のやり方が分からない
- ・ 評価・検証を行っていない

実施方法

- ・ 4か月健診時に手渡ししているが、ブックスタートが最後となっているため赤ちゃんも保護者も疲れていて、本だけもらって帰りたい人への対応が難しい
- ・ 健診の待ち時間にロビーで行うため、落ち着いた読みきかせができない

配付率の向上

- ・ 健診会場で絵本引換券を配付し、図書館・図書室で絵本を渡しているが、2割ぐらいが受け取りに来ない
- ・ ブックスタートに参加しなかった人に、2回案内を出しているが、取りに来ない人がある

その他

- ・ 業務量が増加している中、今後、人事異動等で児童サービスを兼務する職員が削減される可能性を踏まえ、ブックスタート事業の人員体制のあり方について検討する必要がある
- ・ 絵本の在庫は、劣化の可能性もあるので極力減らしたいが、現在の発注方法では管理が難しい
- ・ 過疎化が進み、出生数が減少しているので、ブックスタート対象者が少ない

● 集計表 (Q1、6、19、22、36は自由記述のため記載しておりません)

Q2 絵本は、一人あたり何冊手渡していますか？(N=979)

	自治体数	%
1冊	460	47.0%
2冊	485	49.5%
3冊以上	34	3.5%

Q3 ブックスタート事業で対象者に手渡している絵本は、全員同じタイトルですか？(N=968)

	自治体数	%
1 全員に同じタイトル (交換用の絵本は用意していない)	166	17.1%
2 全員に同じタイトルだが、 交換用の絵本も用意	355	36.7%
3 数タイトルの絵本の中から、 選んでもらう方法 (選択制)	384	39.7%
4 その他	63	6.5%

Q4 <Q3で「3」と答えた方> 何タイトルの中から、絵本を選んでもらいますか？(N=375)

	自治体数	%
2タイトル	38	10.1%
3タイトル	64	17.1%
4タイトル	70	18.7%
5タイトル	68	18.1%
6～10タイトル	97	25.9%
11タイトル以上	38	10.1%

Q5 ブックスタート事業で手渡す絵本を決める際、どのような点を考慮していますか？

	考慮 している	やや 考慮 している	どちら とも いえ ない	あまり 考慮 して いない	考慮 して いない
1 対象月齢の赤ちゃんの 反応を引き出しやすい (N=966)	762	160	41	3	0
	78.9%	16.6%	4.2%	0.3%	0.0%
2 対象月齢以降も 長く楽しめる (N=961)	405	393	132	28	3
	42.1%	40.9%	13.7%	2.9%	0.3%
3 絵本になじみのない 保護者にも、親しみ やすい (N=961)	543	303	97	15	3
	56.5%	31.5%	10.1%	1.6%	0.3%
4 母子だけでなく、 父子の絆も深められる (N=959)	249	290	343	62	15
	26.0%	30.2%	35.8%	6.5%	1.6%
5 典型的な家族像 (両親が揃った家庭 等)が想起されない (N=952)	146	184	448	135	39
	15.3%	19.3%	47.1%	14.2%	4.1%
6 装丁が丈夫(厚紙 仕様等)である (N=962)	295	350	222	76	19
	30.7%	36.4%	23.1%	7.9%	2.0%
7 ロングセラー等、 赤ちゃん絵本と して定評がある (N=966)	602	281	68	14	1
	62.3%	29.1%	7.0%	1.4%	0.1%
8 家庭での保有率が 低そうである (N=958)	143	303	339	133	40
	14.9%	31.6%	35.4%	13.9%	4.2%
9 過去数年間、 手渡していない 絵本である (N=953)	350	219	177	119	88
	36.7%	23.0%	18.6%	12.5%	9.2%

<10・11は、「一人あたり 2冊以上」手渡している場合のみお答えください>

	考慮 している	やや 考慮 している	どちら とも いえ ない	あまり 考慮 して いない	考慮 して いない
10 テーマが異なる 絵本を組み合わせる (N=489)	288	129	56	12	4
	58.9%	26.4%	11.5%	2.5%	0.8%
11 楽しめる月齢が 異なる絵本を 組み合わせる (N=488)	120	151	146	55	16
	24.6%	30.9%	29.9%	11.3%	3.3%

Q7 手渡す絵本の選考には、どのような機関・立場の人が関わっていますか？(〇はいくつでも)(N=979)

	自治体数	%
1 図書館・図書室	761	77.7%
2 教育委員会	120	12.3%
3 母子保健担当課	289	29.5%
4 子育て支援担当課	152	15.5%
5 保育園	34	3.5%
6 ボランティア	334	34.1%
7 その他	47	4.8%

Q8 絵本はどこから購入していますか？(N=981)

	自治体数	%
1 すべて当法人から購入している	873	89.0%
2 当法人及び当法人以外から、 それぞれ購入している	56	5.7%
3 すべて当法人以外から 購入している	51	5.2%
4 その他	1	0.1%

Q9 <Q8で「1」または「2」と答えた方> 当法人から絵本を購入している理由は？(〇はいくつでも)(N=928)

	自治体数	%
1 廉価で購入できるから	691	74.5%
2 ブックスタート事業に関する情報や 資料も得られるから	788	84.9%
3 外国語を母語とする対象者に対応する アイテム・情報が得られるから	181	19.5%
4 障がいのある対象者に対応する アイテム・情報が得られるから	137	14.8%
5 アドバイス ブックレットと一緒に 購入できるから	433	46.7%
6 布製バッグと一緒に購入できるから	456	49.1%
7 当法人からの絵本購入に適用される 「非営利のしくみ」を活用することで、 日本のブックスタートの普及・充実に つながるから	228	24.6%
8 その他	23	2.5%

Q10 <Q8で「2」または「3」と答えた方> 当法人以外から絵本を購入している理由は？(〇はいくつでも)(N=106)

	自治体数	%
1 地域振興のため	74	69.8%
2 当法人が提供していないタイトルを 手渡したいため	32	30.2%
3 納期が短いため	17	16.0%
4 注文方法の制約が少ないため	7	6.6%
5 その他	12	11.3%

Q11 アドバイスブックレット「赤ちゃんといっしょに
はじめまして 絵本」を手渡していますか？ (N=978)

	自治体数	%
1 手渡している	602	61.6%
2 手渡していない	376	38.4%

Q12 <Q 11で「1」と答えた方> 手渡している理由は？
(〇はいくつでも) (N=602)

	自治体数	%
1 事業の趣旨をわかりやすく 伝えられるから	582	96.7%
2 ブックスタート会場に来ていない家族 にも、事業の趣旨を伝えられるから	190	31.6%
3 デザインが親しみやすく、 保護者が手にとりやすいから	172	28.6%
4 その他	7	1.2%

Q13 <Q11で「2」と答えた方> 手渡していない理由は？
(〇はいくつでも) (N=371)

	自治体数	%
1 予算の確保が難しいから	229	61.7%
2 より多くの予算を絵本に充てたいから	183	49.3%
3 内容が物足りないから	2	0.5%
4 自治体として伝えたい内容 ではないから	4	1.1%
5 その他	58	15.6%

Q14 赤ちゃん一人あたりのブックスタート・パック費用は
いくらですか？そのうち、絵本の費用はいくらですか？

(1) 一人あたりのパック費用 (N=934)

	自治体数	%
～400円	5	0.5%
～500円	21	2.2%
～600円	76	8.1%
～700円	74	7.9%
～800円	72	7.7%
～900円	43	4.6%
～1000円	75	8.0%
～1100円	41	4.4%
～1200円	56	6.0%
～1300円	57	6.1%
～1400円	37	4.0%
～1500円	78	8.4%
～1600円	54	5.8%
～1700円	53	5.7%
～1800円	50	5.4%
～1900円	29	3.1%
～2000円	50	5.4%
～2100円	5	0.5%
～2200円	10	1.1%
～2300円	11	1.2%
～2400円	7	0.7%
～2500円	11	1.2%
～5000円	19	2.0%
平均値	1,284 円	
中央値	1,220 円	

(2) 一人あたりの絵本費用 (N=936)

	自治体数	%
～300円	1	0.1%
～400円	10	1.1%
～500円	75	8.0%
～600円	242	25.9%
～700円	60	6.4%
～800円	41	4.4%
～900円	30	3.2%
～1000円	114	12.2%
～1100円	97	10.4%
～1200円	91	9.7%
～1300円	52	5.6%
～1400円	27	2.9%
～1500円	23	2.5%
～1600円	23	2.5%
～1700円	12	1.3%
～1800円	10	1.1%
～1900円	3	0.3%
～2000円	11	1.2%
～4000円	14	1.5%
平均値	932 円	
中央値	940 円	

Q15 ブックスタート事業の予算を確保する上で、
有効だったものは何ですか？ (〇はいくつでも) (N=953)

	自治体数	%
1 首長など行政上層部の理解	423	44.4%
2 行政他部署の理解や連携	412	43.2%
3 保護者の声	184	19.3%
4 市民（保護者以外）の声	143	15.0%
5 事業成果に関するデータ・事例	149	15.6%
6 全国のブックスタート実施状況 （普及率）	267	28.0%
7 都道府県内のブックスタート実施状況 （普及率）	273	28.6%
8 国の法令	27	2.8%
9 市区町村が策定している計画	313	32.8%
10 特になし	140	14.7%
11 その他	76	8.0%

Q16 Q15で〇をつけた中で、特に有効だったと感じたものを
選び（3つ以内）、具体的な方法や、どのような点が有効だっ
たのか、記入してください。 (N=577)

	自治体数	%
1 首長など行政上層部の理解	147	25.5%
2 行政他部署の理解や連携	161	27.9%
3 保護者の声	94	16.3%
4 市民（保護者以外）の声	47	8.1%
5 事業成果に関するデータ・事例	57	9.9%
6 全国のブックスタート 実施状況（普及率）	55	9.5%
7 都道府県内のブックスタート 実施状況（普及率）	90	15.6%
8 国の法令	4	0.7%
9 市区町村が策定している計画	150	26.0%
10 特になし	0	0.0%
11 その他	48	8.3%

Q17 外国語を母語とする対象者への対応として、ブックスタート事業の中で取り組んでいることはありますか？ (N=975)

	自治体数	%
1 ある	251	25.7%
2 対応を検討中	92	9.4%
3 特になし	632	64.8%

Q18 <Q17で「1」と答えた方>当法人の多言語版の資料・アイテムを使用していますか？ (〇はいくつでも) (N=250)

	自治体数	%
1 「絵本紹介シート」*1を使用 (用意)	67	26.8%
2 「ブックスタート紹介シート」*2を使用 (用意)	102	40.8%
3 「アドバイスブックレット」の多言語版を使用 (用意)	167	66.8%
4 いずれも使用 (用意) していない	20	8.0%
5 多言語版の資料・アイテムを知らない	2	0.8%

Q20 障がいのある対象者への対応として、ブックスタート事業の中で取り組んでいることはありますか？ (N=971)

	自治体数	%
1 ある	130	13.4%
2 対応を検討中	142	14.6%
3 特になし	699	72.0%

Q21 <Q20で「1」と答えた方>当法人が提供する、視覚に障がいのある対象者向けの絵本や資料・アイテムを使用していますか？ (〇はいくつでも) (N=129)

	自治体数	%
1 「てんじつきさわるえほん」の「じゃあじゃあびりびり」や「しろくまちゃんのはっとけーき」を使用 (用意)	56	43.4%
2 点字・拡大文字版付き「アドバイスブックレット」を使用 (用意)	42	32.6%
3 「ブックスタート趣旨説明資料」*3を使用 (用意)	44	34.1%
4 いずれも使用 (用意) していない	15	11.6%
5 視覚に障がいのある対象者向けの絵本や資料・アイテムを知らない	2	1.6%

Q23 ブックスタート事業を実施したことによる手応えや変化はありますか？ (〇はいくつでも) (N=970)

	自治体数	%
1 健診・健康相談等への「参加率」「満足度」が向上した	98	10.1%
2 健診・健康相談等の待ち時間の有効活用ができるようになった	395	40.7%
3 親子の愛着形成について、自然な形で伝えられるようになった	365	37.6%
4 ブックスタート・バックを持参することで、健診未受診者等への家庭訪問がしやすくなった	122	12.6%
5 子育て支援センター等を利用する親子が増えた	85	8.8%
6 自治体の子育て支援事業について、保護者により関心を持ってもらえるようになった	213	22.0%
7 図書館・図書室を利用する親子が増えた	639	65.9%
8 図書館・図書室で新たな取り組みを開始した	174	17.9%
9 連携機関と協力し、新たな取り組みを開始した	61	6.3%
10 ボランティアが、新たな取り組みを開始した	53	5.5%
11 特に変化はない	31	3.2%
12 その他	50	5.2%

Q24 事業関係者 (連携機関やボランティア等) との情報共有は、どのように行っていますか？ (〇はいくつでも) (N=956)

	自治体数	%
1 ブックスタート事業の前後に、ミーティングを行っている	357	37.3%
2 定期的に会議や意見交換会を開催している	253	26.5%
3 日報等の記録を共有している	169	17.7%
4 活動報告書やブックスタートだより等を発行している	40	4.2%
5 情報共有は行っていない	224	23.4%
6 その他	164	17.2%

Q25 事業関係者向けの研修を実施していますか？ (N=974)

	自治体数	%
1 毎年実施している	145	14.9%
2 数年に一度実施している	95	9.8%
3 実施していない	677	69.5%
4 その他	57	5.9%

Q26 どのような研修を実施しています (したいです) か？ (〇はいくつでも) (N=841)

	自治体数	%
1 ブックスタートの理念や実施方法に関する講義/ロール・プレイング (疑似体験)	306	36.4%
2 赤ちゃん絵本や読み方に関する講義	475	56.5%
3 赤ちゃんの発達や子育て支援に関する講義	311	37.0%
4 関係者どうしの意見交換・交流	355	42.2%
5 事業の実施状況の報告	135	16.1%
6 新たに活動を始める人を対象とした、ブックスタート会場の見学	162	19.3%
7 他自治体のブックスタート会場の見学	175	20.8%
8 図書館、子育て支援センター、保健センター等の見学	59	7.0%
9 研修は必要ない	51	6.1%
10 その他	25	3.0%

Q27 ボランティアは、どのような方法で募集していますか？ (〇はいくつでも) (N=954)

	自治体数	%
1 自治体の広報紙やウェブサイト、チラシ等で公募	221	23.2%
2 読書、子育て支援、母子保健等の分野で活動している団体・個人に協力を依頼	433	45.4%
3 社会福祉協議会に登録しているボランティアに協力を依頼	30	3.1%
4 図書館・公民館の利用者や関係者の知り合い等に協力を依頼	159	16.7%
5 保育科等の学生に協力を依頼	1	0.1%
6 募集していない (ブックスタート事業にボランティアは携わっていない)	294	30.8%
7 その他	45	4.7%

*1 絵本の概要を8言語で、日本語の読みをローマ字で紹介

*2 事業の趣旨を11言語で紹介

*3 活動の趣旨や保護者の声等を点字/拡大文字で紹介

Q28 ブックスタート事業の実施において、課題に感じていることはありますか？（〇はいくつでも）（N=968）

	自治体数	%
1 予算の確保	243	25.1%
2 ボランティアの募集・コーディネート	293	30.3%
3 職員・ボランティアの研修	261	27.0%
4 連携機関との体制づくり	199	20.6%
5 対象者に応じた説明の仕方や接し方	252	26.0%
6 実施方法	150	15.5%
7 ブックスタート・バック配付率の向上	84	8.7%
8 手渡し絵本の選考	199	20.6%
9 事業の評価・検証	187	19.3%
10 ブックスタート事業後のフォローアップ	319	33.0%
11 特になし	111	11.5%
12 その他	23	2.4%

Q29 Q28で〇をつけた中で、特に課題に感じていることを選び（3つ以内）、具体的に、どのような点を課題と感じているか記入してください。（N=665）

	自治体数	%
1 予算の確保	108	16.2%
2 ボランティアの募集・コーディネート	198	29.8%
3 職員・ボランティアの研修	103	15.5%
4 連携機関との体制づくり	73	11.0%
5 対象者に応じた説明の仕方や接し方	86	12.9%
6 実施方法	72	10.8%
7 ブックスタート・バック配付率の向上	44	6.6%
8 手渡し絵本の選考	79	11.9%
9 事業の評価・検証	91	13.7%
10 ブックスタート事業後のフォローアップ	139	20.9%
11 特になし	0	0.0%
12 その他	18	2.7%

Q30 当法人からのお知らせや資料等を、以下の方法でご覧いただくことは可能ですか？

	はい	いいえ
1 メール（N=963）	869	94
	90.2%	9.8%
2 Facebook（N=877）	143	734
	16.3%	83.7%
3 Twitter（N=868）	126	742
	14.5%	85.5%
4 ウェブサイトからのPDF等のダウンロード（N=918）	768	150
	83.7%	16.3%

Q31 現在、ブックスタート・バックのご注文はFAXにて承っていますが、今後ウェブサイトからのご注文を希望しますか？（N=959）

	自治体数	%
1 ウェブサイトからの注文は難しい。FAXでの注文を希望する	404	42.1%
2 当面はFAXで問題ないが、数年以内にウェブサイトからの注文への移行を希望する	294	30.7%
3 早急に、ウェブサイトからの注文に移行することを希望する	22	2.3%
4 その他	239	24.9%

Q32 当法人では、3年に一度「絵本選考会議」を開催し、30タイトルの絵本を提供しています。絵本提供に関して、改善してほしいことはありますか？（〇はいくつでも）（N=959）

	自治体数	%
1 絵本の提供タイトル数を増やして欲しい	178	18.6%
2 3年ごとに30タイトルをすべて入れ替えて欲しい	33	3.4%
3 毎回選ばれるような定番タイトルのみを継続的に提供して欲しい（3年ごとの選考は不要）	32	3.3%
4 毎回選ばれるような定番タイトルは継続的に提供し、それ以外のタイトルは3年ごとにすべて入れ替えて欲しい	308	32.1%
5 注文方法（納期・書類等）を見直して欲しい	107	11.2%
6 現状のままでよい	461	48.1%
7 その他	46	4.8%

Q32付問 <Q32で「1」と答えた方>希望するタイトル数は？（N=168）

	自治体数	%
40タイトル	69	41.1%
50タイトル	78	46.4%
51タイトル以上	21	12.5%

Q33 当法人では、各自治体における事業をサポートできるよう、情報提供や研修、広報・調査等を行っています。今後、当法人に期待することは何ですか？（〇はいくつでも）（N=963）

	自治体数	%
1 ブックスタート事業に関する情報提供の充実	595	61.8%
2 研修会や講演会の充実	351	36.4%
3 ブックスタート事業の社会的認知度の向上	236	24.5%
4 ブックスタート事業に関する調査・研究	135	14.0%
5 特に期待することはない	97	10.1%
6 その他	12	1.2%

Q34 <Q33で「1」と答えた方>どのような内容を期待しますか？（〇はいくつでも）（N=595）

	自治体数	%
1 実施状況に関するデータ	273	45.9%
2 他自治体の実施事例	386	64.9%
3 親子に接する際のポイント	383	64.4%
4 読みきかせの仕方	292	49.1%
5 絵本に関する情報	352	59.2%
6 赤ちゃんの発達に関する情報	269	45.2%
7 その他	8	1.3%

Q35 <Q33で「2」と答えた方>どのような内容を期待しますか？（〇はいくつでも）（N=349）

	自治体数	%
1 ブックスタート事業に関する報告	134	38.4%
2 絵本や読みきかせに関する講演	260	74.5%
3 赤ちゃんの発達に関する講演	197	56.4%
4 他自治体担当職員との意見交換	69	19.8%
5 ボランティアを交えての他自治体との意見交換	86	24.6%
6 その他	11	3.2%

● NPOブックスタートへの要望 について

今回のアンケート調査結果を踏まえ、情報提供をはじめ、研修事業、ブックスタート・パックの提供、広報活動等当法人の事業について、改めて検討していきます。

また、多くのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。ご要望については、以下のとおりすすめていたいと考えています。

情報提供

< 実施事例 >

- 調査結果をもとに、より幅広い情報提供を心がけていきたいと考えています。
- ご要望のあった「**小規模自治体の実施事例**」や「**研修事例**」については、2020年度のニュースレターで取り上げていく予定です。また、「**フォローアップ事例**」についてはニュースレターNo.66で、「**障がいがある赤ちゃんや保護者への対応**」については『別冊ハンドブック 障がいのある方への対応を考えるために ～視覚・聴覚の障がいを中心に～』などで紹介していますので、ご参照ください。

< ブックスタート赤ちゃん絵本（30タイトル）に関する情報 >

- 「**30タイトルの中で人気の絵本**」を教えて欲しいとのご要望がありましたが、手渡す冊数や対象となる赤ちゃんの月齢は自治体によって異なります。また、対象者全員に同じタイトルの絵本を手渡している自治体もあれば、対象者が数タイトルの中から選択する自治体もあります。そのため、どの絵本が人気があるとは一概に言うことはできません。
ブックスタートで手渡す絵本は、公共事業の中で手渡されるため、選考過程や理由を明確にしておく必要があります。各自治体がどのように手渡す絵本を選んでいるのかは、ブックスタート・ハンドブック [第7版] p54 やニュースレター No.60で紹介しています。
- 「**絵本の内容がわかるよう、購入ガイドで本文ページも掲載して欲しい**」とのご要望については、著作権や紙面スペースの問題もありお応えできかねますが、実際に絵本を手にとり選んでいただけるよう、当法人では30タイトルの貸し出しを行っています。詳しくは、お問い合わせください。
- 「**ブックスタート赤ちゃん絵本の選考委員**」については、当法人ウェブサイトやニュースレター（2018～2020年度選考委員については No.58）で紹介しています。

< 絵本と赤ちゃんの月齢に関する情報 >

- 赤ちゃんの発達や個性は一人ひとり異なり、同じ絵本でも成長に合わせて様々な楽しみ方をします。また、出版社によっても、対象年齢についての考え方は様々です。そのため、当法人が絵本の対象年齢を明示することは難しく、「**月齢別おすすめ絵本**」という形での情報提供はできませんが、ブックスタート赤ちゃん絵本30タイトルについては、赤ちゃんの発達に応じた楽しみ方を購入ガイドの説明文により詳しく記載していくことを検討していきます。

< その他（ポスター・DVD） >

- ブックスタートの目的を紹介する「**ポスター**」については、右図のポスターを無償で提供しています。必要部数をお送りしますので、お問い合わせください。
- ブックスタートに関する新たな「**DVD**」については、今後、ウェブサイトでの動画配信なども視野に入れながら、検討していきます。



(A2・カラー)

当法人では、各自治体の事業運営の参考となるような情報を提供していきたいと考えています。そのため、どのような情報を必要とされているのか、ぜひお知らせいただければと思っています。「こんな時、他の自治体はどうしている?」「〇〇の事例はない?」など、いつもお気軽にお問い合わせください。

< 研修会への職員派遣、講師紹介 >

- ブックスタートに関する研修会・講座などへ当法人職員を派遣する際、交通費（実費）のご負担をお願いしていますが、今年度、負担が難しい自治体へのサポートの一環として「**負担額0円での職員派遣**」を実施しました。その継続については、今年度の開催状況をもとに検討中です。検討結果は4月にお知らせします。
- 「**ブックスタート以外のテーマ**」については、当法人の職員派遣は行っておりません。例えば、読みきかせの仕方や絵本に関しては都道府県立図書館、赤ちゃんの発達に関しては母子保健担当課など、テーマに応じて各機関にご相談ください。

< ブックスタート研修会（開催地） >

- 研修会の開催地については、具体的な地名も含め様々なご要望をいただきました。2020年度については、青森県で開催予定ですが、2021年度以降も各都道府県を巡回して開催する予定です。お近くで開催の際には、ぜひご参加ください。

< 子ども・社会を考える講演会シリーズ（開催地） >

- 講演会シリーズの開催地については、講師や運営の都合上、首都圏以外での開催をお約束することは難しい状況ですが、講演録をお届けしますので、何卒ご了承ください。

ブックスタート・パックの提供

< 注文方法・書類 >

- 「**ウェブサイトからの注文**」への移行は、「難しい」とのご回答が多かったことから、当面見合わせることにしました。
- 「**PDF形式の見積書**」については、メールにてお送りしますので、必要があればご連絡ください。
- 検品に時間がかかるため「**物品受領書**」の**返信期限**を延ばして欲しいとのご要望がありましたが、不良品の交換については、受領書返信後も受け付けています。2週間以内の検品が難しい場合には、まずは数量のみご確認ください。

< 納期 >

- 「**納期の短縮**」に関しては、多くの自治体からご要望をいただきました。しかしながら、絵本については出版社で増刷が必要になる場合もあるため、注文数を確実に希望日にお届けするためには、最低2か月の期間が必要になります。申し訳ありませんが、何卒ご了承ください。
ただし、予算確定等の状況により締切日までの注文が難しい場合は、できる限り柔軟に対応しますので、まずはご相談ください。

< ブックスタート赤ちゃん絵本（30タイトル）の提供 >

- 提供する30タイトルについて、価格帯、装丁、内容など様々なご意見をいただきました。今春開催予定の絵本選考会議の際に、自治体からのご意見として選考委員に共有いたします。
- 「**提供タイトル数**」「**選考会議開催のタイミング**」については、前回（2017年開催）の選考会議から、20→30タイトル、2年→3年に変更したこともあり、今春の会議はこの形での選考を予定しています。
- 「**より廉価での絵本提供**」のご要望については、残念ながらお応えすることは難しい状況です。運送業界の運賃値上げに伴い、ブックスタート・パックの提携運送会社との契約料金が2018年1月から改定となっています。しかしながら、自治体の予算編成等を考慮し、絵本などブックスタート・パックの価格（送料込み）は、値上げせずに提供していることもあり、これ以上の対応はできかねること、何卒ご理解ください。

< 再度絵本を手渡す事業（ブックスタートプラス、セカンドブック等）への絵本提供 >

- 特別な価格と流通が適用される「非営利のしくみ」による絵本提供は、「最初のきっかけづくりの機会」となるブックスタート事業を支援するために、出版関連各社の理解と協力によって運用されているものです。そのため、再度絵本を手渡す事業などには適用されません。何卒ご了承ください。

< その他アイテム >

- 「エプロン」のサイズに関するご要望をいただきましたが、2018年度からサイズを調整しやすいよう、ひもを後ろで結ぶデザインに変更しました。
- 生産工場における人件費の上昇により提供を終了した「よだれかけ」については、その後も状況が変わっていないことから、提供再開の予定はありません。

広報／調査

< ブックスタート事業の認知度向上 >

- ブックスタート事業の認知度向上について、行政トップへの周知やマスコミを利用した広報など、いくつか具体的なご意見・ご要望をいただきました。当法人でも、認知度向上は課題だと感じており、各メディアへのニュースリリースの発信などにも注力し始めたところです。
ブックスタートが日本に紹介されてから20年近くがたち、社会の状況も変化している中、事業の新たな可能性も探りながら、今まで以上に広報活動に力を入れていきます。

< 事業評価・検証 >

- 「事業に関するデータが少ない」「一定の成果や評価が報告されたものがあれば知りたい」など、ブックスタート事業の評価についてご意見・ご要望をいただきました。当法人では、『ブックスタートがもたらすものに関する研究レポート』*（2014年）を刊行していますが、来年度の事業計画の中で、事業評価・検証についても、検討していきます。
- * 『ブックスタートがもたらすものに関する研究レポート』は各自治体にお届けしていますが、当法人ウェブサイトでも全文（PDF）をご覧いただけます。

その他

< 今回のアンケート調査について >

- アンケート調査票について、「記入しづらい」「パソコンで入力できるようデータ形式にして欲しい」とのご意見・ご要望をいただきました。今後アンケート調査へのご協力をお願いする際には、少しでもご負担を減らすよう配慮いたします。

ブックスタート事業や当法人の取り組みについて、ご意見・ご要望がございましたら、
今後も、ぜひお聞かせいただきたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

< 本調査に関する問い合わせ先 >

NPOブックスタート アンケート担当（安井）

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階 Tel: 03-5228-2891 Fax: 03-5228-2894

E-mail: info@bookstart.or.jp [http:// www.bookstart.or.jp/](http://www.bookstart.or.jp/)

3 保護者アンケート調査結果（2020年度）

ブックスタート事業に関する「保護者アンケート調査」結果報告

～ 事業開始前／開始後の変化から見たもの ～

2021.4

従来の事業に変えてブックスタート事業を開始することで、どのような変化が起こるのか？

東京都小平市および神奈川県相模原市のご協力により、ブックスタート事業開始前／開始後の保護者それぞれにアンケート調査を行いました。

調査結果は当法人ウェブサイト（各種資料ダウンロードページ）で公表していますが、一部をご紹介します。

調査概要 1歳6か月児健診対象者に調査票を郵送。ブックスタート事業開始前に行っていた旧事業、もしくはブックスタート事業について回答してもらい、健診時に回収。

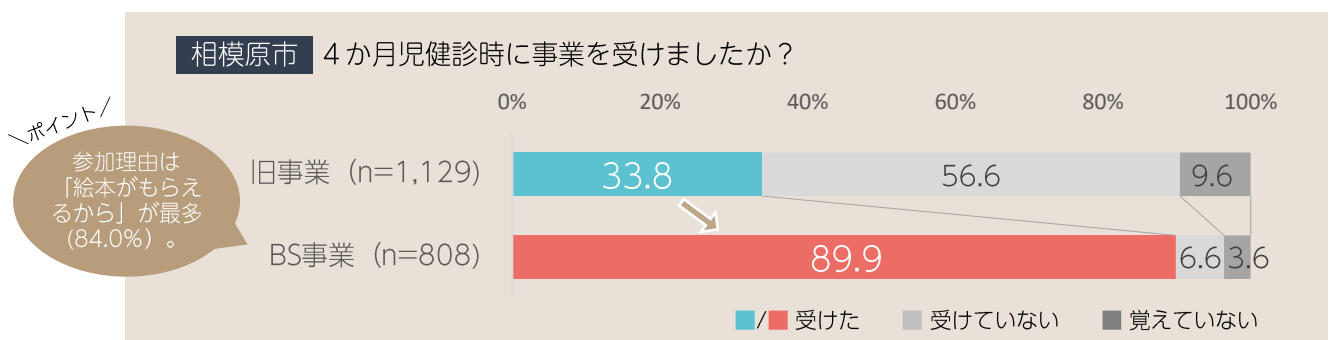
小平市 実施機会：3～4か月児健診		相模原市 実施機会：4か月児健診	
2018年4月に、旧事業からブックスタート事業に変更		2018年8月に、旧事業からブックスタート事業に変更	
旧事業	ブックスタート事業	旧事業	ブックスタート事業
●事業内容 ① 親子(集団)に読みきかせ ② 絵本配付なし	●事業内容 ① 親子一組ずつに読みきかせ ② 絵本配付あり	●事業内容 ① 親子一組ずつに読みきかせ ② 絵本配付なし	●事業内容 ① 親子一組ずつに読みきかせ ② 絵本配付あり
●回答者 494人	●回答者 549人	●回答者 1,244人	●回答者 874人
●調査期間 2019年3月～ 2019年5月、7月	●調査期間 2019年11月～ 2020年2月	●調査期間 2019年6月～ 2019年10月	●調査期間 2019年11月～ 2020年3月

以下グラフのうち肯定的な回答について、旧事業は ■■■、ブックスタート事業は ■■■■ で表示。

※ グラフ等の構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

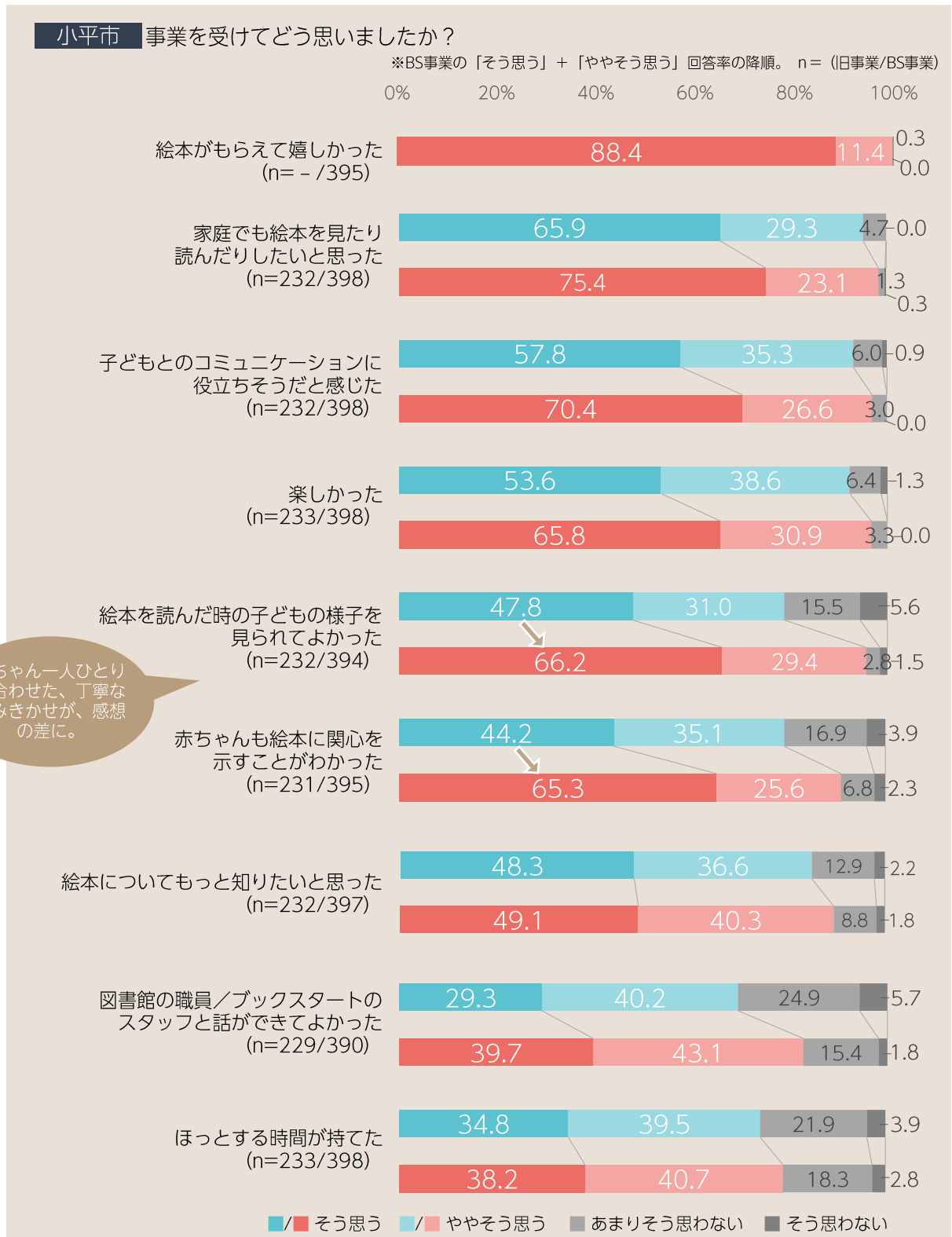
1 絵本を配付するブックスタート事業は「参加率」が高い

- 旧事業とブックスタート事業（以下BS事業）の参加率を比較すると、小平市では74.9%→96.5%（21.6ポイント増）、相模原市では33.8%→89.9%（56.1ポイント増）と、いずれもBS事業の方が参加率が高いことが分かった。
- 第2子以降や事業以前は読みきかせを行っていなかった親子も、BS事業には参加する傾向が両市ともに見られた。BS事業は出生順位・絵本への関心に関わらず、事業への参加を促していると考えられる。



2 一組ずつ丁寧に対応するブックスタート事業は、肯定的な感想が多い

- 読みきかせ方法を集団から親子一組ずつに変更した小平市では、全項目において、旧事業よりもBS事業の方が肯定的な感想を抱く保護者が多かった。
- 「赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった」「絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった」は、特に差異が大きかった。一組ずつへの丁寧な読みきかせは、赤ちゃんも絵本を楽しむことを保護者に分かりやすく示すと思われる。

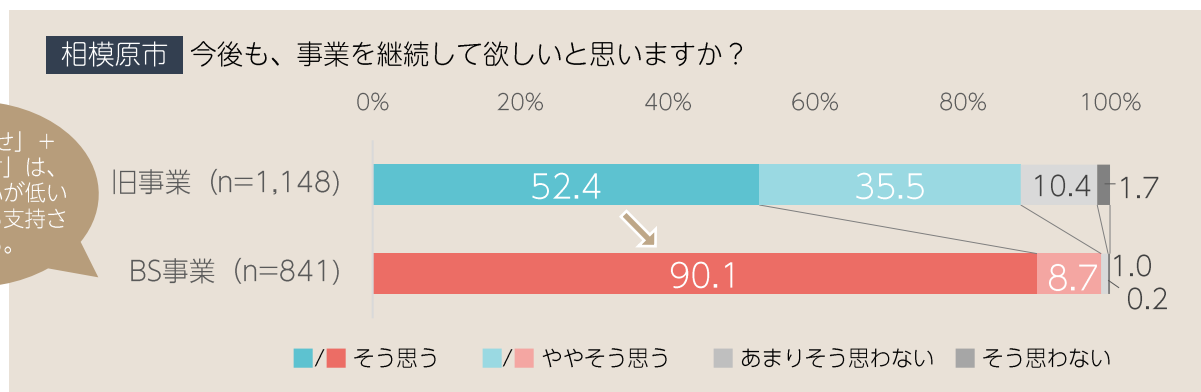


3 ブックスタート事業は、保護者からの「支持率」が高い

- 旧事業・BS事業に対する事業継続意向については、小平市では「そう思う」が63.1%→90.7%（27.7ポイント増）、相模原市では52.4%→90.1%（37.7ポイント増）と、いずれもBS事業の方が継続を積極的に支持する割合が高かった。
- 相模原市では、絵本の読みきかせ頻度が週1回未満の保護者の88.2%が「そう思う」と回答していた。読みきかせ頻度の低い家庭でも配付した絵本が活用されており、それが事業継続意向につながっている可能性がみられた。

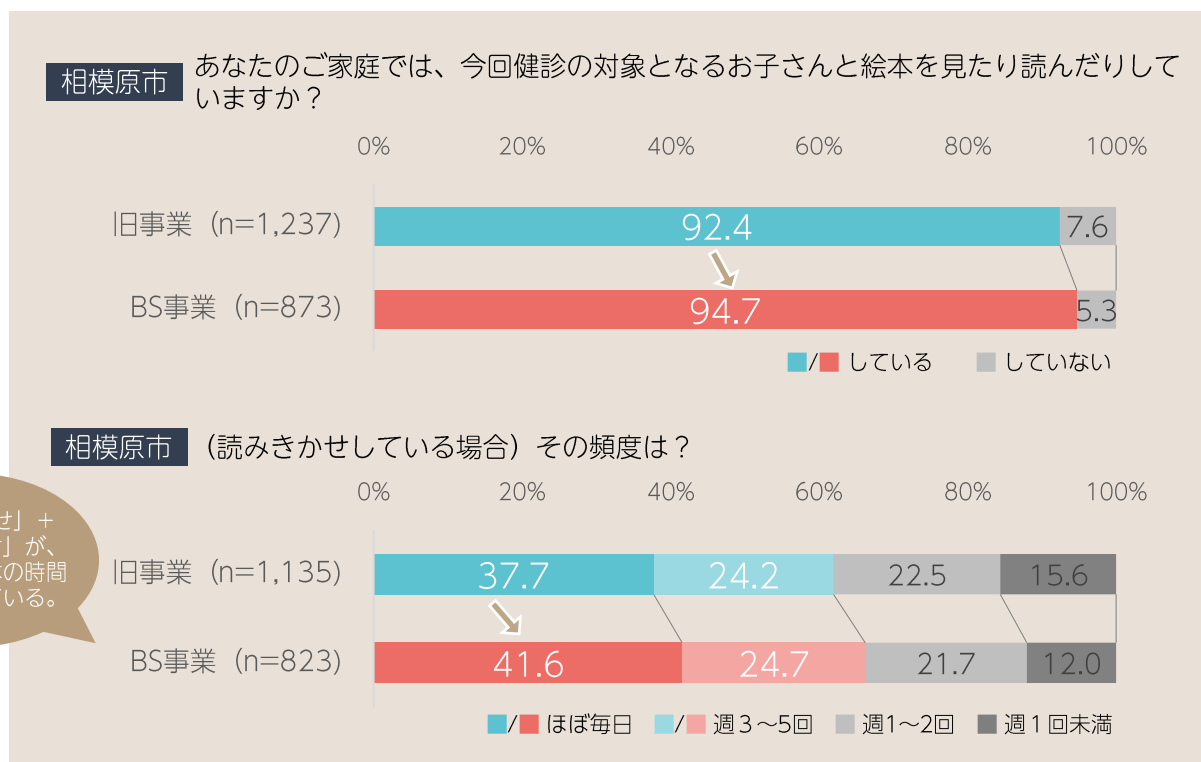
ポイント／

「読みきかせ」＋「絵本の配付」は、絵本への関心が低い保護者からも支持されている。



4 ブックスタート事業は、読みきかせるの定着につながる

- 旧事業に比べ、BS事業の方が読みきかせをしている割合が若干高かった（小平市 95.5%→97.1%、相模原市 92.4%→94.7%）。
- 読みきかせ頻度別にみた場合、BS事業の方が「ほぼ毎日」「週3～5日」の割合が高く、家庭に読みきかせをより定着させている可能性がある。



ポイント／

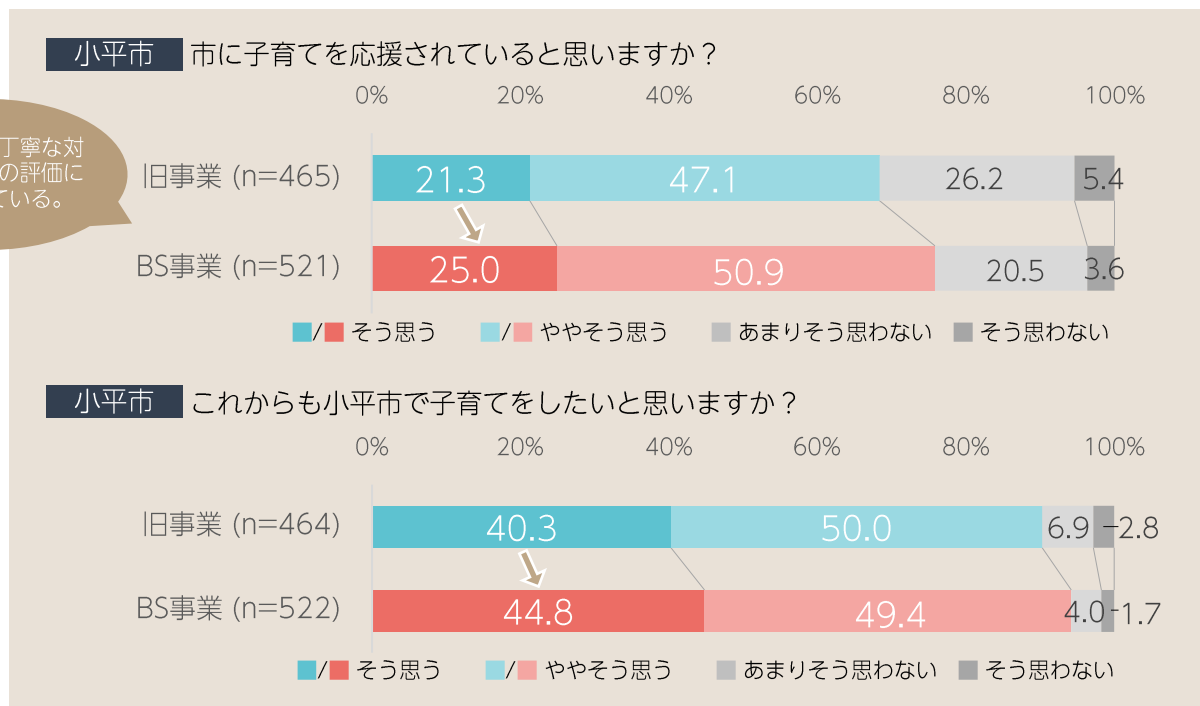
「読みきかせ」＋「絵本の配付」が、家庭での絵本の時間につながっている。

5 ブックスタート事業は、市に対する肯定的評価につながる

- 市に子育てを応援されていると感じる保護者は、BS事業の方が多かった（小平市 68.4%→75.8%、相模原市 68.4%→75.9%）。
- これからも市で子育てをしたいと考える保護者も、BS事業の方が若干多かった（小平市 90.3%→94.3%、相模原市 84.9%→89.1%）。
- BS事業が、市に対する肯定的な評価につながっている可能性が考えられる。

ポイント

スタッフの丁寧な対応も、市への評価につながっている。



ブックスタート事業を受けた

保護者の声

- 1人目（現在5歳）の時にはなかったので、無料で絵本をいただけることには驚いたのですが、市が力をいれているなと感心しました。子どもが小さいうちから、本を親が意識できるのでいい機会だと思います。
- 一緒に子育てを応援して頂いているように感じて心強いです。
- 4か月の子に読んでみせてくれて、赤ちゃんがじっと見つめている様子を見せてくれて良かったです。ただ絵本を配付するだけでない親にも子にも有意義な方法だと思います。
- 絵本はいつくらいから読んであげたらいいかなど分からないまま、私自身も日々の育児に追われて毎日が過ぎていたので、こういう機会があると、それを知るきっかけにもなるので、是非継続して頂けたらいいと思いました。
- 4か月児健診で受けた際は、子育てが大変な時期で、やさしくスタッフの方が見てくれてとても安心しました。この頃はずっと抱っこだから、少し解放されたい時期でもあるので、誰かに見てもらえてる中で赤ちゃんを寝かせられて本を読んでもらえるのは良かったです。
- ブックスタートでいただいた『ぴょーん』がとても気に入っています。読みきかせも体験して、子どもの様子が見られて大変良かったです。
- ブックスタートはとてもよい機会になると思います。何をどのように、どれから始めればいいのかわからない中で、本の読みきかせについて考える余裕はなかったので、健診と一緒にそのような時間があって良かったです。
- 4か月児健診で『じゃあじゃあびりびり』をもらってから、今では自分で本を持ってきたり、バーバーと一緒に声を出すようになりました。プレゼントしてもらえたという思いもあり、思い出の1冊になりそうです。

小平市ブックスタート事業に関する アンケート調査 報告書

2020年12月25日
NPOブックスタート

目次

- 1 調査概要
- 2 集計結果 ※元データおよびクロス集計は、別添CD-ROMに収録
 - (1) 回答者属性
 - (2) 旧事業（ブックスタート事業 開始前）
 - (3) ブックスタート事業
- 3 調査結果から見てきたこと
 - (1) 事業への参加率
 - (2) 事業の感想
 - (3) 絵本の活用度
 - (4) 絵本をプレゼントすることへの評価
 - (5) 事業継続意向
 - (6) 家庭での絵本との関わり
 - (7) 市の子育て支援への評価
 - (8) 考察 ～今後の取り組みに向けて
- 4 自由記述
 - (1) 旧事業
 - (2) ブックスタート事業
- 5 調査票

● 集計結果について

- ・ 各表の数字は、回答者数と構成比（％）を表しています。
- ・ 不明／未回答は、n数から除いています。
- ・ 表／グラフの構成比（％）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%とならない場合があります。
- ・ 「保護者の声」は自由記述より抜粋しています。

1 調査概要

目 的： ブックスタート事業*を受けた保護者と受けていない保護者に対し、調査票調査を行うことで事業がもたらす変化・効果を明らかにし、ブックスタート事業の意義を検証する。

*小平市のブックスタート事業開始は2018年4月。

調査対象： 小平市において1歳6か月児健診の対象となった赤ちゃんの保護者 1,157人

① 旧事業時（ブックスタート事業 開始前）に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 554人

② ブックスタート事業開始後に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 603人

調査機会： 1歳6か月児健診

実施時期： 2019年3月～2019年5月、7月 および 2019年11月～2020年2月

① 旧事業時（ブックスタート事業 開始前）に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2019年3月～2019年5月、7月

② ブックスタート事業開始後に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2019年11月～2020年2月

実施方法： 対象者に事前に送付する問診票等の資料とともに調査票を郵送。健診時に会場にて回収。

回 収 数： 1,043人（回収率：90.1%）

① 旧事業時（ブックスタート事業 開始前）に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 494人（回収率：89.2%）

② ブックスタート事業開始後に、3～4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 549人（回収率：91.0%）

【事業概要】

	① 旧事業（ブックスタート事業 開始前）	② ブックスタート事業
実施機会	3～4か月児健診	3～4か月児健診
実施対象	健診を受診した親子(集団)	健診を受診した親子(一組ずつ)
説明・読みきかせの担当	図書館職員	ボランティア・図書館職員
絵本配布	無し	有り

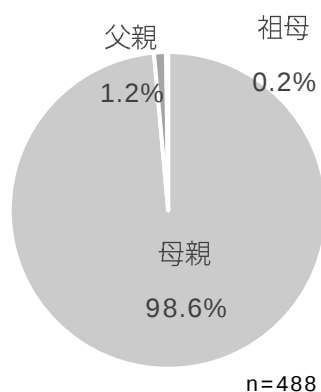
2 集計結果

※ 元データおよびクロス集計は、別添CD-ROMに収録。

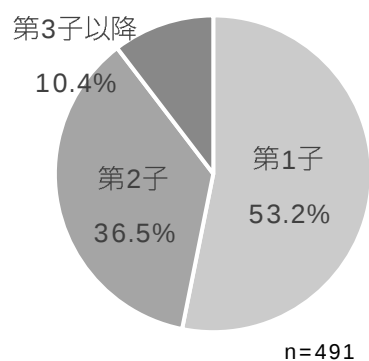
2-1 回答者属性

① 旧事業

【子どもと回答者の関係】

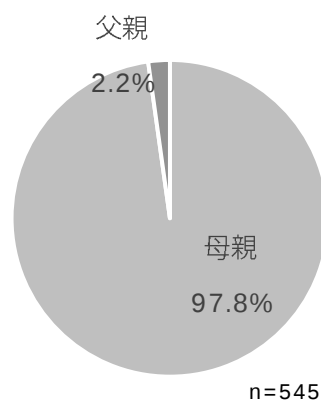


【子どもの出生順位】

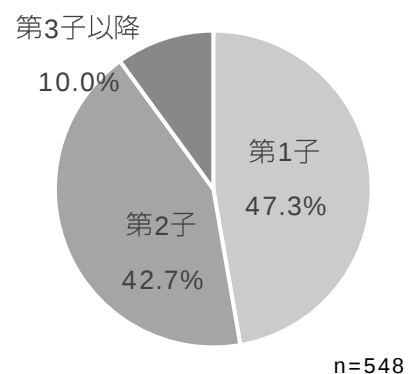


② ブックスタート事業

【子どもと回答者の関係】



【子どもの出生順位】



2-2 旧事業（ブックスタート事業 開始前）

家庭での絵本との関わりについて

- 1 あなたのご家庭では、今回健診の対象となるお子さんと絵本を見たり読んだりしていますか？
(n=493)

している	471	95.5%
していない	22	4.5%

- 2 （読みきかせをしている場合）その頻度は？ (n= 469)

週1回未満	51	10.9%
週1～2回	99	21.1%
週3～5回	110	23.5%
ほぼ毎日	209	44.6%

- 3 （読みきかせをしている場合）誰と一緒に読みますか？（複数回答） (n=469)

母親	457	97.4%
父親	280	59.7%
祖母	67	14.3%
祖父	28	6.0%
きょうだい	98	20.9%
その他	13	2.8%

- 4 （読みきかせをしている場合）いつ頃から？ (n=459)

3～4か月児健診の前から	246	53.6%
3～4か月児健診の後から	213	46.4%

- 5 （3～4か月児健診の後からの場合）3～4か月児健診以前に、絵本を見たり読んだりしていなかった理由は？（複数回答） (n=208)

子どもに絵本はまだ早いから	46	22.1%
おもちゃで十分だから	35	16.8%
絵本を借りに行くのは大変だから	9	4.3%
絵本は価格が高く買うのが難しいから	2	1.0%
絵本を持っていなかったから	39	18.8%
忙しいから	60	28.8%
その他	66	31.7%

※その他の理由は「子どもが興味を示さなかった」「上の子の世話に追われていた」等

6 (読みきかせをしている場合) 絵本や読みきかせに関して参考になっている (なった) 情報は？
(複数回答) (n=372)

図書館の資料	69	18.5%
図書館のホームページ	2	0.5%
図書館のおはなし会	48	12.9%
図書館職員のアドバイス	9	2.4%
育児に関する書籍/雑誌	120	32.3%
絵本に関する書籍/雑誌	74	19.9%
育児に関するホームページ/SNS/アプリ	120	32.3%
絵本に関するホームページ/SNS/アプリ	73	19.6%
友人からの情報	114	30.6%
その他	91	24.5%

※その他は「保育園の情報」「本屋」「幼児教育関連企業の情報」等

7 (読みきかせをしていない場合) その理由は？ (複数回答) (n=20)

外遊びやおもちゃで十分だから	4	20.0%
保育園で読んでもらっているから	4	20.0%
絵本を借りに行くのは大変だから	1	5.0%
絵本は価格が高く買うのが難しいから	1	5.0%
絵本を持っていないから	0	0.0%
子どもが絵本に関心がないから	7	35.0%
忙しいから	10	50.0%
その他	6	30.0%

8 ご家庭で、お子さんと絵本を見たり読んだりすることをどのように捉えていますか？
好ましい点、好ましくない点それぞれお答えください。 (複数回答)

(好ましい点) (n=486)

家族で楽しみを共有できる	195	40.1%
絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	330	67.9%
子どもが楽しめる	404	83.1%
子どもの感性が育つ	360	74.1%
子どもに言葉や知識が身につく	383	78.8%
子どもの成長や個性を感じられる	241	49.6%
親が癒される	73	15.0%
特になし	3	0.6%
その他	7	1.4%

(好ましくない点) (n=441)

時間がとられる	107	24.3%
読むのが面倒である	79	17.9%
親が楽しめない	12	2.7%
特になし	241	54.6%
その他	48	10.9%

3～4 か月児健診で行った、図書館職員による説明や読みきかせについて

9 小平市健康センターで実施している 3～4 か月児健診を受診しましたか？ (n=478)

受診した	378	79.1%
受診していない	100	20.9%

10 (受診した場合) 図書館職員の説明を聞きましたか？ (n=375)

聞いた	281	74.9%
聞いていない	31	8.3%
覚えていない	63	16.8%

11 (説明を聞いた場合) その際、絵本の読みきかせを体験しましたか？ (n=279)

した	245	87.8%
していない	34	12.2%

12 (説明を聞いた場合) 図書館職員による説明や読みきかせを受けてどう思いましたか？

① 楽しかった (n=233)

そう思う	125	53.6%
ややそう思う	90	38.6%
あまりそう思わない	15	6.4%
そう思わない	3	1.3%

② ほっとする時間が持てた (n=233)

そう思う	81	34.8%
ややそう思う	92	39.5%
あまりそう思わない	51	21.9%
そう思わない	9	3.9%

③ 絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった (n=232)

そう思う	111	47.8%
ややそう思う	72	31.0%
あまりそう思わない	36	15.5%
そう思わない	13	5.6%

④ 赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった (n=231)

そう思う	102	44.2%
ややそう思う	81	35.1%
あまりそう思わない	39	16.9%
そう思わない	9	3.9%

⑤ 子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた (n=232)

そう思う	134	57.8%
ややそう思う	82	35.3%
あまりそう思わない	14	6.0%
そう思わない	2	0.9%

⑥ 家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った (n=232)

そう思う	153	65.9%
ややそう思う	68	29.3%
あまりそう思わない	11	4.7%
そう思わない	0	0.0%

⑦ 絵本についてもっと知りたいと思った(n=232)

そう思う	112	48.3%
ややそう思う	85	36.6%
あまりそう思わない	30	12.9%
そう思わない	5	2.2%

⑧ 図書館の職員と話ができてよかった (n=229)

そう思う	67	29.3%
ややそう思う	92	40.2%
あまりそう思わない	57	24.9%
そう思わない	13	5.7%

- 13 今後も、3～4か月児健診で図書館職員による説明や読みきかせを継続して欲しいと思いますか？ (n=452)

そう思う	285	63.1%
ややそう思う	130	28.8%
あまりそう思わない	31	6.9%
そう思わない	6	1.3%

図書館について

- 14 小平市の図書館や図書館の分室を利用したことはありますか？ (n=463)

利用したことがある	309	66.7%
利用したことはないが、今後利用したい	125	27.0%
利用したことも今後利用する予定もない	29	6.3%

- 15 (利用したことがある場合) 利用頻度は？ (n=306)

週1回以上	11	3.6%
月2～3回	80	26.1%
月1回程度	62	20.3%
3～4か月に1回程度	70	22.9%
年に1～2回程度	83	27.1%

- 16 (利用したことがある場合) 利用目的は？ (複数回答) (n=190)

子ども用の本を借りるため	150	78.9%
自分用の本を借りるため	81	42.6%
おはなし会に参加するため	35	18.4%
調べものをするため	20	10.5%
その他	7	3.7%

小平市について

- 17 小平市に子育てを応援されていると思いますか？ (n=465)

そう思う	99	21.3%
ややそう思う	219	47.1%
あまりそう思わない	122	26.2%
そう思わない	25	5.4%

18 これからも小平市で子育てをしたいと思いますか？ (n=464)

そう思う	187	40.3%
ややそう思う	232	50.0%
あまりそう思わない	32	6.9%
そう思わない	13	2.8%

2-3 ブックスタート事業

家庭での絵本との関わりについて

- 1 あなたのご家庭では、今回健診の対象となるお子さんと絵本を見たり読んだりしていますか？
(n=549)

している	533	97.1%
していない	16	2.9%

- 2 (読みきかせをしている場合) その頻度は？ (n= 529)

週1回未満	44	8.3%
週1～2回	95	18.0%
週3～5回	129	24.4%
ほぼ毎日	261	49.3%

- 3 (読みきかせをしている場合) 誰と一緒に読みますか？ (複数回答) (n=531)

母親	516	97.2%
父親	339	63.8%
祖母	64	12.1%
祖父	29	5.5%
きょうだい	143	26.9%
その他	14	2.6%

- 4 (読みきかせをしている場合) いつ頃から？ (n=524)

3～4か月児健診の前から	280	53.4%
3～4か月児健診の後から	244	46.6%

- 5 (3～4か月児健診の後からの場合) 3～4か月児健診以前に、絵本を見たり読んだりしていなかった理由は？ (複数回答) (n=229)

子どもに絵本はまだ早いから	67	29.3%
おもちゃで十分だから	31	13.5%
絵本を借りに行くのは大変だから	3	1.3%
絵本は価格が高く買うのが難しいから	0	0.0%
絵本を持っていなかったから	49	21.4%
忙しいから	56	24.5%
その他	62	27.1%

※その他の理由は「子どもが興味を示さなかった」「余裕がなかった」「破ってしまうから」等

6 (読みきかせをしている場合) 絵本や読みきかせに関して参考になっている (なった) 情報は？
(複数回答) (n=444)

図書館の資料	75	16.9%
図書館のホームページ	14	3.2%
図書館のおはなし会	36	8.1%
図書館職員のアドバイス	8	1.8%
育児に関する書籍/雑誌	122	27.5%
絵本に関する書籍/雑誌	74	16.7%
育児に関するホームページ/SNS/アプリ	147	33.1%
絵本に関するホームページ/SNS/アプリ	86	19.4%
友人からの情報	134	30.2%
その他	100	22.5%

※その他は「保育園の情報」「本屋」「祖母」等

7 (読みきかせをしていない場合) その理由は？ (複数回答) (n=16)

外遊びやおもちゃで十分だから	4	25.0%
保育園で読んでもらっているから	2	12.5%
絵本を借りに行くのは大変だから	1	6.3%
絵本を持っていないから	0	0.0%
子どもが絵本に関心がないから	9	56.3%
忙しいから	6	37.5%
その他	4	25.0%

8 ご家庭で、お子さんと絵本を見たり読んだりすることをどのように捉えていますか？
好ましい点、好ましくない点それぞれお答えください。 (複数回答)

(好ましい点) (n=540)

家族で楽しみを共有できる	238	44.1%
絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	370	68.5%
子どもが楽しめる	452	83.7%
子どもの感性が育つ	390	72.2%
子どもに言葉や知識が身につく	436	80.7%
子どもの成長や個性を感じられる	270	50.0%
親が癒される	94	17.4%
特になし	5	0.9%
その他	6	1.1%

(好ましくない点) (n=493)

時間がとられる	123	24.9%
読むのが面倒である	84	17.0%
親が楽しめない	8	1.6%
特になし	281	57.0%
その他	40	8.1%

3～4 か月児健診で実施している「ブックスタート」事業について

9 小平市健康センターで実施している 3～4 か月児健診を受診しましたか？ (n=543)

受診した	461	84.9%
受診していない	82	15.1%

10 (受診した場合) ブックスタートの絵本を受け取りましたか？ (n=460)

受け取った	444	96.5%
受け取っていない	10	2.2%
覚えていない	6	1.3%

11 (絵本を受け取った場合) その際、絵本の読みきかせを体験しましたか？ (n=443)

した	398	89.8%
していない	45	10.2%

12 (絵本を受け取った場合) 図書館職員による説明や読みきかせを受けてどう思いましたか？

① 楽しかった (n=398)

そう思う	262	65.8%
ややそう思う	123	30.9%
あまりそう思わない	13	3.3%
そう思わない	0	0.0%

② ほっとする時間が持てた (n=398)

そう思う	152	38.2%
ややそう思う	162	40.7%
あまりそう思わない	73	18.3%
そう思わない	11	2.8%

③ 絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった (n=394)

そう思う	261	66.2%
ややそう思う	116	29.4%
あまりそう思わない	11	2.8%
そう思わない	6	1.5%

④ 赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった (n=395)

そう思う	258	65.3%
ややそう思う	101	25.6%
あまりそう思わない	27	6.8%
そう思わない	9	2.3%

⑤ 子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた (n=398)

そう思う	280	70.4%
ややそう思う	106	26.6%
あまりそう思わない	12	3.0%
そう思わない	0	0.0%

⑥ 家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った (n=398)

そう思う	300	75.4%
ややそう思う	92	23.1%
あまりそう思わない	5	1.3%
そう思わない	1	0.3%

⑦ 絵本がもらえて嬉しかった(n=395)

そう思う	349	88.4%
ややそう思う	45	11.4%
あまりそう思わない	1	0.3%
そう思わない	0	0.0%

⑧ 絵本についてもっと知りたいと思った(n=397)

そう思う	195	49.1%
ややそう思う	160	40.3%
あまりそう思わない	35	8.8%
そう思わない	7	1.8%

⑨ ブックスタートのスタッフと話ができてよかった(n=390)

そう思う	155	39.7%
ややそう思う	168	43.1%
あまりそう思わない	60	15.4%
そう思わない	7	1.8%

- 13** (説明を聞いた場合) 「ブックスタート」で受け取った絵本を活用しています(しました)か？
(n=394)

よく読んでいる (いた)	186	47.2%
時々読んでいる (いた)	176	44.7%
あまり読んでいない	27	6.9%
読んでいない	5	1.3%

- 14** 小平市が、市に生まれたすべての赤ちゃんに無料で絵本を贈っていることをどう思いますか？ (n=523)

とてもよい	468	89.5%
よい	55	10.5%
あまりよくない	0	0.0%
よくない	0	0.0%

- 15** 今後も、3～4か月児健診で「ブックスタート」を継続して欲しいと思いますか？ (n=518)

そう思う	470	90.7%
ややそう思う	43	8.3%
あまりそう思わない	4	0.8%
そう思わない	1	0.2%

図書館について

- 16** 小平市の図書館や図書館の分室を利用したことはありますか？ (n=521)

利用したことがある	337	64.7%
利用したことはないが、今後利用したい	152	29.2%
利用したことも今後利用する予定もない	32	6.1%

- 17** (利用したことがある場合) 利用頻度は？ (n=332)

週1回以上	13	3.9%
月2～3回	70	21.1%
月1回程度	69	20.8%
3～4か月に1回程度	100	30.1%
年1～2回程度	80	24.1%

18 (利用したことがある場合) 利用目的は？ (複数回答) (n=201)

子ども用の本を借りるため	157	78.1%
自分用の本を借りるため	86	42.8%
おはなし会に参加するため	41	20.4%
調べものをするため	24	11.9%
その他	12	6.0%

小平市について

19 小平市に子育てを応援されていると思いますか？ (n= 521)

そう思う	130	25.0%
ややそう思う	265	50.9%
あまりそう思わない	107	20.5%
そう思わない	19	3.6%

20 これからも小平市で子育てをしたいと思いますか？ (n= 522)

そう思う	234	44.8%
ややそう思う	258	49.4%
あまりそう思わない	21	4.0%
そう思わない	9	1.7%

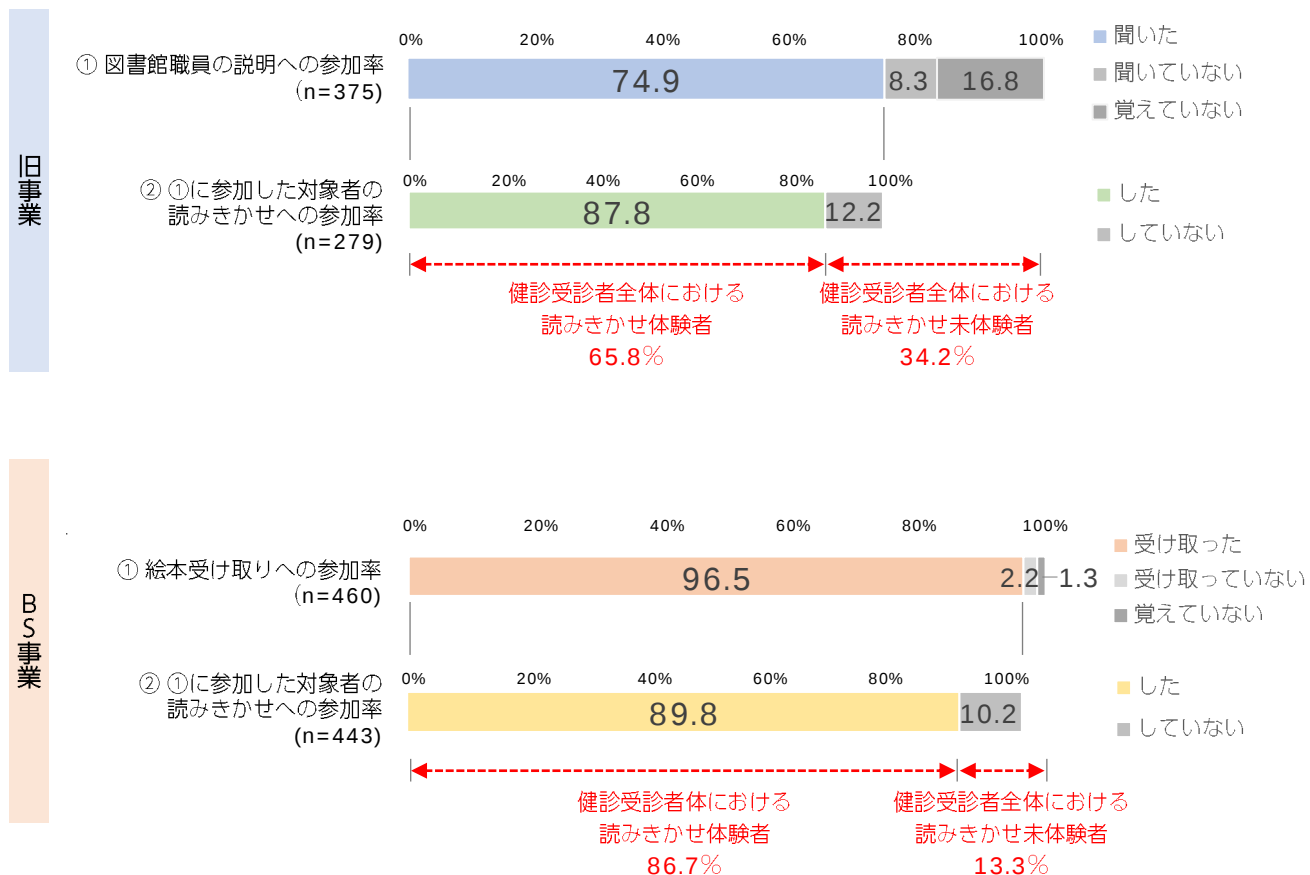
3 調査結果から見えてきたこと

3-1 事業への参加率

ブックスタート事業（以下、BS事業）の参加率は96.5%。旧事業（74.9%）に比べ21.6ポイント高い。読みきかせを体験した割合も、BS事業の方が、20.9ポイント高い。

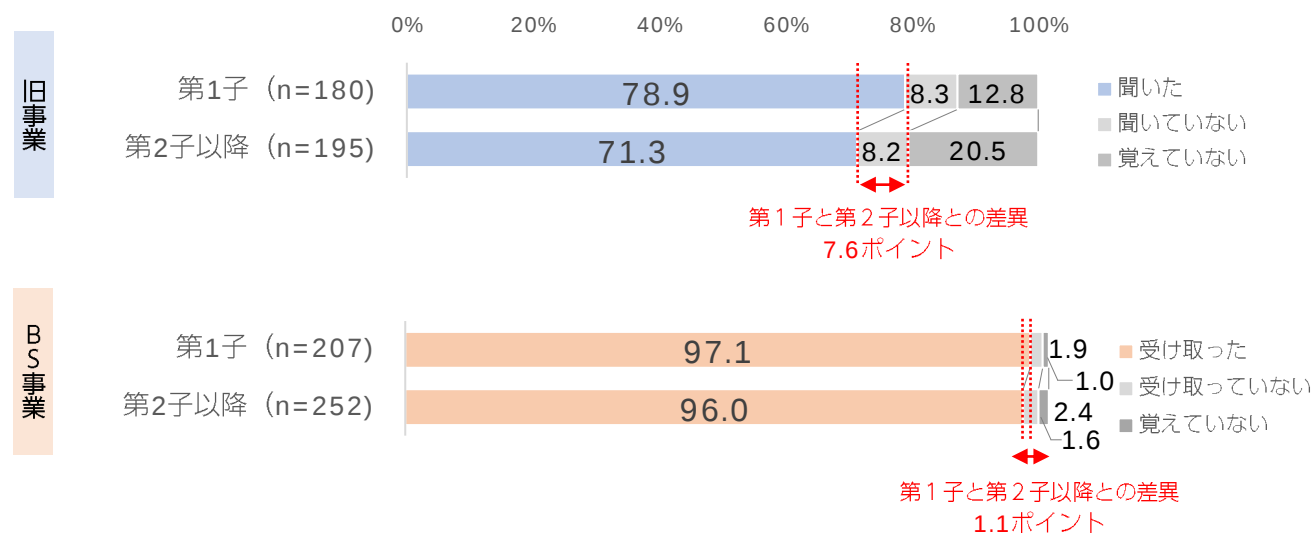
- 実施方法が異なるので単純には比較はできないが、便宜的に健診受診者のうち旧事業で図書館職員の説明を聞いた対象者、およびBS事業で絵本を受け取り説明を受けた対象者を事業への参加者として比較。
- 旧事業の参加率は74.9%、BS事業は96.5%となっており、事業への参加率は、BS事業の方が21.6ポイント高かった。
→図 3-1-1
- 参加者のうち、読みきかせの体験をした対象者は、旧事業 87.8%、BS事業 89.8%と大きな差異はなかった。ただし、健診受診者全体における読みきかせ体験者の割合は、BS事業の方が旧事業に比べ20.9ポイント高かった（旧事業 65.8%、BS事業 86.7%）。
→図 3-1-1
- 旧事業で、図書館職員の説明を聞いたかどうか「覚えていない」と答えた対象者は、16.8%だった。集団に対する説明は、対象者の記憶に残りにくい傾向があると考えられる。一方、BS事業では「覚えていない」は1.3%であり、個別の説明かつ絵本のプレゼントという実施方法は、対象者の記憶に残りやすかったと思われる。
→図 3-1-1
- 出生順位別に参加率をみた場合、旧事業は第1子 78.9%、第2子以降 71.3%と7.6ポイントの差異があった。一方、BS事業はそれぞれ97.1%、96.0%と出生順位による差異がほぼなかった。BS事業は、出生順位に関わらず事業への参加を促していると思われる。
→図 3-1-2
- 読みきかせ開始時期別に参加率を見ると、旧事業は「3～4か月児健診の前から」78.7%、「3～4か月児健診の後から」72.4%と6.3ポイントの差異があった。一方、BS事業はそれぞれ97.1%、95.5%と開始時期による差異は小さかった。BS事業は、読みきかせの開始時期に関わらず事業への参加を促していると思われる。「3～4か月児健診の後から」読みきかせを開始した保護者は、当時それほど絵本への関心が高くなかったと予想され、BS事業は絵本への関心に関わらず参加を促している可能性も考えられる。
→図 3-1-3

【事業への参加状況】 図3-1-1

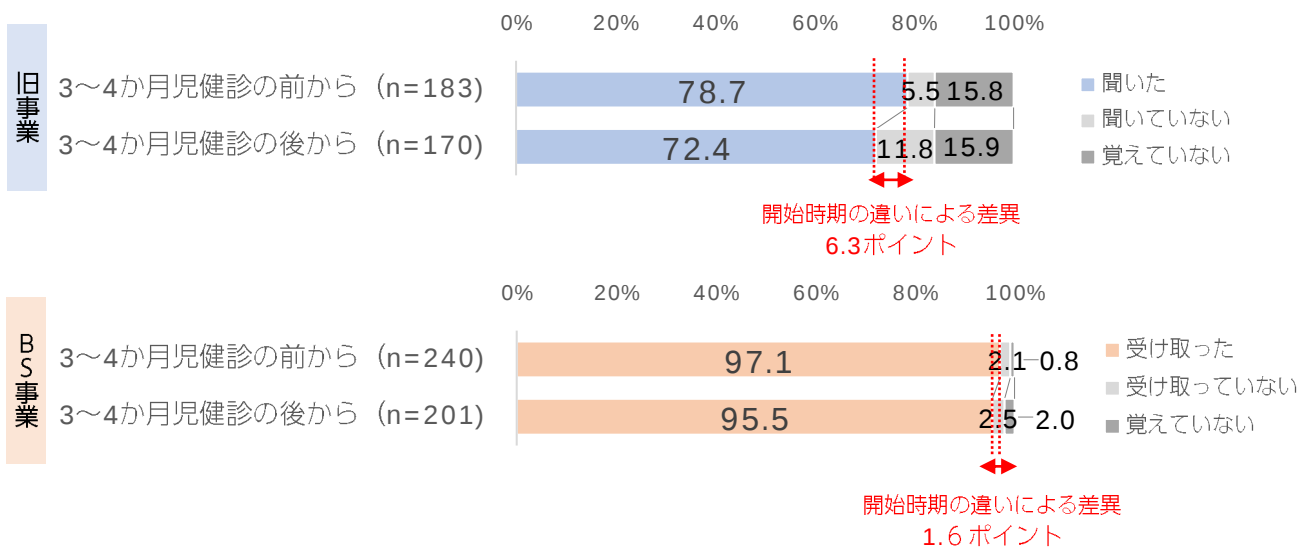


【図書館職員の説明／絵本の受け取りについて】

<出生順位別> 図3-1-2

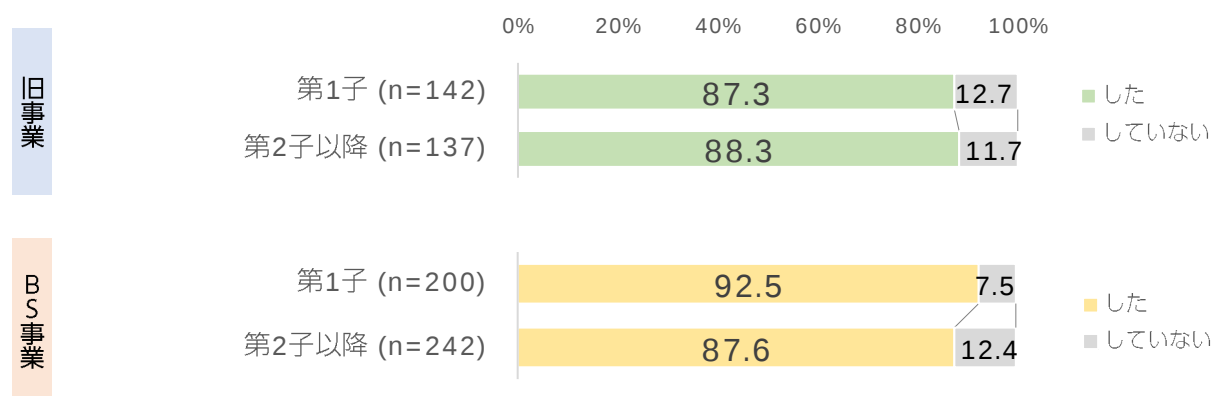


<読みきかせ開始時期別> 図3-1-3

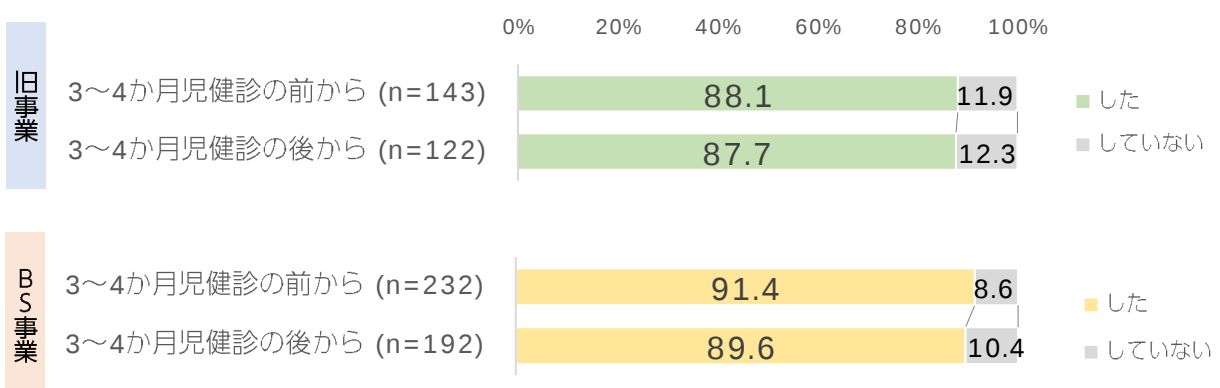


【読みきかせの体験について】

<出生順位別> 図3-1-4



<読みきかせ開始時期別> 図3-1-5



3-2 事業の感想

いずれの設問も、BS事業の方が肯定的な感想を抱く対象者が多かった。特に、BS事業のみの設問「絵本をもらえて嬉しかった」については、99.7%が「そう思う／ややそう思う」と回答。

- 旧事業／BS事業ともに「そう思う」「ややそう思う」と肯定的な回答をした対象者の割合が多かったが、いずれの設問についてもBS事業の方が肯定的な回答の割合が多かった。

➡ 図 3-2-1

- BS事業のみの設問「絵本がもらえて嬉しかった」については、88.4%が「そう思う」と回答。「ややそう思う」（11.4%）と合わせ、99.7%の対象者が絵本をプレゼントされたことを肯定的に捉えていた。

➡ 図 3-2-1

- 旧事業／BS事業で肯定的な回答の差異が最も大きかった設問は、「絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった」。旧事業 78.9%（そう思う 47.8%、ややそう思う 31.0%）、BS事業 95.7%（そう思う 66.2%、ややそう思う 29.4%）と16.8ポイントの差異があった。また、「赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった」という設問も、旧事業／BS事業で肯定的な回答の差異が大きく、「そう思う」に限った場合では、旧事業 44.2%、BS事業 65.3%と21.2ポイントの差異があった。これらの結果から BS事業での親子一組ずつに対する丁寧な読みきかせは、赤ちゃん絵本を楽しめることを対象者に分かりやすく示していると考えられる。

➡ 図 3-2-1

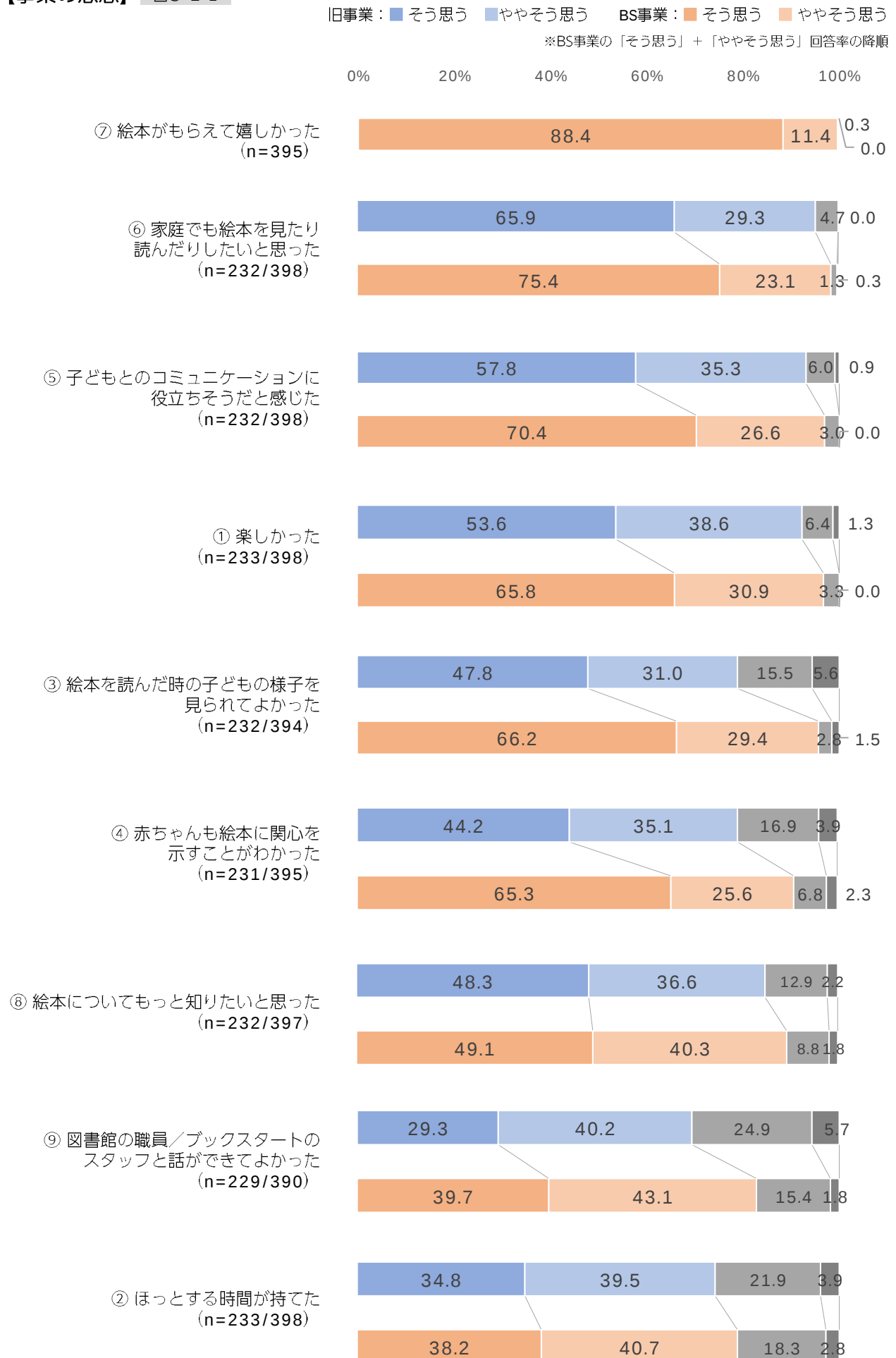
- 「子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた」という設問については、「そう思う」に限った場合、旧事業 57.8%、BS事業 70.4%と12.6ポイントの差異があった。この結果から、BS事業での親子一組ずつに対する丁寧な読みきかせは、絵本を介した親子のふれあいを分かりやすく伝えていると考えられる。

➡ 図 3-2-1

- 「図書館の職員／ブックスタートのスタッフと話ができてよかった」という設問も、旧事業／BS事業で肯定的な回答の差異が大きく、旧事業 69.4%（そう思う 29.3%、ややそう思う 40.2%）、BS事業 82.8%（そう思う 39.7%、ややそう思う 43.1%）と13.4ポイントの差異があった。親子一組ずつに向き合うBS事業の実施方法は、スタッフとの関わりを肯定的に捉えることにつながっていると思われる。

➡ 図 3-2-1

【事業の感想】 図3-2-1



保護者の声

【旧事業】

- ・ 絵本を読みきかせしたいが、いつから、どんな本を選べばいいかわからなかったが、3～4か月児健診で絵本の紹介があって、買うきっかけになったのでよかったです。(第1子)
- ・ 1人目の時は読みきかせがなく、説明が始まったとたんに順番が呼ばれ、ちゃんと聞けずに終わってしまった。2人目からは1人1人の時間があり、親も楽しめてよかった。今後も職員さんの時間があれば続けてほしいです。(第1子)
- ・ 自分は上手く読みきかせる事ができないので、職員さんの読みきかせを見る事ができてよかった。3～4か月児健診中、子どもはあきてしまうので、絵本を読み始めると気がまぎれる。とてもよかった。(第2子)
- ・ 健診時は子ども本人も親自身も疲れてしまっており、ゆっくり読みきかせを聞く気分にはなれませんでした。別の機会をとっていただいたり、時間を早い時間にさせていただくとよりよいと思いました。(第1子)
- ・ 0歳児でも貸出カードを作れるのがよい、知らなかったので、健診でその旨紹介いただくのはとてもよいと思う。健診での読みきかせはよいと思う。定番だけでなく、季節ものや最近の人気のある絵本等も紹介してほしい。(第2子)
- ・ 騒がしい中、突然始まるので、しっかり聞く余裕がなかったので残念でした。おはなし会がどんな雰囲気かわからず一度も行けていない。写真などをアップしてほしい。他の市ではファーストブックをもらえたので、小平市でもやってほしいです。(第1子)

【BS事業】

- ・ ブックスタートで、「ぴょーん」をいただいて読んだのですが、かたつむりのところで娘が笑ったんです。話の内容はほとんどわからないはずなのにそこで笑ったことに感動しました。(第1子)
- ・ ブックスタートはとてもよい機会になると思います。何をどのように、どれから始めればいいのかわからない中の育児で、本の読みきかせについて考える余裕はなかったので、健診と一緒にそのような時間があったのでよかったです。(第1子)
- ・ 実際にボランティアの方が絵本を読んでもらった時に子どもがとても喜んでおり、絵本に興味を持っていることが分かったので、よい機会でした。いただいた絵本は、現在も毎日のように読んでおり、1冊無料でいただけるのは大変嬉しい取り組みだと思っています。(第1子)
- ・ ブックスタートでいただいた「ぴょーん」がとても気に入っています。読みきかせも体験して、子どもの様子が見られて大変よかったです。(第1子)

(次ページへ続く→)

(前ページから続く)

- 1人目（現在5歳）の時にはなかったのですが、無料でいただけることには驚いたのですが、市が力をいれているなと感心しました。子どもが小さいうちから、本を親が意識できるのでよい機会だと思います。(第2子)
- 兄妹がいるので自宅に絵本はたくさんあるものの、忙しくてなかなか下の子に読んであげることが無かったが、4か月児健診時のブックスタートがきっかけで、下の子に向けても絵本を読むことが増えた。(第2子)
- 健診は午後なので子どもも疲れていたり、眠くてグズっている子も多く、そのタイミングでやるのはもったいない、と感じた。実際うちの子もグズっていて、早く本をもらおうというような雰囲気。他の子たちをみてもそんな感じがした。(第2子)

3-3 絵本の活用度

91.9%の対象者が、BS事業で受け取った絵本を「よく読んでいる／いた」「時々読んでいる／いた」と回答。

- 91.9%の対象者が、BS事業で受け取った絵本を活用していた。（よく読んでいる／いた 47.2%、時々読んでいる／いた 44.7%）。

➡ 図 3-3-1

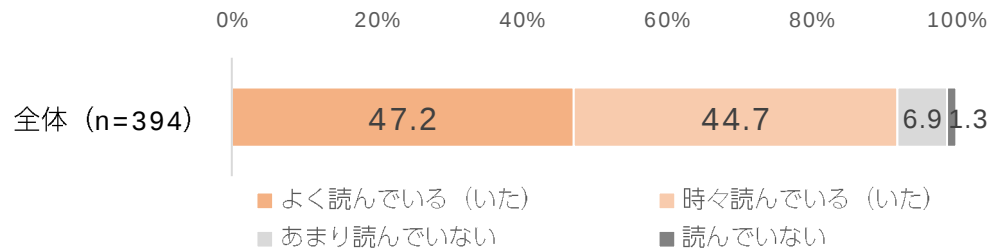
- 出生順位別にみると、第1子の方が第2子以降に比べ、絵本を「よく読んでいる／いた」割合が30.6ポイント高かった（第1子 63.7%、第2子以降 33.2%）。「時々読んでいる／いた」も併せた場合、第1子 96.2%、第2子以降 88.6%が絵本を活用していた。

➡ 図 3-3-2

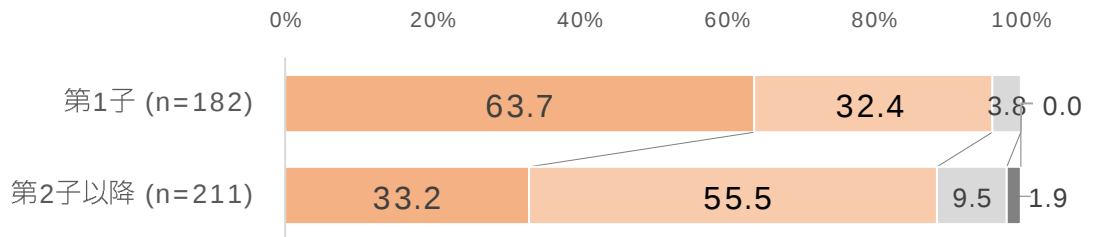
- 読みかせ開始時期別にみると、絵本への関心が低かったと思われる、3～4か月児健診の後から読みかせを行っている対象者も90.6%が受け取った絵本を活用していた（よく読んでいる／いた 41.2%、時々読んでいる／いた 49.4%）。絵本への関心があまりなかったと思われる家庭でも、配付した絵本が読みかせにつながっていると推測される。

➡ 図 3-3-3

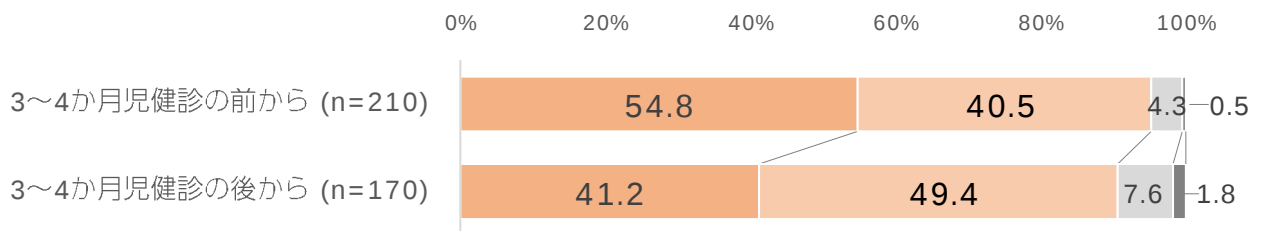
【絵本の活用度】 図3-3-1



<出生順位別> 図3-3-2



<読みきかせ開始時期別> 図3-3-3



保護者の声

- 「くっついた」の絵本をいただきました。よく読んでいます。ママがパパに対して一方的にイライラしていたら、娘（1歳6か月）が最後のページを開いて（パパとママと子どものページ）「あっ あっ！！」と指をさしてきました。このページみたいに仲よくしてという事だったみたいで、びっくりです。あの時、この本をもらって読みきかせをしてよかったと思いました。（第1子）
- もらった本をととても気に入ってよく見ているので、その時々で成長も感じられて、親にとってもよかったです。また、どういう本がよいかわからないので、選んでもらえているのは助かりました。（第1子）
- 3～4か月児健診でいただいた「くっついた」は本人がととても気に入っており、1歳半になって今でも読んでほしいとよく持ってきます。母と子2人で読んだり、お兄ちゃんが読んでくれたり、家族4人で読んだりとてもよいコミュニケーションツールになっています。（第2子）

3-4 絵本をプレゼントすることへの評価

BS事業で絵本をプレゼントすることについて、「とてもよい／よい」との回答が100%を占めた。

- BS事業で読みきかせに加え無料で絵本をプレゼントすることに対し、回答者の100%が肯定的な評価をしていた。（とてもよい 89.5%、よい 10.5%）

➡ 図 3-4-1

- 出生順位別にみた場合、第1子は93.3%の対象者が「とてもよい」と回答。一方、既に絵本を持っている可能性が高いと思われる第2子以降の対象者も85.9%が「とてもよい」と回答しており、絵本の所有状況に関わらず、絵本のプレゼントが評価されていると思われる。

➡ 図 3-4-2

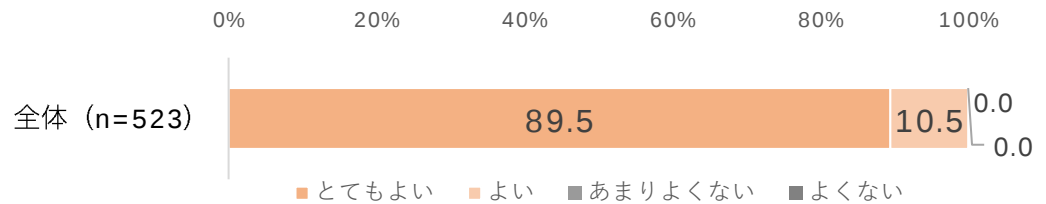
- 読みきかせ開始時期別にみた場合、絵本への関心が高かったと思われる、3～4か月児健診の前から読みきかせをしていた対象者は、92.2%が「とてもよい」と回答。また、絵本への関心が低かったと思われる3～4か月児健診の後から読みきかせをした対象者も、88.7%が「とてもよい」と回答。関心の有無に関わらず、絵本のプレゼントが評価されていると思われる。

➡ 図 3-4-3

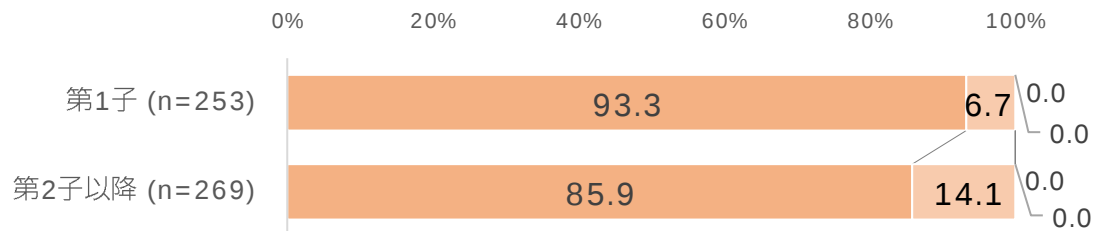
- プレゼント自体には肯定的なコメントが多かったが、絵本のタイトルに関しては要望が寄せられていた。

➡ 保護者の声

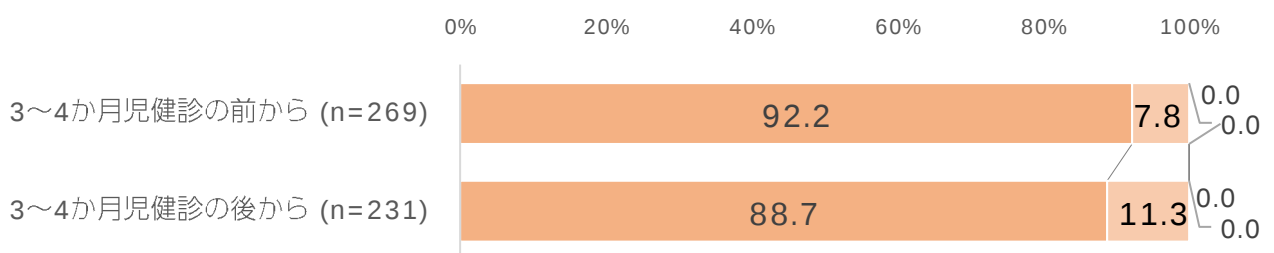
【絵本をプレゼントすることへの評価】 図3-4-1



<出生順位別> 図3-4-2



<読みかせ開始時期別> 図3-4-3



保護者の声

- ・ 「くっついた」をいただいてよく読みました。両親も大好きな絵本です。成長に伴って合うおすすめ絵本がもらえたら嬉しいです。(第1子)
- ・ 無料で絵本をいただけることに、大変感謝しております。3～4か月児健診後に読みかせた時はそこまで興味を示していませんでしたが、1歳頃から絵本が好きになり、今では自分で持ってきて読んできると言ってきます。(第1子)
- ・ 以前、東大和に住んでいて、第1子（小5）の頃に絵本を2冊もらいました。小平はないなと思っていましたが、最近もらえるようになったので、嬉しく思いました。(第3子以降)
- ・ 贈られる本はページが厚いものにしてほしかった。(第1子)
- ・ 「くっついた」「ぴょーん」は共にメジャーなので、2人目だと持っていることも（実際、「くっついた」は持っていて、「ぴょーん」は園でよく読まれていた）。選択肢を増やす又は図書カードがよいです。(第2子)

3-5 事業継続意向

99.0%の対象者がBS事業の継続を希望。特に「そう思う」は90.7%と多く、旧事業に比べ27.7ポイント高くなっている。

- BS事業の継続について、99.0%の対象者が肯定的な回答（そう思う 90.7%、ややそう思う 8.3%）だった。旧事業も 91.8%（そう思う 63.1%、ややそう思う 28.8%）が肯定的な回答を示していたが、BS事業の方が7.2ポイント高かった。「そう思う」だけに限った場合はより差異が大きく、BS事業の方が継続を希望する割合が27.7ポイント高かった。

➡ 図 3-5-1

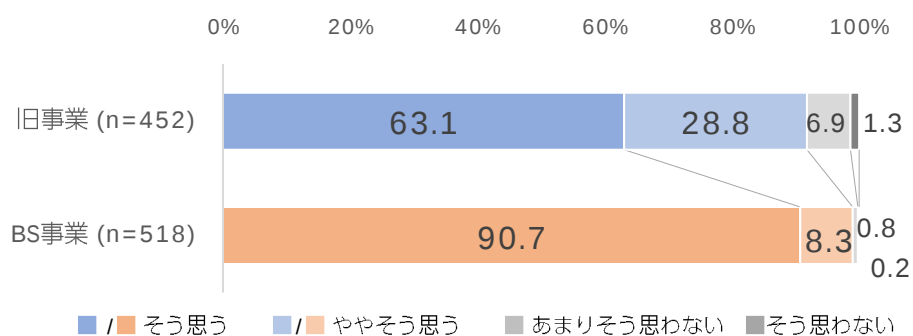
- 出生順位別にみた場合、旧事業、BS事業とも第1子の方が第2子以降の対象者より肯定的な回答をしていた。旧事業は、第1子 94.6%（そう思う 67.1%、ややそう思う 27.5%）に対し、第2子以降 88.6%（そう思う 58.8%、ややそう思う 29.9%）と差異は6.0ポイントだった。一方、BS事業は、第1子 100%（そう思う 94.4%、ややそう思う 5.6%）に対し、第2子以降 98.1%（そう思う 87.7%、ややそう思う 10.4%）と差異は1.9ポイントと小さかった。BS事業の方が、出生順位に関わらず支持される傾向にあることが分かった。

➡ 図 3-5-2

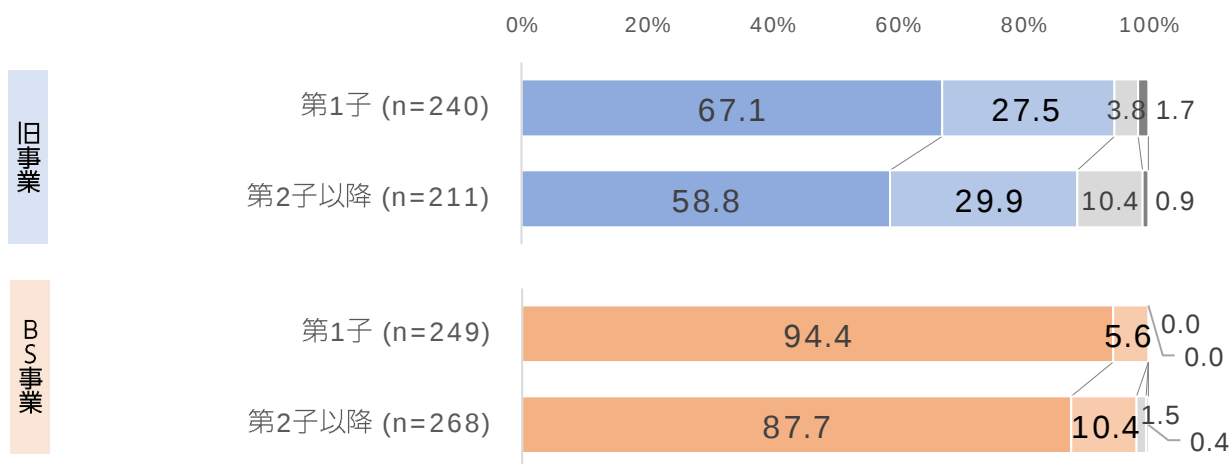
- 読みきかせ開始時期別にみた場合、旧事業、BS事業とも3～4か月児健診の前から読みきかせをしていた対象者の方が若干肯定的な回答が多かった。旧事業、BS事業でその傾向に大きな差異は認められなかった。ただし、BS事業はいずれの群でも100%近い対象者が「そう思う」と回答。絵本に対する関心の有無に関わらず事業が支持されていると思われる。

➡ 図 3-5-3

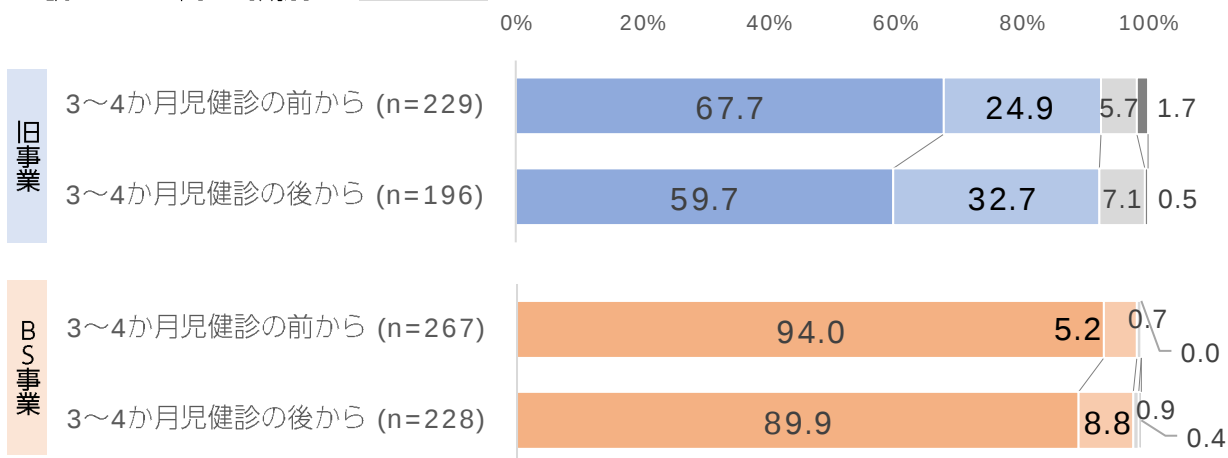
【事業への継続意向】 図3-5-1



<出生順位別> 図3-5-2



<読みきかせ開始時期別> 図3-5-3



保護者の声

【旧事業】

- 絵本を読む習慣がない家庭が多いならぜひ続けてほしいと思います。待ち時間も長いので読みきかせがあると親は助かると思います。(第2子)
- 職員さんは大変だと思いますが、引き続き子どもたちのために、読みきかせの機会をたくさん作っていただけると嬉しいです。(第3子以降)

【BS事業】

- ブックスタートはとてもよい取り組みだと思うので、3～4か月以降も時々あると嬉しいです。(第1子)
- ブックスタート事業に参加したママ友が、そこでいただいた本を1歳過ぎてもお気に入り子どもに読んでいると聞き、本に慣れしたしんでいない場合であっても、事業がきっかけになることがあると実感したため、よい事業だと思いました。(第1子)
- ブックスタート事業はとてもよい事業だと思うので絶対継続してほしいと思う。(第2子)
- 絵本を無料でもらうことで、本を読むきっかけにもなり、とてもよい事だと思います。是非、継続してください。更に回数を増やしてもらえると嬉しいなと思いました。(第2子)

3-6 家庭での絵本との関わり

家庭での読みきかせの有無については、旧事業／BS事業による差異は認められないが、読みきかせの頻度については、BS事業の方が高い傾向がみられた。

- 読みきかせをしている対象者の割合は、旧事業 95.5%、BS事業 97.1%といずれも9.5割を超えており、事業参加状況別に見てもほとんど差異はなかった。

➡ 図 3-6-1／表 3-6-1

- 読みきかせ頻度別にみた場合、「ほぼ毎日」「週3～5日」は旧事業 68.0%（ほぼ毎日 44.6%、週3～5回 23.5%）、BS事業 73.7%（ほぼ毎日 49.3%、週3～5回 24.4%）となっており、BS事業の方が5.7ポイント高かった。事業参加者（図書館職員の説明を聞いた／絵本を受け取った）に限定しても同様の傾向となっており、BS事業の実施が家庭に読みきかせをより定着させている可能性がある。

➡ 表 3-6-2／表 3-6-2

- 旧事業／BS事業とも、絵本の好ましい点として「子どもが楽しめる」「子どもに言葉や知識が身につく」「子どもの感性が育つ」「絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる」をあげる対象者が多く、ほぼ同様の傾向が見られた。

➡ 図3-6-3

- 事業で読みきかせを体験した参加者に限って見た場合、「家族で楽しみを共有できる」が旧事業とBS事業の差異が最も大きく、6.3ポイントだった（旧事業 39.3 %、BS事業 45.7%）。BS事業の読みきかせ時に子どもの様子を見て、赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かったことが、家族で楽しみを共有することにつながっている可能性がある。「親が癒される」も旧事業／BS事業の差異が6.2ポイントと次いで差が大きかった（旧事業 14.3 %、BS事業 20.6%）。

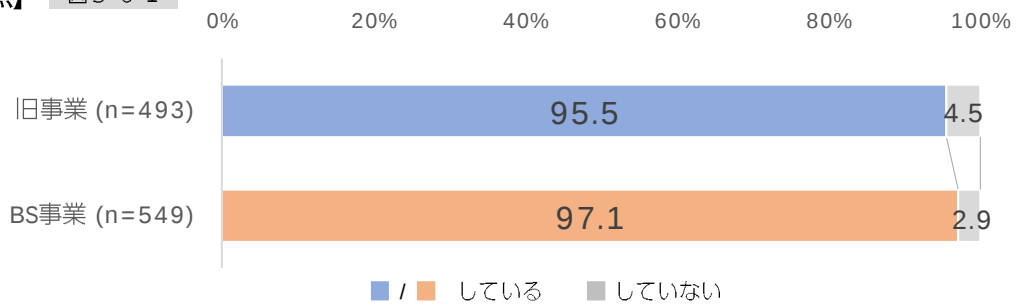
➡ 表 3-6-3

- 旧事業／BS事業とも、絵本の好ましくない点は「特になし」が最多で半数以上を占めた（旧事業 54.6 %、BS事業 57.0%）。他の設問についても、旧事業／BS事業で同様の傾向が見られた。

➡ 図3-6-4

【読みきかせの有無】

図3-6-1



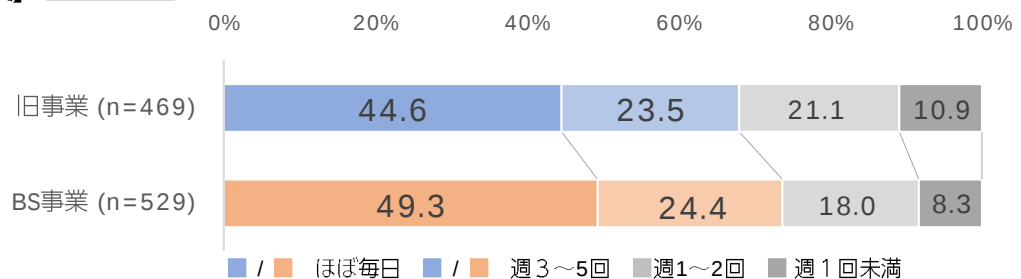
<事業への参加状況別>

表3-6-1

	旧事業			BS事業		
	n	している	していない	n	している	していない
全体	493	95.5%	4.5%	549	97.1%	2.9%
◆ 図書館職員の説明／絵本の受け取り						
聞いた／受け取った	281	97.5%	2.5%	444	97.3%	2.7%
聞いていない／受け取っていない	31	96.8%	3.2%	10	100.0%	0.0%
覚えていない	63	93.7%	6.3%	6	100.0%	0.0%
◆ 絵本の読みきかせを体験						
した	245	97.1%	2.9%	398	97.7%	2.3%
していない	34	100.0%	0.0%	45	93.3%	6.7%

【読みきかせの頻度】

図3-6-2

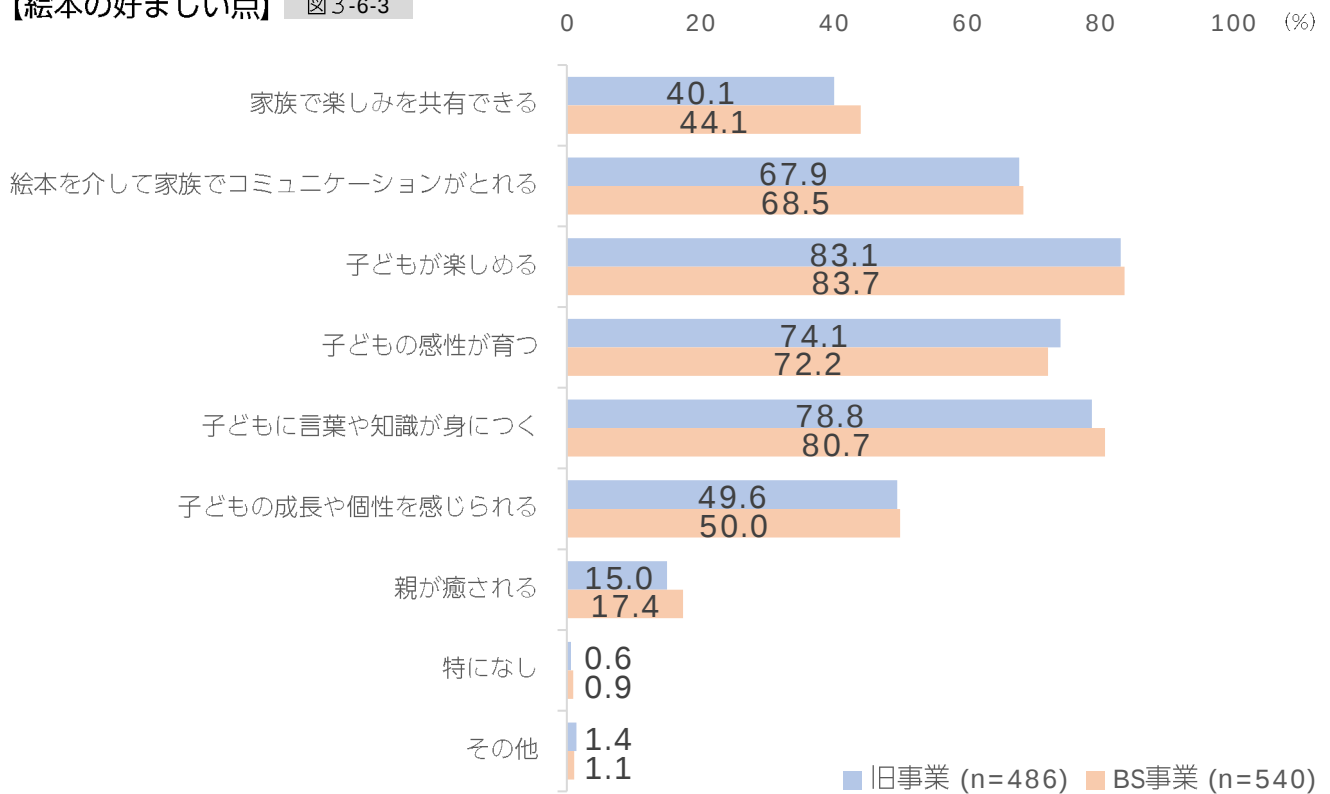


<事業への参加状況別>

表3-6-2

	旧事業					BS事業				
	n	ほぼ毎日	週3～5回	週1～2回	週1回未満	n	ほぼ毎日	週3～5回	週1～2回	週1回未満
全体	469	44.6%	23.5%	21.1%	10.9%	529	49.3%	24.4%	18.0%	8.3%
◆ 図書館職員の説明／絵本の受け取り										
聞いた／受け取った	273	44.0%	24.9%	20.5%	10.6%	428	50.2%	24.3%	16.8%	8.6%
聞いていない／受け取っていない	30	50.0%	16.7%	26.7%	6.7%	10	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%
覚えていない	59	39.0%	25.4%	25.4%	10.2%	6	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%
◆ 絵本の読みきかせを体験										
した	237	43.9%	25.3%	19.8%	11.0%	386	51.6%	23.6%	15.8%	9.1%
していない	34	44.1%	20.6%	26.5%	8.8%	41	36.6%	31.7%	26.8%	4.9%

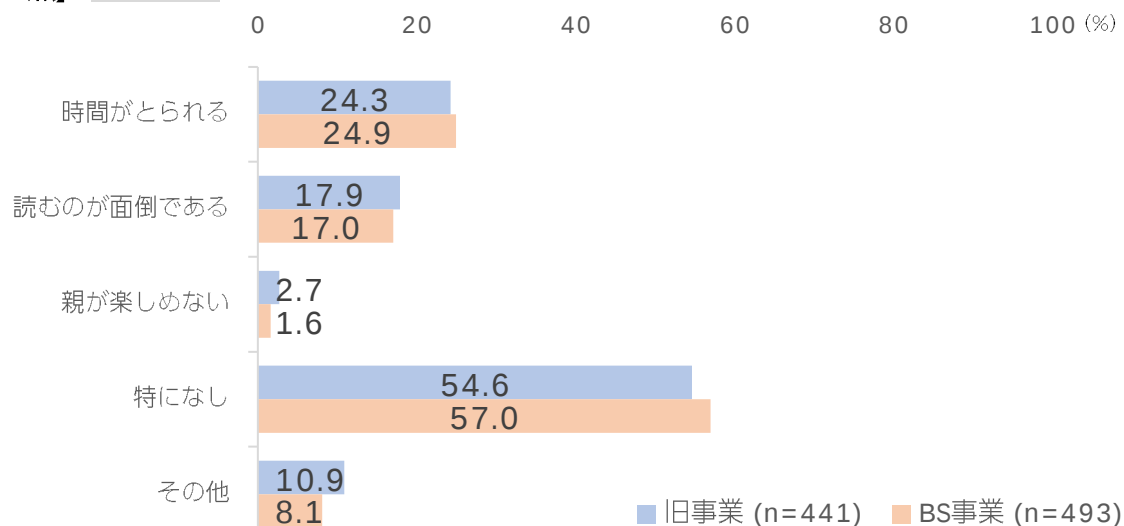
【絵本の好ましい点】 図3-6-3



<事業への参加状況別> 表3-6-3

	旧事業									
	n	家族で楽しみを共有できる	絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	子どもが楽しめる	子どもの感性が育つ	子どもに言葉や知識が身につく	子どもの成長や個性を感じられる	親が癒される	特になし	その他
全体	486	40.1%	67.9%	83.1%	74.1%	78.8%	49.6%	15.0%	0.6%	1.4%
◆ 図書館職員の説明										
聞いた	280	40.4%	70.4%	84.3%	72.9%	77.9%	50.4%	14.6%	0.0%	1.8%
聞いていない	30	33.3%	73.3%	83.3%	66.7%	80.0%	56.7%	16.7%	3.3%	3.3%
覚えていない	63	42.9%	61.9%	79.4%	73.0%	74.6%	47.6%	14.3%	1.6%	0.0%
◆ 絵本の読みきかせを体験										
した	244	39.3%	73.0%	84.8%	71.7%	78.3%	50.8%	14.3%	0.0%	2.0%
していない	34	44.1%	50.0%	79.4%	79.4%	73.5%	44.1%	11.8%	0.0%	0.0%
	BS事業									
	n	家族で楽しみを共有できる	絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	子どもが楽しめる	子どもの感性が育つ	子どもに言葉や知識が身につく	子どもの成長や個性を感じられる	親が癒される	特になし	その他
全体	540	44.1%	68.5%	83.7%	72.2%	80.7%	50.0%	17.4%	0.9%	1.1%
◆ 絵本の受け取り										
受け取った	439	44.2%	67.4%	85.4%	72.7%	82.0%	50.1%	19.1%	0.7%	0.9%
受け取っていない	10	10.0%	60.0%	80.0%	80.0%	90.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
覚えていない	6	50.0%	66.7%	66.7%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
◆ 絵本の読みきかせを体験										
した	394	45.7%	69.5%	85.3%	74.6%	81.7%	51.3%	20.6%	0.8%	1.0%
していない	44	29.5%	47.7%	86.4%	54.5%	84.1%	38.6%	6.8%	0.0%	0.0%

【好ましくない点】 図3-6-4



<事業への参加状況別> 表3-6-4

	旧事業					
	n	時間がとられる	読むのが面倒である	親が楽しめない	特になし	その他
全体	441	24.3%	17.9%	2.7%	54.6%	10.9%
◆ 図書館職員の説明						
聞いた	249	27.3%	14.9%	2.0%	53.8%	12.0%
聞いていない	30	26.7%	16.7%	3.3%	43.3%	13.3%
覚えていない	59	28.8%	27.1%	3.4%	49.2%	8.5%
◆ 絵本の読みかきせを体験						
した	218	28.9%	14.7%	2.3%	51.8%	12.8%
していない	29	13.8%	17.2%	0.0%	69.0%	6.9%

	BS事業					
	n	時間がとられる	読むのが面倒である	親が楽しめない	特になし	その他
全体	493	24.9%	17.0%	1.6%	57.0%	8.1%
◆ 絵本の受け取り						
受け取った	401	25.4%	17.0%	1.5%	56.1%	7.7%
受け取っていない	10	30.0%	30.0%	0.0%	40.0%	10.0%
覚えていない	6	33.3%	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%
◆ 絵本の読みかきせを体験						
した	364	25.3%	15.9%	1.6%	56.9%	8.0%
していない	36	25.0%	27.8%	0.0%	50.0%	5.6%

3-7 市の子育て支援への評価

市に子育てを応援されていると「思う／ややそう思う」対象者は、旧事業 68.4%、BS事業 75.8%。小平市での子育て継続意向は、それぞれ90.3%、94.3%となっていた。

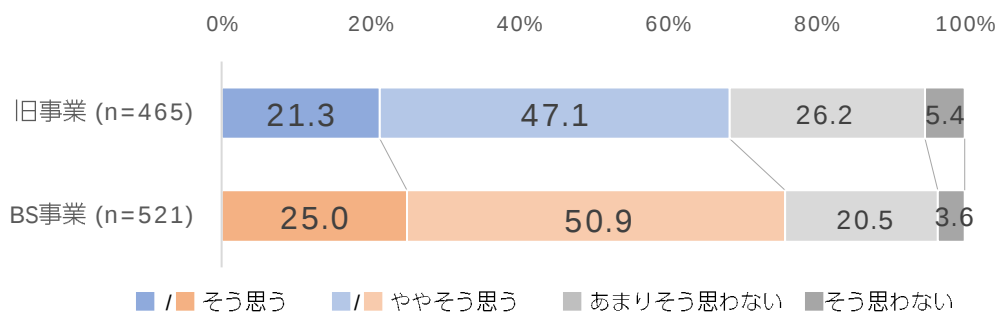
- 市に子育てを応援されていると感じている対象者は、旧事業 68.4%（そう思う 21.3%、ややそう思う 47.1%）に対し、BS事業は75.8%（そう思う 25.0%、ややそう思う 50.9%）と高かった。事業への参加状況別にみた場合、旧事業で図書館職員の説明を聞いた対象者は73.3%（そう思う 24.8%、ややそう思う 48.5%）BS事業で絵本を受け取った対象者は77.4%（そう思う 25.0%、ややそう思う 52.4%）が応援されていると感じていた。BS事業が、市の子育て支援への肯定的な感想につながっている可能性が考えられる。

➡ 図 3-7-1／表 3-7-1

- 小平市での子育て継続意向がある対象者は、旧事業 90.3%（そう思う 40.3%、ややそう思う 50.0%）、BS事業 94.3%（そう思う 44.8%、ややそう思う 49.4%）だった。事業への参加状況別にみた場合、旧事業で図書館職員の説明を聞いた対象者 91.7%（そう思う 44.4%、ややそう思う 47.4%）、BS事業で絵本を受け取った対象者 95.1%（そう思う 43.1%、ややそう思う 52.0%）が継続意向を示していた。BS事業が、小平市での子育て継続意向につながっている可能性が考えられる。

➡ 図 3-7-2／表 3-7-2

【小平市の子育て支援への評価】 図3-7-1

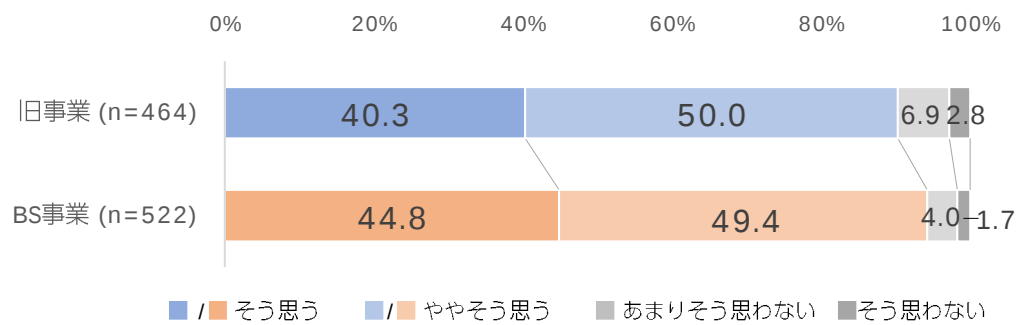


<事業への参加状況別> 表3-7-1

	旧事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	465	21.3%	47.1%	26.2%	5.4%
◆ 図書館職員の説明					
聞いた	266	24.8%	48.5%	24.1%	2.6%
聞いていない	31	19.4%	38.7%	38.7%	3.2%
覚えていない	62	16.1%	33.9%	33.9%	16.1%
◆ 絵本の読みきかせを体験					
した	232	25.9%	48.3%	23.3%	2.6%
していない	32	15.6%	53.1%	28.1%	3.1%

	BS事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	521	25.0%	50.9%	20.5%	3.6%
◆ 絵本の受け取り					
受け取った	424	25.0%	52.4%	19.1%	3.5%
受け取っていない	9	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%
覚えていない	6	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
◆ 絵本の読みきかせを体験					
した	398	24.4%	52.5%	19.6%	3.5%
していない	25	32.0%	52.0%	12.0%	4.0%

【小平市での子育て継続意向】 図3-7-2



<事業への参加状況別> 表3-7-2

	旧事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	464	40.3%	50.0%	6.9%	2.8%
◆ 図書館職員の説明					
聞いた	266	44.4%	47.4%	6.8%	1.5%
聞いていない	31	41.9%	45.2%	9.7%	3.2%
覚えていない	62	33.9%	53.2%	8.1%	4.8%
◆ 絵本の読みきかせを体験					
した	232	46.6%	46.1%	6.0%	1.3%
していない	32	28.1%	59.4%	9.4%	3.1%

	BS事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	522	44.8%	49.4%	4.0%	1.7%
◆ 絵本の受け取り					
受け取った	425	43.1%	52.0%	3.1%	1.9%
受け取っていない	9	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%
覚えていない	6	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
◆ 絵本の読みきかせを体験					
した	398	43.2%	51.8%	3.3%	1.8%
していない	26	38.5%	57.7%	0.0%	3.8%

3-8 考察 ～今後の取り組みに向けて

- 今回の調査から、BS事業が対象者に肯定的に受け止められ支持されていること、手渡した絵本が活用されていること、家庭での読みきかせや充実につながっている可能性が見いだせた。
- 絵本を手渡していることだけでなく、対象者一組ずつに向き合い丁寧に読みきかせをしていることが、BS事業に対する肯定的な印象を残しており、自由記述にもそうした感想が多く寄せられていた。ただ、「ブックスタートの読みきかせに参加したかったが、授乳等で時間が合わず参加できず、本のみ受け取りになった。ゆとりを持って参加できる時間帯にして欲しかった」といったコメントが一部見られた。読みきかせへの不参加理由とともに、実施方法をさらに検討していくことで、より多くの対象者に事業の趣旨が伝えられると思われる。
- 「ブックスタートの読みきかせの際、スタッフの方がもっと楽しそうに読んでくれたら、よりよかったと思う」「健診は午後なので子どもも疲れていたり、眠くてグズっている子も多く、そのタイミングでやるのはもったいないと感じた」というコメントも寄せられていた。事業開始まもない時期に受けた保護者が調査対象だったため、現在は改善されている可能性もあるが、こうした声を、さらに親子の状況に合わせた対応を考えていく際の参考にしていくことで、より一層の充実を図ることができると思われる。

4 自由記述

4-1 旧事業 健診での図書館職員による説明や読みきかせ、図書館に関する意見・感想

※（ ）内は、出生順位

3～4 か月児健診での図書館員による説明、読みきかせ等について

- ・読みきかせではなく、どのような本が好ましいのか、おすすめの本などを詳しく聞きたかった。(第2子)
- ・実演してくれたので、どんなふう読みきかせすればいいのかよくわかって勉強になりました。「きゅっきゅっきゅっ」の声にあわせて、いっしょに手や顔をふくまねをすることで、絵だけでなく五感で子どもと本の世界をたのしめました。(第1子)
- ・絵本を読みきかせしたいが、いつから、どんな本を選べばいいかわからなかったが、3～4 か月児健診で絵本の紹介があって、買うきっかけになったので良かったです。(第1子)
- ・赤ちゃんのうちは、どんな絵本がよいか選ぶのにまよっていたので教えていただき助かりました。ありがとうございます。(第1子)
- ・絵本を読む習慣がない家庭が多いならぜひ続けてほしいと思います。待ち時間も長いので読みきかせがあると親は助かると思います。(第2子)
- ・3～4 か月は泣いてしまったり、いつ泣いてしまうかわからなかったりして、待ち時間も長くそれどころではなかった。情報提供はうれしかったが、少しわずらわしかった。もう少し、大きい子に対してだとありがたい。(第1子)
- ・長男は本が好きだったが、次男は現在もあまり読みきかせの内容や絵に興味を持たず、読んでいると本を閉じようとしたり、大声を出したりします。そういった子への対応やどのように興味を持たせ、読みきかせをしていけばいいのか教えてほしいです。(第2子)
- ・ただ絵本を読むだけでなく、その絵本の内容や世界観をもっと身体で体験できるような工夫があると、子どももあきずに聞いてくれるような気がします。(第1子)
- ・家庭で読む本より字数の少ない短いお話でしたが、子どもが夢中になっていたのが驚きました。自分の読み方の参考にもなり、もっとじっくり子どもの絵本を探してみたいと思いました。(第2子)
- ・1人目の時は読みきかせがなく、説明が始まったとたんに順番が呼ばれ、ちゃんと聞けずに終わってしまった。2人目からは1人1人の時間があり、親も楽しめてよかった。今後も職員さんの時間があれば続けてほしいです。(第1子)
- ・職員さんは大変だと思いますが、引き続き子どもたちのために、読みきかせの機会をたくさん作っていただけると嬉しいです。(第3子以降)
- ・うちの子どもは絵本にあまり興味を示しませんでした。子どもたちにとって長い時間のかかる健診なので、かたい話ばかりでなく、絵本の話はソフトな話だと思うので読みきかせの時間があると、気を紛らわすきっかけになったりすると思う。(第2子)
- ・自分は上手く読みきかせる事ができないので、職員さんの読みきかせを見る事ができてよかった。3～4 か月児健診中、子どもはあきてしまうので、絵本を読み始めると気がまぎれる。とてもよかった。(第2子)
- ・健診時は子ども本人も親自身も疲れてしまっており、ゆっくり読みきかせを聞く気分にはなれませんでした。別の機会をとっていただいたり、時間を早い時間にさせていただくと、よりよいと思いました。(第1子)

- ・本を買って読んであげたいと思う、1つのきっかけになりました。最近は外遊びの方が楽しくて仕方がなく、読んであげられていませんが、天気が悪い日が続いているのでまた読んで、自分も子どもの時を思い出してみたいです。ただ、今の時期に合う本というのがよくわからなく何となく適当に買ってしまおうので、興味を持ってくれない本があります。(第1子)
- ・いただいた「くつついた」の絵本は、娘の大のお気に入り、最後は家族みんなで頼っぺたを合わせて楽しんでいます。健診の後だったので、親も子も疲れていましたが、参加してよかったと思っています。(第1子)
- ・赤ちゃんでもカードが作れるのは知らなかったの、健診のときに教えてもらえてよかった。小川西にハイハイスペースがほしい。(第2子)
- ・0歳児でも貸出カードを作れるのがよい。知らなかったの、健診でその旨紹介いただくのはとてもよいと思う。健診での読みきかせはよいと思う。定番だけでなく、季節ものや最近の人気のある絵本等も紹介してほしい。花小金井図書館によく行くが、季節の絵本紹介コーナーで紹介されている絵本をよくかき回している。(第2子)
- ・図書館で赤ちゃん用の本を借りるきっかけになりました。健診時に図書館の利用方法も一緒に説明していただけたら、もっと借りようと思うお母さんが増えると思います(リクエスト方法や延長OKなことも)。花小金井図書館のソファ(赤ちゃん本の横)にどうしても靴で子どもが上がってしまい、注意をうけました(目を離してしまっていたので当然ですが)。仲町テラスの図書館のようにはじめから靴を脱ぐスタイルにし、ソファは不要な気がします。仲町テラスのほうが子どもが別のブースに行ってしまうことがないのでゆっくり本も選べるので、家から遠くてもそちらを利用するようにしています。(第1子)
- ・息子の時(現3歳)も読みきかせと絵本紹介がありましたが、正直つまらなかった。専門家なら、もう少し読みきかせを学んでから来られた方がよいと思う。また、未就園児向けの図書館のプログラムは少なく、小平の図書館は小さな子どもが嫌なんだと感じた。中央図書館のは何度か参加したが、長い。もっと短い時間でよいので回数と場所を増やしてほしい。(第2子)
- ・3~4か月児健診は練馬区で受けましたが、“ブックファースト”の絵本2冊をいただき、とてもよかったです。小平市でも第2子、第3子とできた際には楽しく子育てできたらいいなと思います。図書館の利用はまだしていません。なんとなく子どもがうるさくすると気まずいなーと思ってしまいまだ行っていません。(第1子)
- ・健診で健診以外のことに時間を要したくない。＜興味ある方は＞といったように、健診後の開催にしてほしい。初めて図書館へ行くのには抵抗がある。行きにくい雰囲気がある。特に子連れでは。(第1子)
- ・騒がしい中、突然始まるので、しっかり聞く余裕がなかったので残念でした。おはなし会がどんな雰囲気かわからず一度も行けていない。写真などをアップしてほしい。他の市ではファーストブックをもらえたので、小平市でもやってほしいです。(第1子)
- ・読みきかせはあったが、健診自体が子どものお昼寝の時間に実施されるため、子どもが眠くてぐずってまともに聞くどころではなかった。月に一回の絵本が届くプログラムに参加しているため、今のところ図書館にわざわざ行って絵本を借りる必要性は感じない。(第1子)
- ・健診の読みきかせは、まだあまり絵本に興味が出ていない時期だったので、何とも言えない微妙な空気だったように思う。もう少し大きくなってからの方がよいような気がする。図書館はいつも利用させていただいています。子どもの絵本はリクエストができないのが残念です。(係の方で選択することでしたが、絵本選定時にリクエストしたものを加えて頂けると嬉しいです。)駅などに返却ポストがあると嬉しいです(出勤前に返す→帰りに子どもと図書館に寄って借りて帰るなどしやすくなるため)。(第2子)
- ・絵本読みきかせの大切さは知っているので、特に健診というあわただしい場で教えていただく必要を感じない。子どもがぐずるから、早く終わらせて帰りたいという思いしかない。クソ忙しい子育てしながら、この手のアンケートを書くのが面倒。早く書き終えて子どもを構ってやりたい。家事もあるのに…。(第2子)

図書館について

- ・図書館の本を利用したいと思っているが、子どもが手を口に入れる事がまだまだ多いので、衛生面から見て本を毎日消毒して見せる訳にはいかないから、もう少し大きくなったら利用したい。(第1子)
- ・読みきかせを土日にも行ってほしいです。(第1子)
- ・絵本の種類を増やしてほしいです。最近流行している本が置いてあるとありがたいです。(第1子)
- ・幼児向けの絵本の読みきかせの回数を増やしていただけたら、嬉しいです。(第1子)
- ・紙芝居が全体的に古く感じるため、新しくしてほしい。新しい絵本も色々な図書館においてほしい。(第2子)
- ・中央図書館の絵本部屋に時々参加します。娘も楽しそうです。若めの女性職員の方の読みきかせがとても優しい口調でやされます。(第1子)
- ・図書館に置いてある赤ちゃん向けの絵本の数が少ないように思います。新しいものをもっと増やしてほしいです。(第1子)
- ・平日日中が多く仕事をしていると参加できない。(第2子)
- ・花小金井の図書館の児童コーナーなどにも、子どもたちがくつをぬいで絵本を読んだり本にふれられる場所があるとよいと思います。(第2子)
- ・第一子の時に、何度かおはなし会に参加しました。じゅうたんの部屋で歩き始めぐらいまでの子どもがいる親子には最適な場所だと思いました。おはなし会以外でも部屋を開放していただければ、親子で絵本を読んだり、子どもがハイハイしたり、歩いたりできる場所になるのでは？と以前から思っていました（ハイハイ～完全に歩けるまでの間、ずっと抱っこorベビーカーになってしまうため）。ご検討していただければと思います。(第2子)
- ・もっと新しい絵本をたくさん入れてほしい（特に写真つきの図鑑のように、年代がわかるもの。生活に関する部分が親から見てもわからないくらい古いものだった）。子どもがめくりやすい厚紙の絵本を増やしてほしい。(第1子)
- ・以前、小平市図書館で行っていたおはなし会に行った時、職員の方がおはなし会やらされている感をとて感じ、職員の方に申し訳なかったです。意欲のある方が絵本を読んだ方がよいと思います。(第1子)
- ・児童書コーナーでは少し声を出してもよいように、防音設備をつけてもらえたらもっと行きやすい。子どもが読んだ本の履歴がついたら（手元にもらえたら）嬉しい。(第1子)
- ・昨年転居してきてから図書館がどこにあるかななどの子育ての情報（児童館の場所や子育て支援なども含め）自分で情報を取りに行く、調べるなどしないと知る機会がないと思っています。(第1子)
- ・月齢別のおすすめ本を置いてくれると楽しいと思います。ふくぶくろはよかったです。(第1子)
- ・英語の絵本をもっともっと増やしてほしい。簡単なレベルのもの。中央図書館の絵本の劣化が激しい。もう少し入れかえてほしい。福袋はすきです。(第1子)
- ・何歳児用かの本か、コーナーごとに書いておいてほしい（大沼図書館）。(第2子)
- ・おはなし会がとても面白かったです。もっと頻度を増やしていただけると嬉しいです。(第1子)
- ・大沼図書館を利用していますが絵本の品揃えや冊数に不満があり、東村山市の萩山図書館まで足を運ぶようになりました。赤ちゃん用の絵本をもっと充実させてほしいです。(第2子)
- ・おすすめの絵本をもっと選びやすく展示してもらえると嬉しい。月齢別、言葉の発達系、感情を豊かにする系、体操系など。(第1子)

- ・図書館でやっているおはなし会に何度か足を運んだ事があります。11:00~11:30までの会だとお昼寝に重なってしまったり、帰りに寝てしまい、お昼ご飯の時間とお昼寝の時間が逆転し、家事がしづらいと思うようになり、成長すればするほど行く事が難しくなってきました。もっと早い時間にいただけると参加しやすい、という話が仲よくなったママ達との話題になりました。また是非参加したいと思います。(第1子)
- ・仕事をしていない時はおはなし会へ参加できたが、働き始めてから参加できなくなった。土日に行っている小さい子ども対象の催し物が少ないと感じる。(第1子)
- ・何度か図書館へ行ったことがありますが、借りてお家で読んであげたいと思います。(第1子)
- ・能力を子どもにつたえていけるような、人の優しさはどんどん減ってきていると思います。町の近代化などによるものでしょうか。子ども食堂等の取り組みはありがたいです。なかまちテラスの図書館のID取り入れなどは、冷たさをいっそう感じてしまいました。小平中央公園にもっと力を入れるのはどうでしょうか(小金井公園とまではいかなくても)。(第2子)
- ・月齢の小さい子が、居ることのできるスペースがあるとよい。(第1子)
- ・まだ利用したことがないので、今度図書館へ行ってみようと思います。(第2子)
- ・小平市に転入したばかりで、図書館をまだ利用していません。今後、子ども達と利用させていただくつもりであります。(第2子)
- ・子どもに絵本を読みきかせしてあげたいと思うが絵本は少ないし、子どもを下ろしたり、靴を脱いでゆっくり選んだりできるスペースが無い(小川西町図書館)。子どもを抱っこしたまま、絵本を選ぶのは難しいです。きれいなキッズスペースを作っていただけると、行く回数も増えると思います。(第1子)
- ・絵本の会を0歳と1歳以上で分けたり、終了後にその場を少し開放してママ達が交流しやすい場になればいい(近くの図書館に行けば、近所のママ友を作るチャンスだと思うので)。(第1子)
- ・絵本のへやに行くと、日によってはとても混んでいて、絵本が見えなかったり、他の親子に気を使うので、人数が多い時はもう少し広い部屋で開催してくれるとありがたいです。赤ちゃんや子ども用の絵本の配置が分かりにくいと感じることがあります。(第1子)
- ・本の予約ができるのがとても便利です。(第1子)
- ・家にある絵本は時々破ってしまったりするので、なかなか図書館で借りたりするのが大丈夫なのか不安で行けてません。色々な種類の本を読ませてあげたいので、本を大切にすることというのがわかり始めたら、たくさん図書館には連れて行ってあげたい。(第1子)
- ・図書館での乳幼児向けの読みきかせ会を月2~3回に増やしていただけたら嬉しいです。(第1子)
- ・近くの図書館の読みきかせの時間が、ちょうど子どもの眠くなる時間で、ほぼ行けない。10:00~くらいならいいのになと思いました。(第1子)
- ・花小金井図書館が一番近いのですが、古い絵本が多いので、他市の図書館を利用しています。きれいな絵本や靴を脱げる読みきかせスペース等があれば、もっと市内の図書館を利用したいです。(第2子)
- ・交流館などで案内を見かけたりはするが働き始めて、保育園等に読みきかせの案内等が掲示されていないので分かりづらい。(第2子)
- ・図書館がどこも少し遠いので、小金井市のように、返却ポストの設置等、利用しやすくしてほしい。できるなら隔週でも利用したいが忙しく難しい。(第1子)
- ・小川西に通っていますが、絵本コーナーが絨毯敷きなのに土足なので、子どもが靴を脱ぎたがって困ってます(他の図書館は子どもコーナーは靴を脱いで上がる所が多いので)。絵本が一部、少し離れた場所にあるので、そちらの本を探している間、絵本スペースで本を見ている子どもにも目が届きません(構造上仕方がないのかもしれませんが)。職員の方は皆とても優しく、子どもにも話しかけてくれるので助かっています。これからも多く利用したいと思っています。(第2子)
- ・小平市の図書館運営の活性化を心から願います。蔵書数の乏しさ、新刊への切り替えの無さ(絵本が古過ぎて扱いにくい)残念です。視聴覚資料にクラシックCD等がほぼ無いのも、他市よりだいぶ格差があるように思います。(第1子)

その他

- ・ 今後は、もっと絵本を読ませていきたいです。(第1子)
- ・ (Q9について) 市の端の方だと保育園の選択肢がかなり狭まるため。(Q10について) 応援されていると感じた事がないため。(第2子)
- ・ 今の時点で3～4か月児健診のことを聞かれても覚えてないので、アンケートをする時期を検討していただけると回答しやすいです。(第2子)

※（ ）内は、出生順位

ブックスタート事業について

- ・「くつついた」「ぴょーん」は共にメジャーなので、2人目だと持っていることも（実際、「くつついた」は持っていて、「ぴょーん」は園でよく読まれていた）。選択肢を増やす又は図書カードがよいです。(第2子)
- ・「くつついた」の絵本をいただきました。よく読んでいます。ママがパパに対して一方的にイライラしていたら、娘（1歳6か月）が最後のページを開いて（パパとママと子どものページ）「あぁあっ！！」と指をさしてきました。このページみたいに仲よくしてという事だったみたいで、びっくりです。あの時、この本をもらって読みきかせをしてよかったと思いました。(第1子)
- ・「くつついた」をいただいてよく読みました。両親も大好きな絵本です。成長に伴って合うおすめの絵本がもらえたら嬉しいです。(第1子)
- ・「ぴょーん」の絵本をいただきましたが、保育園にも同じ本があり、少し大きくなった時とても気に入って読んでいました。カタツムリのページでカタツムリが「ダメか..」となるのを覚えていて、そのページでは「ピョーン」とは言わず、黙っているのが面白いと思いました。(第1子)
- ・「ぴょーん」をもらいましたが、体を動かして、ぴょんと真似をしたり、動物を覚えたり、成長すると共に関わりも変わり、こちらも楽しめました。ありがとうございます。(第1子)
- ・1人目（現在5歳）の時にはなかったもので、無料でいただけることには驚いたのですが、市が力をいれているなど感心しました。子どもが小さいうちから、本を親が意識できるのでよい機会だと思います。(第2子)
- ・2歳児でも絵本のプレゼントがあると嬉しい。絵本への興味が強くなってきた頃で、こういう場でもらった本がお気に入りになっているから、そういう1冊ができると嬉しいから。(第1子)
- ・2冊あった本の両方の内容を見て、絵本を選べたらよかった。(第1子)
- ・2種類ではなく3種類から選べるとよい。(第1子)
- ・3~4か月児健診でいただいた「くつついた」は本人がとても気に入っており、1歳半になって今でも読んでほしいとよく持ってきます。母と子2人で読んだり、お兄ちゃんが読んでくれたり、家族4人で読んだりとてもよいコミュニケーションツールになっています。(第2子)
- ・3~4か月の頃に本をいただけるのは大変ありがたかったです。ただ、健診の後、子どもの負担を考えると手短にしたいと思ってしまい、せっかくのご厚意に対して、本を受け取るだけとなり申し訳なかったです。(第2子)
- ・3~4か月の時は市内に住んでいなかったの少し残念ですが、とてもよい取組だと思います。(第2子)
- ・3か月児健診は母親は既に職場に復帰しており、父親が参加したがブックスタートは本を渡されて終わり、特に赤ちゃんの反応を見る機会はなく、参考にはなったが、絵本に関心を示すのか、ほっとする時間などは特に感じなかった。(不明)
- ・ブックスタートがきっかけで絵本をたくさん読みきかせてあげたいと思いました。よいきっかけになりました。(第1子)
- ・ブックスタートで、「ぴょーん」をいただいて読んだのですが、かたつむりのところで娘が笑ったんです。話の内容はほとんどわからないはずなのにそこで笑ったことに感動しました。(第1子)
- ・ブックスタートで絵本をいただけるのはとてもありがたいのですが、できれば表紙だけでなく、中味のページも厚紙で子どもがめくりやすいものにしていただけたら嬉しいです。(第2子)
- ・ブックスタートは絵本を読むきっかけになったので、とてもよかったと思います。おかげで、子どもと一緒に絵本好きになりました。(第1子)
- ・ブックスタートで受け取った「ぴょーん」の絵本は娘の一番のお気に入りです。今でもよく読んでいます。ありがとうございました。(第1子)

- ・ブックスタートでいただいた「ぴょーん」がとても気に入っています。読みきかせも体験して、子どもの様子が見られて大変良かったです。(第1子)
- ・ブックスタートでいただいた本は、子どもたちも気に入っており、とても良かったです。第2子は第1子に比べて、早い段階から絵本に触れさせてあげることができなかったのですが、絵本に興味を示したのも上の子より遅くなってしまいましたが、今は絵本が好きです。いただいた絵本を今後も読みたいと思います。(第2子)
- ・ブックスタートでいただいた本を今も読ませていただいています。娘は、1歳7か月になりましたが、その本が好きみたいで家にある本の中でも1番読んでいます。親子で楽しみながら読んでいます。ありがとうございました。(第1子)
- ・ブックスタートの読みきかせに参加したかったが、授乳等で時間が合わず参加できず、本のみ受け取りになった。ゆとりを持って参加できる時間帯にして欲しかった。(第1子)
- ・ブックスタートの読みきかせの際、スタッフの方がもっと楽しそうに読んでくれたらよりよかったと思う。不慣れなのかもしれないが、もう少し、頑張っただけ欲しかった。(第2子)
- ・ブックスタートはとてもよいイベントだと思います。無料でおくつくださる絵本は、乳幼児は薄い紙の本だと破いてしまうので、ボードブック（しっかりした厚紙の絵本）であると、尚よいかと思います。(第1子)
- ・ブックスタートはとてもよい機会になると思います。何をどのように、どれから始めればいいのかわからない中の育児で、本の読みきかせについて考える余裕はなかったので、健診と一緒にそのような時間があって良かったです。(第1子)
- ・ブックスタートはとてもよい取り組みだと思うので、3～4か月以降も時々あると嬉しいです。図書館でのおはなしの会を土日もやっていただきたいです。(第1子)
- ・ブックスタート事業については、第1子の時にはなく、第2子の時に初めて絵本を受け取り、とても良かったです。今後も継続して欲しい。渡すタイミングは、3～4か月児健診ではなく、母子手帳交付時の方がマタニティー期間も絵本を楽しめ、もっとよいのではないかなと思う。(第2子)
- ・ブックスタート事業に参加したママ友が、そこでいただいた本を1歳過ぎてもお気に入りでも読んでいると聞き、本に慣れしたしんでいない場合であっても、事業がきっかけになることがあると実感したため、よい事業だと思いました。(第1子)
- ・ブックスタート事業のことを知りませんでした。(第1子)
- ・ブックスタート事業はとてもよい事業なので、今後も是非、続けていただけたらと思います。(第1子)
- ・もっと、どんどんやって欲しい。知らない人もいると思うし、子どもも嬉しいと思うので。(第1子)
- ・もらった本をとても気に入ってよく見ているので、その時々で成長も感じられて、親にとっても良かったです。また、どういう本がよいかわからないので、選んでもらえているのは助かりました。(第1子)
- ・以前、東大和に住んでいて、第1子（小5）の頃に絵本を2冊もらいました。小平はないなと思っていましたが、最近もらえるようになったので、嬉しく思いました。本はたくさん読んで欲しいですね。(第3子以降)
- ・絵本がもらえて嬉しかったです。(第1子)
- ・絵本が大好きなので、素敵な事業をしていただき嬉しく思います。いただいた本を沢山読んであげたいです。(第2子)
- ・絵本と出合う場を健診の際にいただけたので、とてもよいきっかけだと思います。3歳児健診でもあったら嬉しいです。(第2子)
- ・絵本の無料配布について、読みきかせの必要性や利点については分かります。しかし無料配布に税金を使うのはどうかと思う。もっと他に税金を使う所はあるはず。保育園問題など。(第2子)
- ・絵本をいただけた時とても嬉しかった。健診の度にお勧めの本をいただけたら、もっと楽しく嬉しい。絵本を読むことはとても大切なことだと思っている。(第1子)

- ・絵本をただ読んで嬉しかったのですが、子どもの好みに合わずほとんど読みませんでした。図書館で絵本は借りれますし、絵本をプレゼントしなくてもよいと思います。(第2子)
- ・絵本をいただける取り組みはとてもよいと思います。ママ友と話をして分かったのですが、私の時に選べた本と、ママ友の時に選べた本が違うようです。予算の都合もあると思いますが、「今回はこの2冊のうち1冊。他のおすすめはこちら→」のように一覧にしたものがあれば、本選びの参考になるのでご検討ください。(第1子)
- ・去年の9月に引っ越してきたので、ブックスタートで絵本がないのですが、遡及していただくことはできますか。(第2子)
- ・兄弟がおり、なかなか図書館やセンターなどに行けないため、健診でブックスタートがあってよかったです。(第3子以降)
- ・兄弟がいると同じ絵本をいただいていると言った方がいたので、毎年違ってよいのかなと思います。(第2子)
- ・兄妹がいるので自宅に絵本はたくさんあるものの、忙しくてなかなか下の子に読んであげることが無かったが、4か月児健診時のブックスタートがきっかけで、下の子に向けても絵本を読むことが増えた。(第2子)
- ・健診は午後なので子どもも疲れていたり、眠くてグズっている子も多く、そのタイミングでやるのはもったいない、と感じた。実際うちの子もグズっていて、早く本をもらおうというような雰囲気。他の子たちをみてもそんな感じがした。(第2子)
- ・健診後の読みきかせだと子どもが疲れて中々参加できないので、健診の待ち時間に読みきかせていただくと嬉しいです。(第1子)
- ・子どもが8か月になった時に転入して来ました。絵本がいただけるなんて、とても素敵ですね。よい企画だと思いました。(第1子)
- ・実際にボランティアの方が絵本を読んでくださった時に子どもがとても喜んでおり、絵本に興味を持っていることが分かったので、よい機会でした。いただいた絵本は、現在も毎日のように読んでおり、1冊無料でいただけるのは大変嬉しい取り組みだと思っています。(第1子)
- ・いただいた「くつついた」は娘の大好きな本となりました。「○○ちゃん(娘の名前)とママが～」と言うと、ニコニコしながら寄ってきて「くつついた」をしてくれます。パパや兄とも「くつついた」で遊んでいます。内容が簡単なので、4歳の兄が読んでくれる事も有り、とても嬉しそうです。すてきな本をありがとうございました。(第2子)
- ・いただいた絵本「くつついた」を繰り返し読んでいます。息子も一緒に「くつついちょー」と声に出して楽しそうにしています。3~4か月の頃はまだ噛んだり、舐めたり、口に入れることがあり困っていましたが、1歳半になると、ページを急いだり、戻ったりして、新たな困りごとが(笑)。でも興味津々な様子に母も嬉しいです。本を大切にすることを教えていきたいです。これからもよろしくお願い致します。(第1子)
- ・保育士さんに相談していたため、ブックスタートで絵本を読んでもらうことなく、後日、絵本だけいただきました。ブックスタートで絵本の読みきかせ体験したかったです。3~4か月児健診の時だけでなく、もっと機会を増やしてほしいです。いただいた絵本は角がとんがっていて、幼い子には危ないのではと、主人に言われました。もっと絵本が選べるとありがたいなあと思いました。でも、絵本を読みきかせてプレゼントするなんて素敵な取り組みだと思うので、大変とは思いますが続けてほしいです。(第1子)
- ・本の紙質だが、1歳くらいだとよく絵本を噛む。そのため、薄い紙質だとびりびりに破けてしまう。もう少し厚い紙の絵本を追加してほしい。(第1子)
- ・無料で絵本をいただけることに、大変感謝しております。3~4か月児健診後に読みきかせた時はそこまで興味を示していませんでしたが、1歳頃から絵本が好きになり、今では自分で持ってきて読んでと言ってきます。(第1子)
- ・1歳6か月児健診や3歳健診でもその年齢に合った絵本をいただけたら嬉しい。0,1,2歳向けの月1の図書館での読みきかせに参加したことがある。11時からだとお昼、お昼寝とかぶってなかなか参加できず、10時半からなどの2部制にしてもらえるともっと参加できると感じた。(第1子)

- ・3~4か月児健診時に行っていたいただいたブックスタートはとてもよかったです。それを機にお家でも絵本を読むようになりました。図書館はもっと利用したいと思うのですが、子どもが走り回りたい、大きな声を出したい、になってしまうので、それを制しようと思いますが、なかなか制しきれず、まわりの方々にご迷惑をお掛けしてしまうため、やや遠ざかっています。でも、また利用したいです。(第1子)
- ・ブックスタート事業や図書館に関してありがたいと思います。(第1子)
- ・家近く(花小金井)の図書館は、子どもがうるさくしたらどうしようと思うと利用しづらい。以前、住んでいた所(杉並区)では、子どもの本のためのフロアがあったため、かなり頻繁に利用していたが、今は利用しなくなった。ブックスタート事業はとてもよい事業だと思うので、絶対継続してほしいと思う。(第2子)
- ・花小金井図書館しか行ったことがないのですが、蔵書数が少なく、必要な(子どもが見たがる)本を借りるには結局隣の西東京市に行く事になったりしています。自宅に近い図書館がもっと充実していれば頻繁に通うのにとったりすることがあります。ブックスタート事業はありがたいです。(第2子)
- ・絵本を無料でもらうことで、本を読むきっかけにもなり、とてもよい事だと思います。是非、継続してください。更に回数を増やしてもらえると嬉しいなと思いました。図書館では年齢別に本を紹介するコーナーとかあると、本を探す参考になってよいと思いました。(第2子)
- ・居住地から都合よく利用できる図書館が無く(分室が1番近いため)、隣接地の他市の図書館を利用する事が多いですが、提携のお陰で不便なく利用できており感謝しています。ブックスタートでもらった本は本人の感性に合わなかったようで、触れていませんが、きっかけとしてはとてもよかったので続けてほしいです。(第2子)
- ・三人子どもがいるのですが、本が2種類しかないため、2冊しかもらえませんでした。もっと種類を増やして欲しいです。御幸町方面に図書館があればいいなと思います。武蔵野市のプレイスのような場所が近くにあったら嬉しいです。(第2子)
- ・図書館の絵本が埃だらけで汚い感じがして(すべてがそうかは確認していない)、子どもを連れて立ち寄るのを戸惑ってしまいます。ブックスタートでいただいた絵本をたまに読んであげていますが、とても喜んでくれています。ありがとうございます。(第1子)
- ・贈られる本はページが厚いものにしてほしかった(薄いものだったので食べてしまったりした)。図書館の本は破れやすそうで借りにくい。(第1子)
- ・歩いていける図書館が近くに無いので、車が止められると助かる。ブックスタートも始めたばかりだったからか、絵本を読んでもくれる人が緊張していて子どもも感じとってしまい不思議な顔をしていた。(第2子)

図書館について

- ・1歳半の子どもを連れて、一度図書館へ行ったことがありますが、その頃の子どもの合った絵本は思ったより少なく、正直あまり楽しめませんでした。その以前に他市の図書館(武蔵野市)を利用した際は、乳児向けコーナーも多く、明るい雰囲気楽しめたので、少し残念に感じました。もう少し大きくなれば楽しめそうだったので、今後また利用していきたいと思います。(第1子)
- ・イベント時以外でも、1歳以下の子どもが気軽に図書館に入れる環境があるとよいなと思います(泣いていても大丈夫なように個室の部屋があるなど)。(第1子)
- ・たまに子どもと親だけが休館日などに独占できる事業がありますが、もう少し頻度が多いとよい。子どもがうるさいのでゆっくり本を選ぶ時間がないのでネットでの取り寄せは助かっている。もっとネットでお勧め絵本などもお知らせしてくれるとよい(Amazon的な)。(第2子)
- ・なかなかまだじっとしてられる年齢ではないので、おはなし会などのイベント等は参加しづらいですが、いずれ集中力がついてきたら参加してみたいと思います。図書館でよく絵本をお借りしているので0~1歳向けの絵本紹介等色々教えていただけると嬉しいです(よく借りられている本や新刊本など)。絵本の福袋おもしろかったです。(第1子)

- ・花小金駅前の図書館には、赤ちゃん、幼児用の本がもう少し増えてくれるとありがたいです。せっかくのよい本でも衛生的に心配（臭いがする、なめたり噛んだりして破れている）な本は、新しいものに替えていただけると嬉しいです。(第1子)
- ・絵本に興味を全く示さない子に対して、どのように絵本に慣れさせればいいのか、その方法を教えてくれるような講座があればいいと思う。(第3子以降)
- ・共働きなので、週に何度か19時まで図書館が開いているのがとてもありがたいです。(第2子)
- ・子どもにもっと本を読んであげたいので、図書館を利用したいと思いますが、目を離した隙に破いてしまったりするため、自由に絵本を触らすことができなかつたり、読みきかせの時もあまり触らせない様にと、気を使います。なので現在の利用は少ないですが、もう少し大きくなったら利用頻度が増やせるかなと思うので、より多くの絵本を読んであげようと思っています。(第2子)
- ・子どもを連れて図書館を利用しています。子どもがまだ小さいので、声を出してはしゃいだり、大人の本、小説や参考書などを探していたりすると愚図ってしまって、まわりを気にしてしまいます。仕切り等あったらいいと感じました。(第1子)
- ・質の高い絵本をたくさん、入れて欲しい。恐竜の本など、情報が古いものが多いので、新しいものと入れ替えて欲しい。(第3子以降)
- ・上の子が小学校の図書室で毎週本を2冊借りてくるので、図書館に行かなくても自然と本を読む回数が多い。大沼図書館、小学校の図書館も古く、破れている本が多い。物を大事にするのも大切だがきれいで、清潔、読みやすい本が多いとよい。(第2子)
- ・図書館で行われている赤ちゃん向けの読みきかせの回数・頻度が少ない。(第2子)
- ・図書館に、もう少し子どもが伸び伸びとしながら、本に触れられるスペースを作って欲しい。(第2子)
- ・図書館に、靴を脱いで上がれるベビー用のスペースがあるといいなあとと思っています。2歳差の子どもがいるのですが、下の子がまだ赤ちゃんだった時、上の子は椅子に座って本を読むことができるけど、下の子はベビーカーで待機（すぐ、つまらなくなつて泣いてしまう）or抱っこ紐（これは親が大変）という感じで、ゆっくり図書館を利用できないと思っています。下の子をベビースペースにおろせれば、そこで一緒に本が読めるのにな、と思っています。(第2子)
- ・図書館にある絵本の種類（新しいもの）をもう少し増やして欲しいです。(第2子)
- ・図書館に行かないとイベントの情報が入ってきにくいです。行きたいなとぼんやり思っているけど終わっていることが多い。積極的に情報収集しなくても情報が入ってくるとありがたいと思います。(第2子)
- ・図書館に行く習慣を付けて欲しく、月数回、連れて行きますが、大きな声を出してしまったりと、なかなか落ち着いて過ごす事が難しいです。親子スペシャルデーは知っていますが、日程が合わず伺えてません。もう少し日数を増やしていただけるとありがたいのと、小さな子どもを連れて行きやすい平日・午前中などは、他の利用者の方もwelcomeな雰囲気があるととても助かります。(第1子)
- ・図書館に乳幼児を連れて行っても大丈夫なのか、心配。(第1子)
- ・図書館の無い地域、利用時間が限られている所があり利用しづらい。本の種類がもう少し、バラエティ、新書をもっと取り入れて欲しい。(第2子)
- ・図書館は大人も利用するので、赤ちゃんが騒ぐ事を考えると、とても入りにくい（うちには2歳児もいるので尚更）。小児専用の図書館があると、もっと積極的に使用するのになあと思っています。(第2子)
- ・赤ちゃんが絵本をめくるのが好きなので、破けないよう固い絵本を置いて欲しい。破ってしまうので図書館から借りづらい。(第3子以降)

- ・東部分室を利用しています。子ども（未就学児、赤ちゃん）が使いにくいです。大人と同じ空間なので、声を出しての読みきかせができず、困ります。いつも子どもが騒ぎだす前に急いで選んで帰るので、あまり行こうという気持ちになれません。(第2子)
- ・父母共に読書が好きなので、子どもにもなるべく本と触れあう機会を作っていけたらと思っています。家と図書館の距離が遠いのでせめて返却は駅などよく使う場所でも可能になれば、もっと本を借りに行けるのと思います。(第1子)
- ・本を選ぶ間、子どもが自由に本を読んだり、少し遊んだりして過ごせる場所があるといい。(第1子)

その他

- ・小平市には9月から引っ越してきたので、まだまだ小平市の子育て関係をよく知らないのです、知りたいです。(第1子)

NPOブックスタート

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階

TEL：03-5228-2891 E-mail：info@bookstart.or.jp <https://www.bookstart.or.jp/>

© Bookstart Japan

相模原市ブックスタート事業に関する アンケート調査 報告書

2020年10月30日
NPOブックスタート

目次

- 1 調査概要
- 2 集計結果 ※元データ、クロス集計は別添CD-ROMに収録
 - (1) 回答者属性
 - (2) 親子コミュニケーション支援事業
 - (3) ブックスタート事業
- 3 調査結果から見えてきたこと
 - (1) 事業への参加率
 - (2) 事業への参加理由
 - (3) 事業の感想
 - (4) 絵本の活用度
 - (5) 絵本をプレゼントすることへの評価
 - (6) 事業継続意向
 - (7) 家庭での絵本との関わり
 - (8) 子育て広場
 - (9) 市の子育て支援への評価
 - (10) 考察 ～今後の取り組みに向けて
- 4 調査票

● 集計結果について

- ・ 各表の数字は、回答者数と構成比（％）を表しています。
- ・ 不明／未回答は、n数／構成比（％）から除いています。
- ・ 表／グラフの構成比（％）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100％とならない場合があります。
- ・ 回答「その他」は、グラフに表示していません。
- ・ 回答者数が少ない項目は、原則グラフにはしていません（構成比の比較等を単純にできないため）。ただし、参考までに一部グラフにしているものがあります。
- ・ 「保護者の声」は自由記述より抜粋しています。の（ ）内は、出生順位、読みきかせ頻度、読みきかせ開始時期です。

1 調査概要

目 的：①「親子コミュニケーション支援事業（絵本の配布無し）」及び②「ブックスタート事業（絵本の配布あり）」に参加した親子と参加していない親子、また、絵本の配布の有無によって、事業がもたらす変化・効果を明らかにし、事業の意義を検証する。

調査対象：相模原市で実施する1歳6か月児健康診査を受診する親子 4,282人

- ①「親子コミュニケーション支援事業（絵本の配布無し）」実施時に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2,175人
- ②「ブックスタート事業（絵本の配布有り）」開始後に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2,107人

調査機会：1歳6か月児健診

実施時期：2019年6月～2019年10月、及び 2019年11月～2020年3月

- ①「親子コミュニケーション支援事業（絵本の配布無し）」実施時に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2019年6月～2019年10月
 - ②「ブックスタート事業（絵本の配布有り）」開始後に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 2019年11月～2020年3月
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止による健診の一時中止に伴い、2020年4月まで回収期間を延長

実施方法：対象者に事前に送付する問診票等の資料とともに調査票を郵送。健診時に会場にて回収。

回収数：2,118人（回収率：49.4%）

- ①「親子コミュニケーション支援事業（絵本の配布無し）」実施時に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 1,244人（回収率：57.2%）
 - ②「ブックスタート事業（絵本の配布有り）」開始後に、
4か月児健診の対象月齢だった赤ちゃんの保護者 874人（回収率：41.5%）
- ※②については、新型コロナウイルス感染症拡大防止による健診の一時中止の影響で、調査期間の健診受診率が70.8%に減ったため、回収率が低くなったと思われます。

	① 親子コミュニケーション支援事業 (絵本：配布無し)		② ブックスタート事業 (絵本：配布有り)	
事業概要	実施機会：4か月児健診時 実施方法：健診を受診した親子一組ずつに対し、子育てサポーターが絵本の読みきかせを行う。		実施機会：4か月児健診時 実施方法：健診を受診した親子一組ずつに対し、子育てサポーターが絵本の読みきかせを行い、絵本（1冊）をプレゼントする。	
今回の調査対象者	健診を受診し、事業（読みきかせ）に参加した保護者	- 健診を受診していない保護者 - 事業に参加していない保護者 - 参加したことを覚えていない保護者	健診を受診し、事業（読みきかせ、絵本のプレゼント）に参加した保護者	- 健診を受診していない保護者 - 事業に参加していない保護者 - 参加したことを覚えていない保護者

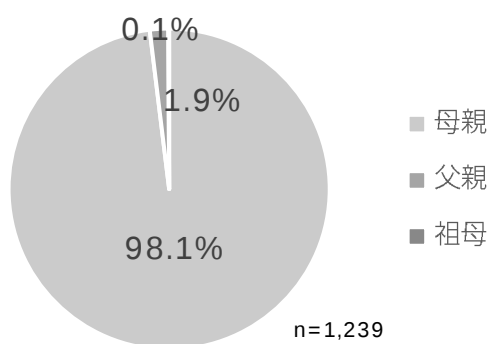
2 集計結果

※ 元データ、クロス集計は別添CD-ROMに収録。

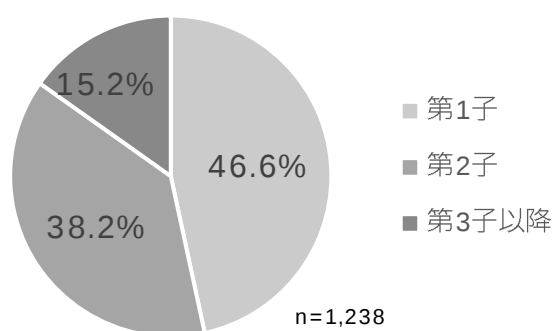
2-1 回答者属性

① 「親子コミュニケーション支援事業（絵本の配布無し）」対象者

【子どもと回答者の関係】

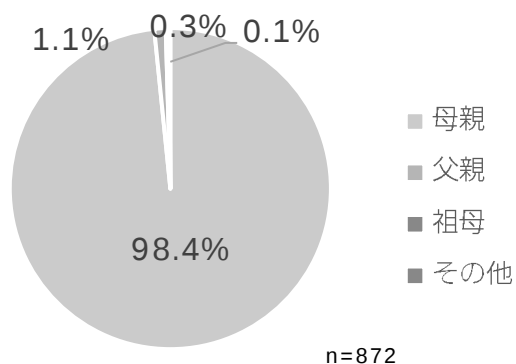


【子どもの出生順位】

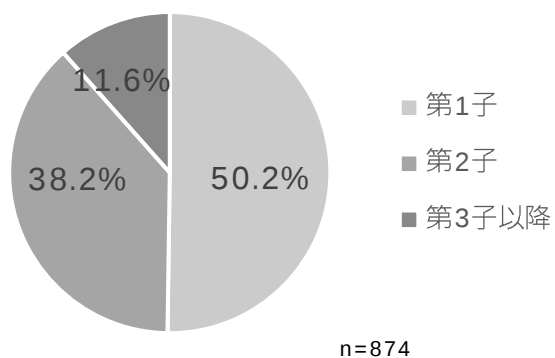


② 「ブックスタート事業（絵本の配布有り）」対象者

【子どもと回答者の関係】



【子どもの出生順位】



2-2 親子コミュニケーション支援事業

家庭での絵本との関わりについて

- 1 あなたのご家庭では、今回健診の対象となるお子さんと絵本を見たり読んだりしていますか？
(n=1,237)

している	1,143	92.4%
していない	94	7.6%

- 2 (読みきかせしている場合) その頻度は？ (n=1,135)

週1回未満	177	15.6%
週1～2回	255	22.5%
週3～5回	275	24.2%
ほぼ毎日	428	37.7%

- 3 (読みきかせをしている場合) 誰と一緒に読みますか？ (複数回答) (n=1,135)

母親	1,103	97.2%
父親	615	54.2%
祖母	156	13.7%
祖父	38	3.3%
きょうだい	273	24.1%
その他	26	2.3%

- 4 (読みきかせをしている場合) いつ頃から？ (n=1,122)

4か月児健診の前から	597	53.2%
4か月児健診の後から	525	46.8%

- 5 (4か月児健診の後からの場合) 4か月児健診以前に、絵本を見たり読んだりしていなかった理由は？ (複数回答) (n=504)

子どもに絵本はまだ早いから	118	23.4%
おもちゃで十分だから	77	15.3%
絵本を借りに行くのは大変だから	16	3.2%
絵本は価格が高く、買うのが難しいから	8	1.6%
絵本を持っていなかったから	100	19.8%
忙しいから	129	25.6%
その他	161	31.9%

※その他の理由は「子どもが興味を示さなかった」「上の子の世話に追われていた」「思いつかなかった」等

6 (読みきかせをしていない場合) その理由は? (複数回答) (n=88)

外遊びやおもちゃで十分だから	31	35.2%
保育園で読んでもらっているから	21	23.9%
絵本を借りに行くのは大変だから	7	8.0%
絵本は価格が高く、買うのが難しいから	4	4.5%
絵本を持っていないから	6	6.8%
子どもが絵本に関心がないから	15	17.0%
忙しいから	39	44.3%
その他	20	22.7%

※その他の理由は「破ってしまう」「子どもが一人で読もうとする」「親自身が本が好きではない」等

7 ご家庭で、お子さんと絵本を見たり読んだりすることをどのように捉えていますか? 好ましい点、好ましくない点それぞれお答えください。? (複数回答)

(好ましい点) (n=1,234)

家族で楽しみを共有できる	475	38.5%
絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	853	69.1%
子どもが楽しめる	982	79.6%
子どもの感性が育つ	865	70.1%
子どもに言葉や知識が身につく	981	79.5%
子どもの成長や個性を感じられる	586	47.5%
親が癒される	161	13.0%
特になし	10	0.8%
その他	12	1.0%

(好ましくない点) (n=1,161)

時間がとられる	320	27.6%
読むのが面倒である	195	16.8%
親が楽しめない	20	1.7%
特になし	646	55.6%
その他	112	9.6%

4 か月児健診に実施した絵本の読みきかせについて

8 今回健診の対象となるお子さんは、4 か月児健診をどこで受診しましたか? (n=1,213)

南保健福祉センター	460	37.9%
ウェルネスさがみはら	430	35.4%
緑区合同庁舎	210	17.3%
城山保健福祉センター	19	1.6%
津久井保健センター	17	1.4%
相模湖総合事務所	3	0.2%
藤野総合事務所	4	0.3%
その他	70	5.8%

9 (健診会場が「その他」以外の場合) 4か月児健診時に絵本の読みきかせを受けましたか？
(n=1,129)

受けた	382	33.8%
受けていない	639	56.6%
覚えていない	108	9.6%

10 (読みきかせを受けた場合) 受けた理由は？ (複数回答) (n=380)

読みきかせがあるから	148	38.9%
絵本に関心があったから	170	44.7%
スタッフに案内されたから	217	57.1%
その他	14	3.7%

11 (読みきかせを受けていない場合) 受けなかった理由は？ (複数回答) (n=618)

絵本の読みきかせがあることを知らなかったから	118	19.1%
時間がなかったから	384	62.1%
健診で疲れていたから	126	20.4%
絵本にあまり関心がなかったから	24	3.9%
その他	65	10.5%

※その他の理由は「上の子の都合」「立ち寄ったが終了していた」「既に家で読みきかせをしていたため」等

12 (読みきかせを受けた場合) 4か月児健診時の読みきかせを受けて、どう思いましたか？

① 楽しかった (n=367)

そう思う	226	61.6%
ややそう思う	126	34.3%
あまりそう思わない	12	3.3%
そう思わない	3	0.8%

② ほっとする時間が持てた (n=366)

そう思う	148	40.4%
ややそう思う	153	41.8%
あまりそう思わない	52	14.2%
そう思わない	13	3.6%

③ 絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった (n=364)

そう思う	240	65.9%
ややそう思う	104	28.6%
あまりそう思わない	15	4.1%
そう思わない	5	1.4%

④ 赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった (n=364)

そう思う	196	53.8%
ややそう思う	108	29.7%
あまりそう思わない	52	14.3%
そう思わない	8	2.2%

⑤ 子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた (n=366)

そう思う	214	58.5%
ややそう思う	129	35.2%
あまりそう思わない	17	4.6%
そう思わない	6	1.6%

⑥ 家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った (n=367)

そう思う	243	66.2%
ややそう思う	113	30.8%
あまりそう思わない	6	1.6%
そう思わない	5	1.4%

⑦ 絵本についてもっと知りたいと思った(n=365)

そう思う	170	46.6%
ややそう思う	149	40.8%
あまりそう思わない	40	11.0%
そう思わない	6	1.6%

⑧ 絵本の読みきかせのスタッフと話ができてよかった (n=367)

そう思う	196	53.4%
ややそう思う	132	36.0%
あまりそう思わない	33	9.0%
そう思わない	6	1.6%

13 今後も、4か月児健診時の絵本の読みきかせを継続して欲しいと思いますか？ (n=1,148)

そう思う	602	52.4%
ややそう思う	407	35.5%
あまりそう思わない	119	10.4%
そう思わない	20	1.7%

子育て広場・こどもセンターについて

14 相模原市が行っている「子育て広場（子育て広場 緑のおうち、バンビのぽれぽれ広場、かみみぞ ひだまり、子育て広場 たんと、こどもセンター子育て広場）」を知っていますか？ (n=1,194)

知っている	862	72.2%
知らない	332	27.8%

15 （知っている場合） 何の機会・媒体で知りましたか？（複数回答） (n=837)

4か月児健診時の絵本の読みきかせ	69	8.2%
相模原市が発行している「子育てガイド」	360	43.0%
相模原市のホームページ	155	18.5%
保健師からの情報	144	17.2%
友人からの情報	217	25.9%
その他	149	17.8%

※その他は「上の子どもが利用」「近所にあるため」「インターネットで検索」「市の広報紙」等

16 （知っている場合） 実際に「子育て広場」を利用したことはありますか？ (n=768)

利用したことがある	500	65.1%
利用したことはない	268	34.9%

17 （利用したことがない場合） 「子育て広場」を利用していない理由は？（複数回答） (n=259)

今後利用する予定である	38	14.7%
利用したいが、働いているため開設日／時間が合わない	98	37.8%
利用したいが一人では行きづらい	62	23.9%
何をしているのかよく分からない	46	17.8%
自分には必要ない	34	13.1%
その他	58	22.4%

※その他は「駐車場がない」「関心がない」「別の施設に行っているから」等

相模原市について

18 相模原市に子育てを応援されていると思いますか？ (n=1,198)

そう思う	234	19.5%
ややそう思う	586	48.9%
あまりそう思わない	302	25.2%
そう思わない	76	6.3%

19 これからも相模原市で子育てをしたいと思いますか？ (n=1,195)

そう思う	399	33.4%
ややそう思う	615	51.5%
あまりそう思わない	153	12.8%
そう思わない	28	2.3%

20 12～13の回答理由や、「4か月児健診時の絵本の読みきかせ」「子育て広場」など、相模原市の子育て支援施策に関するご意見・ご感想がございましたら、自由にご記入ください。

※ () 内は、出生順位

親子コミュニケーション事業について

- ・ 健診の時の読みきかせで、私が興味があった絵本を試して読めて良かった。ただ、4か月では子どもの反応はあまりなかったもので、保護者によってはあまり絵本の効果を感じられず、やめる方もあるのではないかなと思った。気長に読み続けてあげることと一緒に楽しめることを知る機会というのを、この時期に教えてもらえてよかった。(第1子)
- ・ 毎日、夜寝る前に絵本を読みきかせしています。絵本から色々な言葉を覚えたり興味を持っているので、とてもよい習慣になっていると思います。4か月児健診での読みきかせがあれば、それをきっかけに絵本を読む習慣ができる方もいると思うので、これからも継続してほしいです。(第1子)
- ・ 絵本の読みきかせは4か月児健診だけではなく、8か月児健診や今回の1歳半歯科健診でもやってほしいです。(第1子)
- ・ これからも絵本の読みきかせ活動を続けてください。(第2子)
- ・ 4か月児健診の読みきかせは、思っていた以上に子どもが絵本に興味を示していて新発見でした。もっと本を読んであげようという気持ちになりました。(第2子)
- ・ 4か月児健診時の絵本の読みきかせは、是非続けてほしい。(第2子)
- ・ 4か月頃の子どもは、親などの家族のほかの知らないスタッフの方に絵本を読んでももらえない場合も多いので、子どもの反応をみたり、自分(母親)以外の人とのコミュニケーションの仕方を見ることができよかったと思いました。(第2子)
- ・ 健診時の1回だけの読みきかせにこういった効果があるのか疑問。(第2子)
- ・ 4か月児健診時、大泣きをしていたのですが、帰りがけに立ち寄った絵本の読みきかせで思いがけず子どもが笑顔で楽しんでいました。その様子を見て、家族でもっと絵本に触れさせてあげたいと思いました。(第1子)
- ・ 健診時の読みきかせは月齢にあった本がわかり、とても良かったです。(第3子以降)

- ・読みきかせは子どもの反応も見ることができたし、こういう風に読んであげるとよいのか、などを知ることができて良かったです。(第1子)
- ・絵本の読みきかせをしてくれたのは自分よりも年上(母親の方が近い年代)の方だったので、読んでいただいている間、少しの時間でしたが気持ちが落ち着きました。笑顔で孫を見ているかのように接してくれたことがとても安心感があり、嬉しかったです。(第1子)
- ・絵本がもらえるのは、親も絵本に興味を持ついい機会になった。(第1子)
- ・4か月児健診の時はまだ育児に慣れておらず自分に余裕がなかったので、スタッフの方に案内され興味はあったので立ち寄りましたが、まだまだ子どもの反応もなく、楽しいと思えるような心境ではなかったのが正直な感想です。(第1子)
- ・赤ちゃんの頃に見せていた絵本は1歳過ぎでも興味があり、未だに1人で見ている時もあります。赤ちゃんの時、読みきかせていた言葉やしぐさ(絵本をまわしたり、歌など)1歳4か月頃まねしていたりする時があり、赤ちゃんの時に聞いたり見たことが記憶されているんだなと感じました。(第1子)
- ・4か月児健診時の絵本の読みきかせはいい機会だと思うし、これからも続けていって欲しいと思う。(第1子)
- ・初めての子どもの場合は、本の読みきかせ方(トーン等)がわからない人もいると思うので、絵本の読みきかせはよいと思います。(第2子)
- ・4か月児健診の際に読んでいただいた「ぴょーん」の絵本は、今でも読んで欲しいと自分で持ってくることもあり、よい本を紹介していただきました。(第1子)
- ・親子共に人との関わりを持てる時間となり助かりました。(第1子)
- ・いまいち情報が入ってこない。4か月児健診の読みきかせを知ったのが当日。(第1子)
- ・4か月児健診時、絵本の読みきかせはなかった。(第2子)
- ・4か月の時に絵本に反応するのは驚きでした。家にあった絵本から徐々に増やしていきましたが、絵本が無くてはならないほど、毎日ずっと楽しんでいるので早い段階で教えていただきとても良かったです。(第1子)
- ・第1子の時は離乳食教室など子育てに必要な知識を得られる会が多数あり、どれに参加してもとても分かりやすく、ためになりました。しかし、第2子になると、すでに忘れてしまった離乳食のことを学び直せる機会が激減(こどもセンターで受けました)。また、参加したい会があっても、上の子が幼稚園生だと時間が限られてしまい、断念することが多くなりました。健診も9時から10時の受付のみで、幼稚園が8時50分から。自転車も車も使えない我が家はそこから35分かけて南保健センターまで歩いて行くしかなく、幼稚園が半日保育の日は行けないし、"この日この時間しか行けない、行くしかない"というプレッシャーが強かったです。絵本の読みきかせはそのような日々の中で、母子ともに癒された時間だったと思います。(第2子)
- ・混んでいるので、読みきかせを外することに魅力を感じないです。こどもセンターなど(近所で)時間や気持ちのゆとりのある時に読みきかせなどはしたいと思います。(第2子)
- ・4か月児健診前も家で読みきかせはしていたけれども、あまり興味を示していない?とも思っていました。が、スタッフさんが読んでくれるのを子どもと一緒に見ていると、しっかり見ていることに気づけ、読みきかせに参加できてよかったと思いました。(慣れてなかったのを読むことに一生懸命で、子どもの様子を見れてなかったのかな?)その後はもっと読んであげようと思い(興味があることがわかるとこちらやる気が出る)、絵本大好き子に育ってます。とてもいい機会をくださりありがとうございました。(第1子)
- ・4か月児健診時の読みきかせの際、スタッフの方とお話ししたことにより、育児での疲れや不安、自信喪失などが和らぎました。子どもは寝ていたのですが、他のお子さんの反応(この本だとこんな風に反応するetc.)を教えていただき、その時のおすすめの本を図書室で借りて読みきかせたところ、本当に反応(目で追うなど)があり、嬉しくなったのを覚えています。私自身は、もともと読みきかせに興味がありましたが、興味のなかった方も関心を持つきっかけになると思うので、是非、続けていただきたいです。(第1子)

- ・ 4か月児健診の時はスタッフさんも優しくとても楽しく、読みきかせされている子どもの姿を見て良かったです。子どもの反応がよい絵本も見つけられて、後日おすすめしてもらった絵本も購入しました。(第1子)
- ・ 絵本の読みきかせに関してはとてもよいと思ったし、色々な絵本があることを知るきっかけになったので、これからも続けて欲しいです。(第1子)
- ・ 人それぞれの成長がありますが、何かに集中することや皆でお話を聞くというのは少なからず、赤ちゃんにはとてもいいことだと思うので、これからも継続してほしいなと思います。他のママさんや赤ちゃんが喜んでくれるとよいですね。(第1子)
- ・ 読みきかせは体験したいと思っていたのですが、待ちくたびれた後で子どももお腹がすいたのか機嫌も悪かったので、他のタイミングや時間の方がよかったと思いました。(第2子)
- ・ 4か月児健診の際は、上の子を預けていたので読みきかせに参加する時間がなかったのですが、健診受付前に並んでいる時や健診待ちの時などに読みきかせがあれば、少しは参加できたのかなと思います。(第2子)
- ・ 4か月児健診で長時間待たされた後の「読みきかせ」は赤ちゃんも疲れているし、お腹も空いている状態なので、タイミングが悪く感じた。(第1子)
- ・ 絵本の読みきかせを楽しみにしていましたが、栄養相談で遅くなり、すでに終了していたと気づいた時は残念に思いました。せめて、声かけがあるといいなと思う。(第1子)
- ・ 月齢に合ったおすすめの本が紹介してもらえるとよい。(第2子)
- ・ 子どもが疲れてぐずり始めていた中での読みきかせだった。親としては興味はあったが、子どもにとってのタイミングは悪かったのかなという子どもの反応でした。自由に絵本が見られるスペースがあるとよいと思う(健診時間が終了になるまででもよいので)。絵本購入前にどんな絵本に反応するのか試すことができるし、内容も確認できるのがよい。(第3子以降)
- ・ 健診時の絵本の読みきかせは待ち時間に開催して欲しい。(第2子)
- ・ 絵本の読みきかせは楽しみにしていましたが、健診を最後に受けて会場へ行ったら終わっていてとても残念だったのを覚えています。もう少し、長い時間やっていてほしいです。健診が終わってもすぐに行けるわけでもなかった(授乳したりしてから向かいました)。(第1子)
- ・ 4か月児健診がすぐ終わるなら、是非読みきかせをやって欲しいが、あんなに待たされて、子どもも自分もぐったりして、もう次の授乳の時間が迫っている中で、読みきかせを受ける余裕はない。(第1子)
- ・ 絵本にふれるよい機会ではあると思うのですが、健診後は子も親も疲れた印象があります(第1子で初めてということもあり)。健診を受け終わったのが早かったからなのか、読みきかせを行っている様子がなかった。(第1子)
- ・ 絵本の読みきかせは、4か月の頃には自分に余裕がなく興味がわかなかったこともありますが、集団健診そのものが待ち時間が長く、子どものグズリがひどくなってしまい、自分も疲れてしまって参加できませんでした。今から思うと、大変残念でした。健診時以外で機会があればよかったかもしれません。(第1子)
- ・ 待ち時間などに読みきかせしてくれたらなあと思いました。健診の後は疲れている親子が多いと思います。(第2子)
- ・ 本は、色々興味があったりじっとしてられる、視力が出てくる1歳半からでいいと思う。4か月よりも小学校入学や幼稚園入園時にプレゼントしたらどうか。(第3子以降)
- ・ 読みきかせを行ってくれていることはありがたいが、健診の時は人も多く順番待ちなどで疲れてしまうため、早く帰りたいと思ってしまう。(第3子以降)
- ・ 長男の時は読みきかせの絵本をもらってとてもよかった。次男はもらえなかった。思い出になるので是非、プレゼントしてほしい。(第2子)
- ・ 4か月児健診を県外で受けたため、絵本をいただけなかった。絵本の読みきかせまでは望みませんが、絵本をいただけたら嬉しいなあと思いました。(第1子)

- ・他の場所ではもっと前から絵本のプレゼントがあるのを知っていたので、自分達の時にももらえなかったのは残念（今はもらえるみたいです）。初めての子育ては全てが手探り状態なので、買う物ひとつでもすごく悩めます（買っても遊んでくれなかったり）。絵本の読みきかせは参加できてよかったと思います。とても勉強になりました。（第1子）
- ・4か月児健診時に読みきかせをしてくれて、更に絵本をプレゼントしてくれたら尚よかった。プレゼントすることで家でも継続できる。2歳半でプレゼントしてくれるらしいが、その時には絵本も家にだいたい揃っているし、図書館にも行くことができる。あまり絵本とふれ合えない4か月の時にプレゼントする意味があると思う（そのような市が多いと思う）。（第1子）
- ・もらえたら、絵本に興味をもっと持つと思う。（第1子）
- ・他の都市では出産時にプレゼントとして玩具や服やオムツが配られますが、相模原はそういう制度がないので残念に思う。できれば健診の時に1～2冊本を配って欲しい（読みきかせに参加しなくても）。（第1子）
- ・1年以上前のことなのでよく覚えてませんが、4か月児健診の絵本読みきかせについては、受けることで何ができるのか（メリットというか、何を目的に参加すればいいのか）がよく判らなかったのを受けませんでした。読みきかせは自分でもできるので、こういう人は受けた方がいいとか、受けるとこんな話が聞けますよ、というような記載があるとわかりやすかったと思います（こちらが見落としているだけだったらすみません）。あと、絵本プレゼントというのは以前からあったのでしょうか？。知っていたら受けたかなと思います。（第2子）
- ・4か月児健診時の絵本の読みきかせでは、もう興味を示して目で追うんだと知れて、家でも早速始めました。きっかけになるのでよいと思います。健診時などにプレゼントしてくれたら嬉しい。（第3子以降）
- ・他自治体から相模原へ引越してきたため、両方の4か月児健診を受けましたが他自治体はブックファーストを導入していて、絵本2冊プレゼントしてくれました。相模原市は読みきかせのみで絵本のプレゼントがなくて残念でした。（第1子）
- ・絵本の読みきかせはよかったのですが、3月生まれは絵本がいただけず、4月生まれの子は絵本をもらえていたので、目の前でそれをされてちょっと不快に感じてしまいました。（第2子）
- ・本のプレゼントではなく、もしできるなら図書カードがよい。同じ本をプレゼントされていたりして、持っている困る。（第1子）
- ・以前、他自治体に住んでいた時は月齢にあった絵本や絵本を入れるバックのプレゼント等があり、絵本に親しみやすかった（上の子、初めての子育てだったため）。相模原もそのようなイベントがあったらよいと思う。（第3子以降）
- ・読みきかせの手本プラス絵本のプレゼントが嬉しいし、家でも手本をまねて読めると思う。（第2子）
- ・絵本の読みきかせをやっていることを知らなかったの、知っていたら参加したかった。（第1子）

2-3 ブックスタート事業

家庭での絵本との関わりについて

- 1 あなたのご家庭では、今回健診の対象となるお子さんと絵本を見たり読んだりしていますか？
(n=873)

している	827	94.7%
していない	46	5.3%

- 2 (読みきかせしている場合) その頻度は？ (n= 823)

週1回未満	99	12.0%
週1～2回	179	21.7%
週3～5回	203	24.7%
ほぼ毎日	342	41.6%

- 3 (読みきかせをしている場合) 誰と一緒に読みますか？ (複数回答) (n=823)

母親	805	97.8%
父親	478	58.1%
祖母	106	12.9%
祖父	42	5.1%
きょうだい	175	21.3%
その他	28	3.4%

- 4 (読みきかせをしている場合) いつ頃から？ (n=823)

4か月児健診の前から	430	52.2%
4か月児健診の後から	393	47.8%

- 5 (4か月児健診の後からの場合) 4か月児健診以前に、絵本を見たり読んだりしていなかった理由は？ (複数回答) (n=370)

子どもに絵本はまだ早いから	71	19.2%
おもちゃで十分だから	52	14.1%
絵本を借りに行くのは大変だから	6	1.6%
絵本は価格が高く、買うのが難しいから	3	0.8%
絵本を持っていなかったから	96	25.9%
忙しいから	110	29.7%
その他	106	28.6%

※その他の理由は「子どもが興味を示さなかった」「上の子の世話に追われていた」等

6 (読みきかせをしていない場合) その理由は? (複数回答) (n=45)

外遊びやおもちゃで十分だから	18	40.0%
保育園で読んでもらっているから	10	22.2%
絵本を借りに行くのは大変だから	4	8.9%
絵本は価格が高く、買うのが難しいから	2	4.4%
子どもが絵本に関心がないから	16	35.6%
忙しいから	11	24.4%
その他	10	22.2%

※その他の理由は「口にいられてしまう」「読んでもすぐに飽きる」「絵本以外の本を読んでいる」等

7 ご家庭で、お子さんと絵本を見たり読んだりすることをどのように捉えていますか? 好ましい点、好ましくない点それぞれお答えください。? (複数回答)

(好ましい点) (n=869)

家族で楽しみを共有できる	362	41.7%
絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	613	70.5%
子どもが楽しめる	726	83.5%
子どもの感性が育つ	621	71.5%
子どもに言葉や知識が身につく	704	81.0%
子どもの成長や個性を感じられる	448	51.6%
親が癒される	151	17.4%
特になし	4	0.5%
その他	12	1.4%

(好ましくない点) (n=802)

時間がとられる	219	27.3%
読むのが面倒である	132	16.5%
親が楽しめない	13	1.6%
特になし	445	55.5%
その他	69	8.6%

4 か月児健診で実施している「えほん de はっぴい」(絵本の読みきかせとプレゼント)について

8 今回健診の対象となるお子さんは、4か月児健診をどこで受診しましたか? (n=869)

南保健福祉センター	296	34.1%
ウェルネスさがみはら	328	37.7%
緑区合同庁舎	150	17.3%
城山保健福祉センター	12	1.4%
津久井保健センター	14	1.6%
相模湖総合事務所	6	0.7%
藤野総合事務所	4	0.5%
その他	59	6.8%

9 (健診会場が「その他」以外の場合) 4か月児健診時に「えほん de はっぴい」を受けましたか？
(n=808)

受けた	726	89.9%
受けていない	53	6.6%
覚えていない	29	3.6%

10 (「えほん de はっぴい」を受けた場合) 受けた理由は？ (複数回答) (n=719)

絵本がもらえるから	604	84.0%
読みきかせがあるから	263	36.6%
絵本に関心があったから	247	34.4%
スタッフに案内されたから	187	26.0%
その他	10	1.4%

11 (「えほん de はっぴい」を受けていない場合) 受けなかった理由は？ (複数回答) (n=45)

「えほんdeはっぴい」があることを知らなかったから	9	20.0%
時間がなかったから	31	68.9%
健診で疲れていたから	3	6.7%
絵本にあまり関心がなかったから	1	2.2%
既に絵本を持っているため、絵本をもらう必要がなかったから	3	6.7%
その他	2	4.4%

12 (「えほん de はっぴい」を受けた場合) 「えほん de はっぴい」を受けてどう思いましたか？

① 楽しかった (n=703)

そう思う	404	57.5%
ややそう思う	269	38.3%
あまりそう思わない	22	3.1%
そう思わない	8	1.1%

② ほっとする時間が持てた (n=701)

そう思う	268	38.2%
ややそう思う	297	42.4%
あまりそう思わない	115	16.4%
そう思わない	21	3.0%

③ 絵本を読んだ時の子どもの様子を見られてよかった (n=699)

そう思う	466	66.7%
ややそう思う	197	28.2%
あまりそう思わない	25	3.6%
そう思わない	11	1.6%

④ 赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった (n=698)

そう思う	393	56.3%
ややそう思う	225	32.2%
あまりそう思わない	66	9.5%
そう思わない	14	2.0%

⑤ 子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた (n=701)

そう思う	440	62.8%
ややそう思う	229	32.7%
あまりそう思わない	29	4.1%
そう思わない	3	0.4%

⑥ 家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った (n=700)

そう思う	504	72.0%
ややそう思う	178	25.4%
あまりそう思わない	16	2.3%
そう思わない	2	0.3%

⑦ 絵本がもらえて嬉しかった (n=705)

そう思う	637	90.4%
ややそう思う	66	9.4%
あまりそう思わない	1	0.1%
そう思わない	1	0.1%

⑧ 絵本についてもっと知りたいと思った (n=699)

そう思う	336	48.1%
ややそう思う	286	40.9%
あまりそう思わない	66	9.4%
そう思わない	11	1.6%

⑨ 「えほん de はっぴい」のスタッフと話ができよかった (n=700)

そう思う	324	46.3%
ややそう思う	294	42.0%
あまりそう思わない	74	10.6%
そう思わない	8	1.1%

13 (「えほん de はっぴい」を受けた場合) 「えほん de はっぴい」で受け取った絵本を、活用しています (しました) か? (複数回答) (n=702)

よく読んでいる (いた)	382	54.4%
時々読んでいる (いた)	265	37.7%
あまり読んでいない	49	7.0%
読んでいない	6	0.9%

14 相模原市が、市内の赤ちゃんに、読みきかせに加えて無料で絵本をプレゼントすることをどう思いますか? (複数回答) (n=843)

とてもよい	758	89.9%
よい	82	9.7%
あまりよくない	2	0.2%
よくない	1	0.1%

15 今後も、「えほん de はっぴい」を継続して欲しいと思いますか? (n=841)

そう思う	758	90.1%
ややそう思う	73	8.7%
あまりそう思わない	8	1.0%
そう思わない	2	0.2%

子育て広場・こどもセンターについて

16 相模原市が行っている「子育て広場 (子育て広場 緑のおうち、バンビのぼれぼれ広場、かみみぞ ひだまり、子育て広場 たんと、こどもセンター子育て広場)」を知っていますか? (n=846)

知っている	605	71.5%
知らない	241	28.5%

17 (知っている場合) 何の機会・媒体で知りましたか？ (複数回答) (n=588)

えほんdeはっぴい	43	7.3%
相模原市が発行している「子育てガイド」	268	45.6%
相模原市のホームページ	133	22.6%
保健師からの情報	119	20.2%
友人からの情報	152	25.9%
その他	60	10.2%

※その他は「上の子どもが利用」「近所にあるため」「子どもセンターの掲示」等

18 (知っている場合) 実際に「子育て広場」を利用したことはありますか？ (n=538)

利用したことがある	354	65.8%
利用したことがない	184	34.2%

19 (利用したことがない場合) 「子育て広場」を利用していない理由は？ (複数回答) (n=177)

今後利用する予定である	15	8.5%
利用したいが、働いているため開設日／時間が合わない	86	48.6%
利用したいが一人では行きづらい	38	21.5%
何をしているのかよく分からない	26	14.7%
自分には必要がない	15	8.5%
その他	41	23.2%

※その他は「駐車場がない」「遠い」「保育園に子どもを通わせているから」等

相模原市について

20 相模原市に子育てを応援されていると思いますか？ (n=843)

そう思う	185	21.9%
ややそう思う	455	54.0%
あまりそう思わない	178	21.1%
そう思わない	25	3.0%

21 これからも相模原市で子育てをしたいと思いますか？ (n=841)

そう思う	305	36.3%
ややそう思う	444	52.8%
あまりそう思わない	84	10.0%
そう思わない	8	1.0%

22 12～15の回答理由や、「えほん de はっぴい」「子育て広場」など、相模原市の子育て支援施策に関するご意見・ご感想がございましたら、自由にご記入ください。

※ () 内は、出生順位

ブックスタート事業について

- ・絵本配布の企画、とても嬉しく思っています。親子で図書館に行く機会も増え、楽しく選んだり読んだりできています(2週に1度、必ず行っています)。(第2子)
- ・人気の絵本がもらえて嬉しかったです。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいで読みきかせのよさを知ることができましたが、月齢が上がって絵本に対する興味が薄くなった気がします。絵本よりおもちゃで遊ぶことが好きな子への絵本の読みきかせのよい方法を知りたいです。(第1子)
- ・絵本はいつくらいから読んであげたらいいか等、分からないまま私自身も日々の育児に追われて毎日が過ぎていたので、こういう機会があると、それを知るきっかけにもなるので、是非継続していただけたらいいと思いました。(第1子)
- ・絵本を読むことの大切さを第1子の時に感じ、第2子にも絶対読もうと思っていた時に、えほんdeはっぴいの活動を知りました。にこにこ穏やかに、しつこい勧誘もなくアットホームな雰囲気を読んでいただけたのがとても嬉しかったです。絵本をいただけることも嬉しかったし、選べることに驚きました。絵本の読み方も、参加させていただけてとても勉強になりました。(第2子)
- ・育児中は息抜きになり今後も続けてほしい。(第2子)
- ・絵本は本屋さんに沢山あるので、最初の一冊はとても迷った覚えがありますが、えほんdeはっぴいで絵本をいただいて、様々な種類の絵本を知ってとてもよい機会だったと思います。語り手になっていただいた方が絵本を読むのが本当に上手で、感激しました。(第2子)
- ・4か月児健診で「じゃあじゃあびりびり」をもらってから、今では自分で本を持ってきたり、ぶーぶーと一緒に声を出すようになりました。プレゼントしてもらえたという思いもあり、思い出の1冊になりそうです。(第2子)
- ・4か月児健診の時にいただいた絵本「くつついた」は1歳6か月になっても大好きで自分で本を持ってきて読んでとアピールしてきます。読むたびにニコニコ笑うのでとても活用しています。絵本のプレゼントはとてもよいと思います。ありがとうございました。(第2子)
- ・スタッフの皆さんがとても優しくアドバイスしてくれたり、子どもと遊んでもらったりとお世話になりました。ありがとうございます。これからも続けていただきたいと思います。(第1子)
- ・いただいた本は何度も見て、とても楽しそうでした。いい本をいただきありがとうございました。(第3子以降)
- ・一緒に子育てを応援していただいているように感じて心強いです。ありがとうございます。(第2子)
- ・えほんdeはっぴいを4か月児健診で受けた際は、子育てが大変な時期で、やさしくスタッフの方が見てくれてとても安心しました。この頃はずっと抱っこだから、少し解放されたい時期でもあるので、誰かに見てもらえてる中で赤ちゃんを寝かせてもらって本を読んでもらえるのは良かったです。(第3子以降)
- ・不景気なのに、こういうことに湯水のように税金を使っているのかと思う。こちらとしてはありがたいけど、他にお金の使い道があるのではと思ってしまう。(第2子)
- ・本が好きで寝る前にこれを読み、と言わんばかりに本を持ってくる。もらった本「じゃあじゃあびりびり」もよくみて、2歳の姉もよく読み、楽しませてもらいました。ありがとうございます。(第2子)
- ・4か月児健診の時にえほんdeはっぴいに参加させていただいた時、赤ちゃん向けの本をたくさん紹介してもらって、自分で買う時や図書館で借りる時の参考になりました。絵本プレゼントは本当にうれしかったです。ありがとうございます。1歳半健診などでも読みきかせ等があればすごくありがたいです。(第1子)

- ・いただいた絵本はずっとお気に入りです。祖父も読みやすく、大活躍しています。(第1子)
- ・4か月児健診で初めて絵本を息子に見せました。その時は全く興味がなさそうでしたが、今では私の所に絵本を持って来るようになりました。絵本をいただけて、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいは是非続けてください。(第1子)
- ・もっと時間をとり、子どもに本を読ませたいです。(第1子)
- ・いただいた「じゃあじゃあ びりびり」は大好きで、ほぼ毎日よんでいます。おかげでワンワンやニャンニャンが言えるようになりました。いつもニコニコ読んでいて、すごい本だと思いました。(第2子)
- ・それまで本屋さんや親戚の家などで絵本を読ませてみても興味を示さなかった娘が、スタッフの方の読みきかせを楽しそうに聞いている姿を見て、読みきかせ方や子どもとの関わり方を知れたように感じて良かったです。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいで本をもらい、早くないんだと知りました。帰って上の子に話したら、沢山本を読んであげていました。初めは興味をしめさなかったが、今は上の子と本を取り合っています。(第3子以降)
- ・絵本のプレゼントは嬉しかったです。その日からすぐ育児に使いました。子どもも気に入って何度も読みました。(第1子)
- ・「くっついた」をいただきました。1歳過ぎてから興味を示すようになりました。0歳児の頃は紙が薄く破ってしまいそうだったので、子どもが自由に取れる本箱には入れませんでした。4か月の頃だったので、厚紙の本にすればよかったと思いました。でも、どんな本から始めたらいいのか分からなかったのも、1冊増えたのはありがたかったです。(第1子)
- ・赤ちゃんとの関わり方など、スタッフの方々から学べたりできるからとてもいいと思う。(第2子)
- ・初めての育児でどんな本がよいのか少し戸惑っていた頃、えほんdeはっぴいを知って、最初はこんな本でいいんだと分かりやすくて良かったです。プレゼントもしていただいて嬉しかったです。本はもうボロボロですが、まだ捨てていないです。ありがとうございました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいで読みきかせを受けて、どういう風に絵本を読んだらいいのかが分かった。家でもまねして読んでみたりした。もらった絵本「じゃあじゃあびりびり」は今も読んでいて、子どもがまねするようになってきました。(第1子)
- ・4か月児健診で絵本をすすめていただいたのをきっかけに、一緒に本を読んでいます。関心を示すことも知らなかったのもよい機会でした。4か月児健診以外にもその年齢に合った本をすすめていただけると嬉しいです。(第2子)
- ・もらった本は大切にしています。(第2子)
- ・絵本は子どものお気に入りになりました。ありがとうございます。(第2子)
- ・絵本をどう読むと子どもが夢中になってくれるのかとても勉強になりました。(第2子)
- ・赤ちゃんでも絵本を見せてあげると何かしらの反応があったりするので、楽しいと思います。自分以外の人が読みきかせをしてくれて、どんな顔をして聞いているのかなとか表情を見て、楽しそうにしているのが分かり嬉しかったです。いただいた本は今も大切にしています。(第2子)
- ・第1子の時は何もわからないので、絵本プレゼントがあるとどんな本を選んだらよいかの目安になるのでよいと思います。このアンケート対象は私にとって第2子なので、第1子の時より事業内容に変化がみられて良かったです。今後も子育て支援施策を充実させてください。(第2子)
- ・他の地域のことをよく知りませんが、とてもよい施策だと思います。(第2子)
- ・絵本のプレゼントはとても嬉しく、チョイスも子どもの反応のよいものばかりで楽しんで参加させていただきました。(第2子)
- ・絵本は4か月前から読ませていましたが、自分の好みの本に偏ってしまっているので、えほんdeはっぴいで、子どもの反応を見ながら新しい絵本に触れ合うことができて良かったです。(第1子)

- ・えほんdeはっぴいの時に赤ちゃんが寝てしまったため、絵本を読んでもらっている時の様子や関心を示すことが分かりませんでした。ただ、もらってきた絵本「くつついた」と言うのでグラグラ笑うので、楽しいんだなと感じることができました。(第1子)
- ・4か月児健診の時に「じゃあじゃあびりびり」という絵本をいただいたのですが、子どもにとってそれが初めての絵本でした。とても気に入っているようで毎日読んでいたし、機嫌が悪い時に読むと泣き止んでくれたりもしました。それから、絵本が好きなんだなと気づいて、色んな本を買うきっかけになりました。他の絵本を買っても必ず「じゃあじゃあびりびり」を持ってきます。絵本をいただいてとてもよかったなと思いました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいで新しい本を知ることができ、子どもの月齢にあった本はどのような本なのか参考になります。(第2子)
- ・他自治体ではない取り組みでしたので、大変すばらしいことだと思いました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいでいただいた絵本「くつついた」は4か月の息子にちょうどよく、このような事業が始まってとてもよいと思いました。ただ、担当してもらったスタッフさんが、もう少し上手に読みきかせしてくれたらと思いました(本をパラパラめくっているだけ)。(第2子)
- ・「じゃあじゃあびりびり」をもらったのですが、かなり気にいったようで、毎日読んでいました。楽しんでいる姿が見られてよかったです。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいは上の子も喜んでいました。4か月の赤ちゃんだと反応がいまいち分からないので、絵本自体に反応しているのかは分かりません。でも、しばらくしてから気にいってよく見えています。プレゼント嬉しいです。(第2子)
- ・設問「えほんdeはっぴい」に対する感想は、私自身が心が疲れていて泣いてしまったので、楽しかったかと聞かれると、「ややそう思う」になりました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいは絵本を1対1で読んでもらえて、絵本も選ばせてもらえてとても嬉しかった。(第1子)
- ・健診の後で疲れていたのか、泣いていて読みきかせどころではなかった。今は絵本が好きなので上の子と一緒に読んでいます。絵本はなかなか買わないので、とてもいい支援だと思いました。(第2子)
- ・4か月児健診で絵本を読んだ時のスタッフがあまりにも子どもに対して素人だったので、全く引き込まれなかった。保育士等、専門の方が対応して欲しい。(第2子)
- ・4か月の子に読んでみせてくれて、赤ちゃんがじっと見つめている様子を見せてくれて良かったです。ただ絵本を配布するだけでない親にも子にも有意義な方法と思います。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいはとてもよかったと思います。どのような絵本を読んであげたらよいか参考になりました。(第1子)
- ・えほんdeはっぴいの取り組みはとてもよいと思います。(第1子)
- ・絵本がもらえるのはすごくよいと思います。(第2子)
- ・4か月児健診時は他所に住居していたため、えほんdeはっぴいをこのアンケートで初めて知りました。現在1歳4か月ですが、どんな絵本を配布されたのか知りたい&ほしいなと思います。(第1子)
- ・4か月児健診後に相模原に引越してきたため(転入時4か月だったが)、絵本がもらえず残念でした。(第1子)
- ・「じゃあじゃあびりびり」の本をいただき、サイズも小さく子どももめくりやすくて、今でもお気に入りの本です。いつの間にか、「じゃーじゃー」など絵を見て言うようになり、成長をとて感じられる大切な1冊になっています。(第1子)
- ・近隣の子育て世帯とも面識が無く、4か月児健診で他のママさんたちの様子を見れたり、絵本読みかせのスタッフの方に優しく声をかけていただいて安心できたことが多いです。(第1子)
- ・絵本をいただけたのがきっかけで、本を毎月買って読んでいます。今では1人で日本語、英語の本を読んで本好きな子に育っています。(第1子)

- ・ すごくいい活動だと思います。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいは絵本がもらえるし、発育に合わせた絵本の選び方などもわかるので、続けて欲しいです。家では兄弟で楽しんでいます。(第2子)
- ・ 引越してきたばかりで、出産後、育児に家事にとバタバタしていた時期だったので、えほんdeはっぴいの方々に声をかけてもらえて(「大変ね」「頑張ってるね」等)、救われた気持ちになった。大変だと思いながらも楽しく子育てしていたが、少しでも同意してもらえる言葉をかけよう、とまた頑張ろう、とすごく励まされた。(第2子)
- ・ えほんdeはっぴいは、子どもにとって嬉しいことだし、とてもよいと思います。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいでいただいた絵本は2冊ともすでに持っていたため、もっと選べるとよいです。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいでももらえる本の種類がもう少しあるとよかった。第3子となると持っている本と重なってしまう。(第3子以降)
- ・ えほんdeはっぴいの対象年齢を上げるとよい。年齢ごとに興味、関心が異なるため、当初いただいた絵本が活用できなくなっています。電車、車など性別により絵本を選定してほしいです。(第1子)
- ・ 絵本を配布するなら全員一律に配布し、希望者のみに読みきかせをするという方が公平と思います。時間がなく参加できない方もいると思うので。(第1子)
- ・ 月齢別や車が好きな子にオススメのような本を分かりやすくして欲しい。(第2子)
- ・ 4か月の頃、人見知りが激しく絵本どころじゃなかったので、1歳頃で体験したかったです。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいでいただける絵本の選択肢があり、選べるとよい。3冊ぐらいから選択できると親も興味をもって、更に絵本を読んであげられると思います。(第1子)
- ・ 第2子以降だと持っている絵本が多いので、種類を増やして欲しい。(第2子)
- ・ 初めてえほんdeはっぴいで本を読みきかせ、プレゼントをもらった時は、集団健診の1番最後でグズグズの状態でも母子ともに余裕が無く、せっかくの機会なのにもったいないと感じた。(第1子)
- ・ 4か月児健診の時にえほんdeはっぴいで選べた本2種がどちらも持っている本だったので、ベストセラーや有名な本を避けてもらえると、被らずに済むのではと思います。せっかくもらえるなら持っていない本の方が嬉しいので。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいの頻度を増やして欲しいです。(第1子)
- ・ 集団健診の度にその年齢に合う絵本の紹介やプレゼントがあるといいと思います。仕事をしていると子育て広場に行く暇もないので、1つのタイミング(健診等)で色々な情報がもらえると助かる。(第3子以降)
- ・ えほんdeはっぴいの絵本はとてもメジャーなものが多く、4か月児健診で頂いた本も既に持っているものでした。2冊とも持っていたので、もう少しメジャーでないものだとよいと思います。(第2子)
- ・ 4か月児健診の際、子どもが疲れていて帰途に早くつきたかったので絵本だけもらえないかお願いしたところ、読みきかせをしないと渡せないと言われた。子どものために支給する本なのだから、もらえる権利がある対象者にはもう少し柔軟に対応してもよいのではと思った。ここまでお役所対応では、疲れた母子は次にまた市の施策やサービスを期待しようとは考えにくい。(第1子)
- ・ えほんdeはっぴいでももらえる絵本の選択肢が、今後3種類くらいに増えると嬉しいです。(上の兄弟がもうすでに持っていることがあるので) (第2子)

3 調査結果から見てきたこと

3-1 事業への参加率

ブックスタート事業（以下、BS事業）への参加率は89.9%。親子コミュニケーション支援事業（以下、旧事業）に比べ56.1ポイント高く、第2子以降や読みきかせを行っていなかった親子が、より参加する傾向が見られた。

- アンケート回答者の4か月児集団健診受診率は、旧事業／BS事業ともほぼ同様だったが、事業への参加率はBS事業の方が、56.1ポイント高かった（旧事業 33.8%、BS事業 89.9%）。

➡図 3-1-1／図 3-1-2

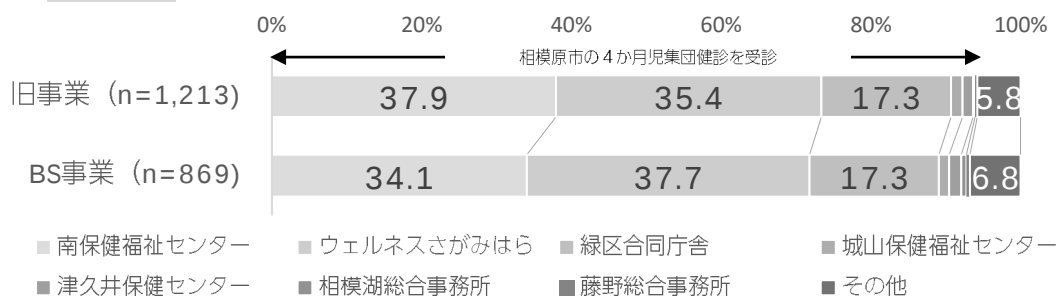
- 旧事業／BS事業とも、第2子以降の方が第1子に比べ、参加率が低い傾向が見られた。ただし、旧事業は第1子 42.8%、第2子以降 26.2%と16.6ポイントの差異があったのに対し、BS事業はそれぞれ94.2%、85.7%と差異が8.5ポイントと少なくなっていた。BS事業は、第2子以降の参加を促していると思われる。

➡ 図 3-1-3

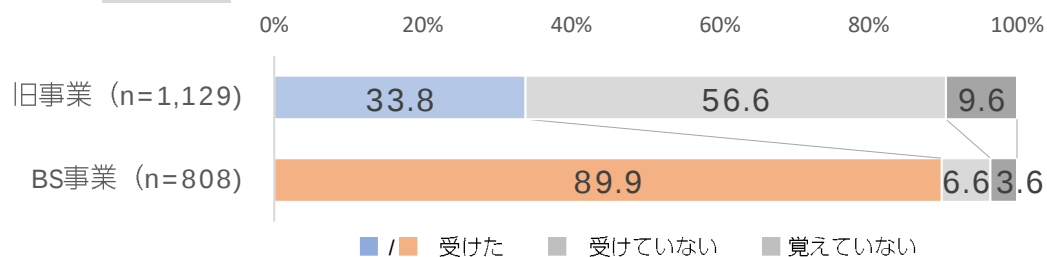
- 旧事業／BS事業とも、4か月児健診以前から読みきかせをしていた対象者の方が、していなかった対象者に比べ参加率が高い傾向が見られた。ただし、旧事業はその差異が11.9ポイントあったのに対し、BS事業の差異は6.5ポイントと少なくなっていた。BS事業は、読みかせをしていなかった親子の参加を促していると思われる。

➡ 図 3-1-4

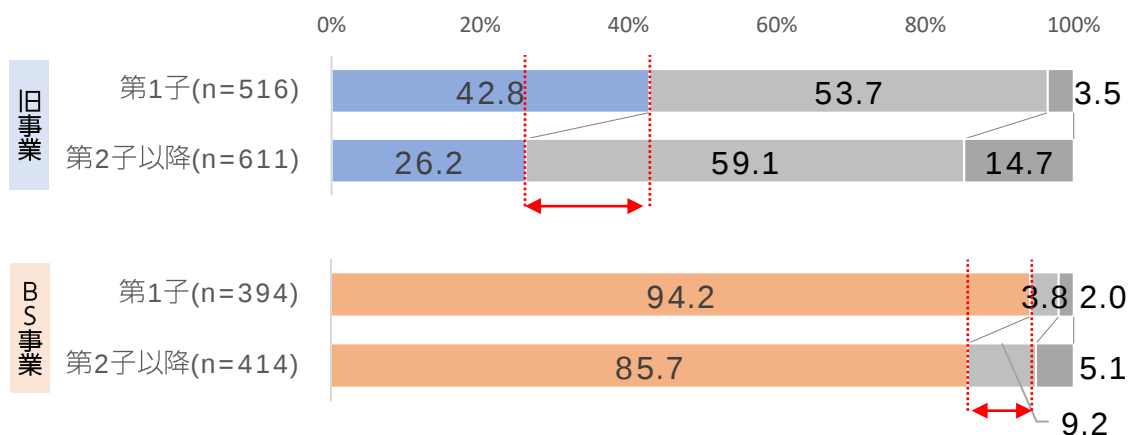
【健診受診状況】 図3-1-1



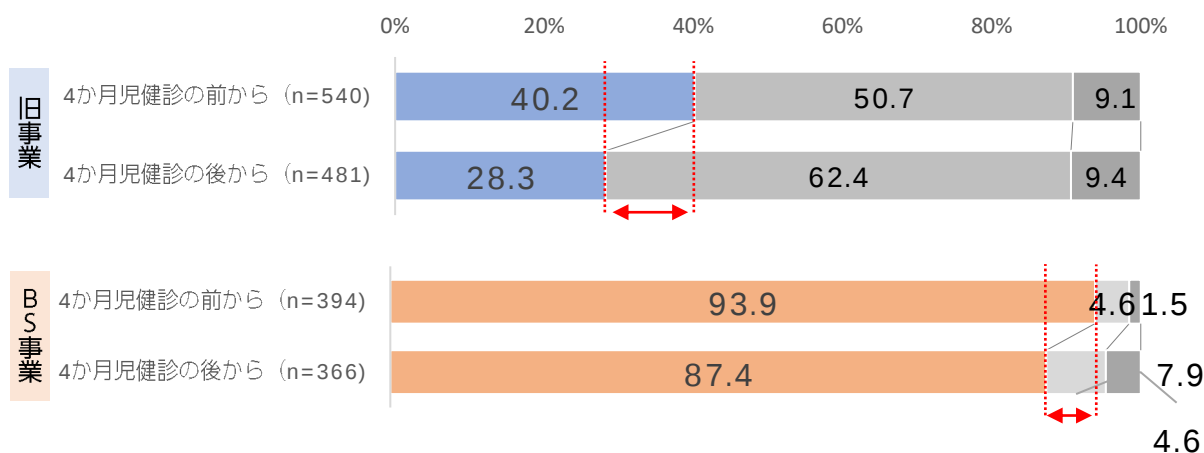
【事業への参加状況】 図3-1-2



<出生順位別> 図3-1-3



<読みきかせ開始時期別> 図3-1-4



3-2 事業への参加理由

BS事業への参加理由は「絵本がもらえるから」（84.0％）が最多。旧事業は「スタッフに案内されたから」（57.1％）が最多。

- BS事業は「絵本がもらえるから」を参加理由としてあげる対象者が最も多く、84.0％だった。前述のBS事業への参加率増加は、絵本のプレゼントが大きな要因となっていると推察される。

➡ 図 3-2-1

- 旧事業は半数を超す57.1％の対象者が「スタッフに案内されたから」を参加理由としているが、BS事業は26.0％と31.1ポイント低かった。BS事業は自分から主体的に参加した対象者が多いと推測される。

➡ 図 3-2-1

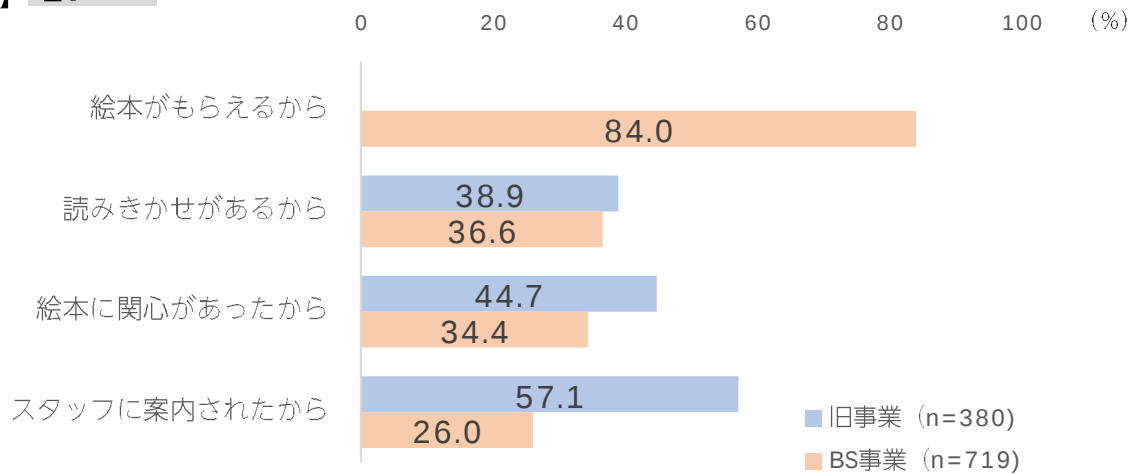
- 旧事業／BS事業とも、第1子の方が第2子以降に比べ、「読みきかせがあるから」「絵本に関心があるから」を理由としてあげる割合が高く、「スタッフに案内されたから」は低い傾向が見られた。また、4か月児健診以前から読みきかせをしている対象者も、読みきかせをしていなかった対象者に比べ、同様の傾向が見られた。しかし、「絵本がもらえる」については出生順位、読みきかせ開始時期による差はほぼ見られず、絵本の配布が、第2子以降の参加や、読みきかせをしていなかった対象者の参加につながっていると考えられる。

➡ 表 3-2-1／表 3-2-2

- 旧事業／BS事業とも、「時間がなかったから」が不参加の最多理由となっていた。

➡ 図 3-2-2

【参加理由】 図3-2-1



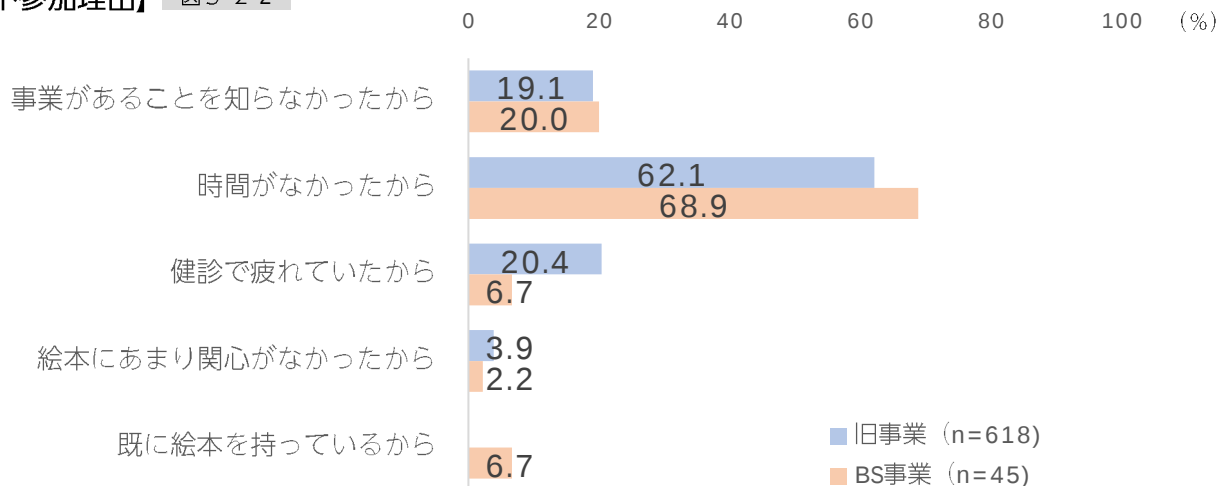
<出生順位別> 表3-2-1

		n	絵本がもらえるから	読みきかせがあるから	絵本に関心があったから	スタッフに案内されたから	その他
旧事業	第1子	220	-	41.4%	50.5%	53.6%	2.3%
	第2子以降	159	-	35.8%	37.1%	61.6%	5.7%
BS事業	第1子	366	83.3%	42.1%	42.1%	23.2%	0.5%
	第2子以降	353	84.7%	30.9%	26.3%	28.9%	2.3%

<読みきかせ開始時期別> 表3-2-2

		n	絵本がもらえるから	読みきかせがあるから	絵本に関心があったから	スタッフに案内されたから	その他
旧事業	4か月児健診の前から	216	-	43.1%	49.5%	53.7%	2.8%
	4か月児健診の後から	135	-	33.3%	38.5%	61.5%	4.4%
BS事業	4か月児健診の前から	365	84.1%	36.7%	38.1%	23.8%	1.1%
	4か月児健診の後から	320	84.7%	36.6%	31.3%	27.5%	1.9%

【不参加理由】 図3-2-2



3-3 事業の感想

旧事業／BS事業とも、肯定的な感想を抱く対象者が多かった。特に、BS事業のみの設問「絵本をもらえて嬉しかった」については、99.7%が「そう思う／ややそう思う」と回答。

- 絵本や読みきかせの体験、スタッフの対応などの各設問に「そう思う／ややそう思う」と肯定的な回答をした対象者は、旧事業／BS事業とも8～9割と多かった。

➡ 図 3-3-1

- BS事業のみの設問「絵本がもらえて嬉しかった」については、90.4%が「その思う」と回答。「ややそう思う」（9.4%）と合わせ、99.7%の対象者が絵本をプレゼントされたことを肯定的に捉えていた。

➡ 図 3-3-1

- その他の設問については、旧事業／BS事業とも「家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った」「楽しかった」「子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた」「絵本を読んだ時の子供の様子を見られてよかった」は、9割以上の対象者が「そう思う／ややそう思う」と回答。旧事業／BS事業とも、一組ずつ丁寧に読みきかせや説明をする同様の方法で事業を実施しており、それが対象に肯定的に受け止められていると思われる。

➡ 図 3-3-1

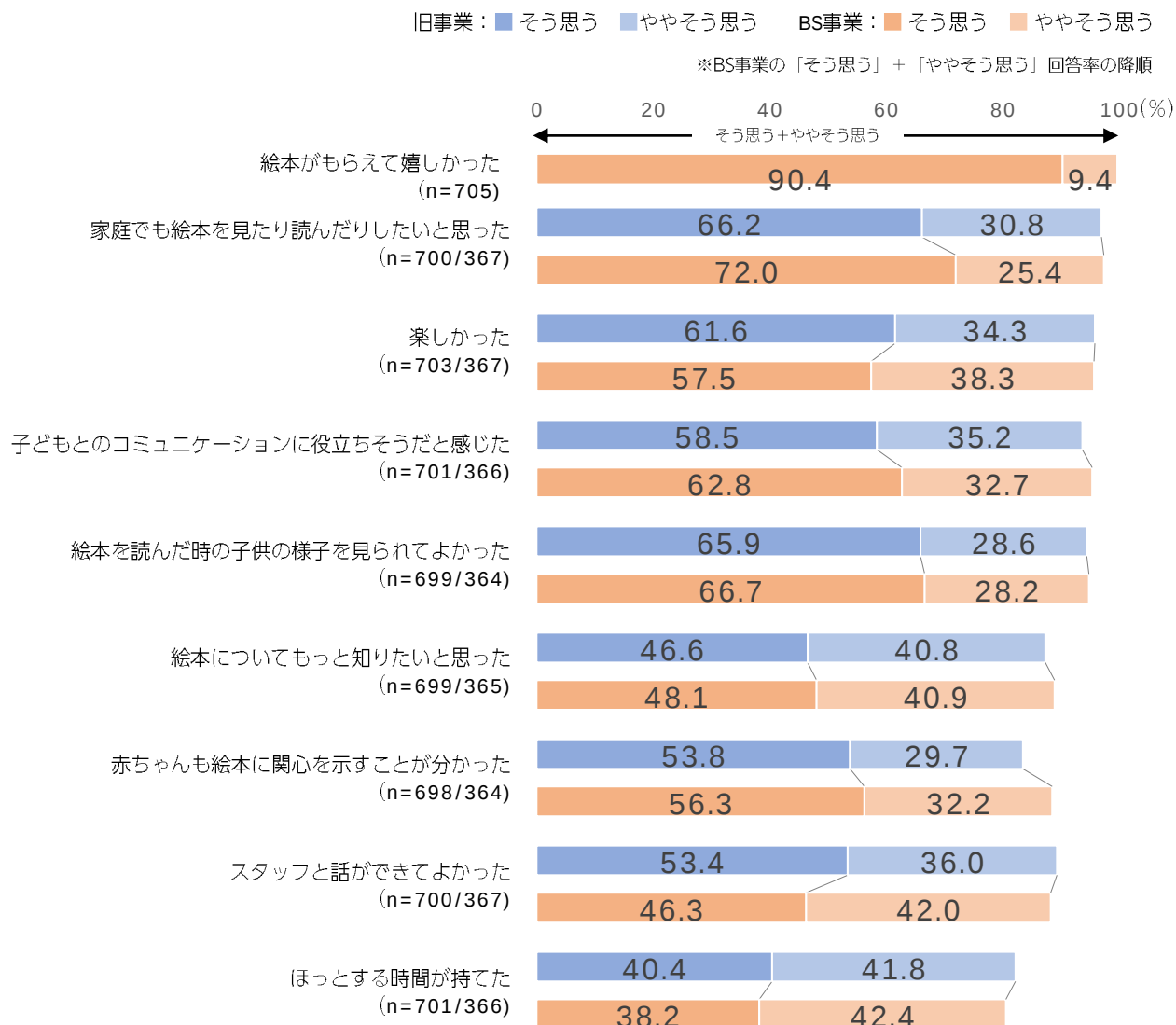
- 「そう思う」に限ってみた場合、「家庭でも絵本を見たり読んだりしたいと思った」「子どもとのコミュニケーションに役立ちそうだと感じた」「赤ちゃんも絵本に関心を示すことが分かった」はBS事業の方が旧事業に比べ回答の割合が若干高かった。絵本をもらえたことが、そうした感想につながったと推測される。一方、「楽しかった」「スタッフと話ができてよかった」「ほっとする時間がもてた」はBS事業の方が若干低かった。参加率が高く参加者が多いことで対応に若干の違いが生じていたり、多様な参加者がいる中で評価に幅が出た可能性がある。

➡ 図 3-3-1

- 自由記述については、旧事業／BS事業で回答傾向に違いが見られた。旧事業に対しては、実施タイミングの改善（例. 健診の最後だと赤ちゃんのが疲れている等）や、ブックスタートを実施して欲しいという要望が多く見られた。一方、BS事業については、プレゼントされる絵本のタイトルへの要望が多かった（例. 既に持っている等）。また、BS事業の自由記述には、事業の感想やプレゼントされた絵本を家庭で楽しんでいる様子などが多く記されていた。

➡ 保護者の声

【事業の感想】 図3-3-1



保護者の声

【旧事業】

- 4ヶ月健診の読みきかせは、思っていた以上に子どもが絵本に興味を示していて新発見でした。もっと読んであげようという気持ちになりました。(第2子, 週3~5回, 4か月児健診の前から)
- 4ヶ月健診時の絵本の読みきかせでは、もう興味を示して目で追うんだと知れて、家でも早速始めました。きっかけになるので良いと思います。健診時などにプレゼントしてくれたら嬉しい。(第3子以降, 週1回未満, 4か月児健診の後から)
- 4ヶ月健診時の読みきかせの際、スタッフの方とお話しした事により、育児での疲れや不安、自信喪失などが和らぎました。子どもは寝ていたのですが、他のお子さんの反応（この本だとこんな風に反応するetc.）を教えて頂き、その時のお勧めの本を図書室で借りて読みきかせたところ、本当に反応(目で追うなど)があり、嬉しくなったのを覚えています。(第1子, 週1回未満, 4か月児健診の前から)

(次ページへ続く →)

(前ページから続く)

- ・ 4か月児健診で長時間待たされた後の「読みきかせ」は赤ちゃんも疲れているし、お腹も空いている状態なので、タイミングが悪く感じた。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- ・ 子どもの方が疲れてぐずり始めていた中での読みきかせだった。親としては興味はあったが子どもにとってのタイミングは悪かったのかなという子どもの反応でした。自由に絵本が見られるスペースがあると良いと思う(健診時間が終了になるまでも良いので)。絵本購入前にどんな絵本に反応するのか試すことができるし、内容も確認できるのが良い。(第3子以降, 週1~2回, 4か月児健診の後から)
- ・ 以前、座間に住んでいた時は月齢にあった絵本や絵本を入れるバックのプレゼント等があり、絵本に親しみやすかった(上の子、初めての子育てだったため)。相模原もそのようなイベントがあったら良いと思う。(第3子以降, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)

【BS事業】

- ・ 4か月の子に読んでみせてくれて、赤ちゃんがじっと見つめている様子を見せてくれて良かったです。ただ絵本を配布するだけでない親にも子にも有意義な方法と思います。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の後から)
- ・ えほんdeはっぴい、で読みきかせを受けて、どういう風に絵本を読んだらいいのかが分かった。家でも真似して読んでみたりした。もらった絵本「じゃあじゃあびりびり」は今も読んでいて、子どもが真似するようになってきました。(第1子, 週3~5回, 4か月児健診の後から)
- ・ えほんdeはっぴいで本をもらい、早くないんだと知りました。帰って上の子に話したら、沢山本を読んでもらっていました。初めは興味をしめさなかったが今は上の子と本を取り合っています。(第3子以降, 週1~2回, 4か月児健診の後から)
- ・ えほんdeはっぴいを4か月児健診で受けた際は、子育てが大変な時期で、やさしくスタッフの方が見てくれてとても安心しました。このころはずっと抱っこだから、少し解放されたい時期でもあるので、誰かに見てもらえてる中で赤ちゃんを寝かせられて本を読んでもらえるのは良かったです。(第3子以降, 週1回未満, 4か月児健診の前から)
- ・ 絵本は4か月前から読ませていましたが、自分の好みの本に偏ってしまっているの、えほんdeはっぴいで、子どもの反応を見ながら新しい絵本に触れ合うことができて良かったです。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- ・ 一緒に子育てを応援して頂いているように感じて心強いです。(第2子, 週1~2回, 4か月児健診の後から)
- ・ 4か月児健診の際、子どもが疲れていて帰途に早くつきたかったので絵本だけもらえないかお願いしたところ、読みきかせをしないと渡せないと言われた。子どものために支給する本なのだから、もらえる権利がある対象者にはもう少し柔軟に対応しても良いのではと思った。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)

※絵本のタイトルに関する保護者の声は、「3-5 絵本をプレゼントすることへの評価」に掲載。

3-4 絵本の活用度

92.2%の対象者が、BS事業で受け取った絵本を「よく読んでいる／いた」「時々読んでいる／いた」と回答。

- 92.2%の対象者が、BS事業で受け取った絵本を活用していた。（よく読んでいる／いた54.4%、時々読んでいる／いた 37.7%）。

➡ 図 3-4-1

- 第1子、読みきかせ頻度が高い対象者、4か月児健診以前から読みきかせを行っている対象者は、「よく読んでいる／いた」と回答する割合が多かったが、それ以外の対象者も、9割前後が「よく読んでいる／いた」「時々読んでいる／いた」と回答。

➡ 図 3-4-2／図 3-4-3／図 3-4-4

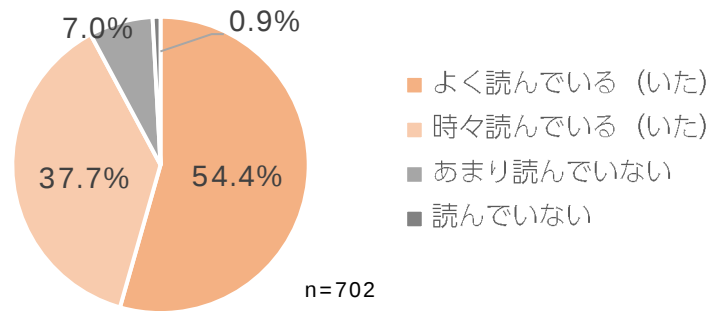
- 読みきかせ頻度が週1回未満という対象者も、85.9%が絵本を活用していた。（よく読んでいる／いた 30.8%、時々読んでいる／いた 55.1%）。また、「絵本がもらえるから」「スタッフに案内されたから」という理由のみでBS事業に参加した対象者も、88.7%が絵本を活用してた。（よく読んでいる／いた 43.4%、時々読んでいる／いた45.3%）。絵本に関心がないと思われる家庭でも、配布した絵本が読みきかせにつながったと推測される。

➡ 図 3-4-3／図 3-4-5

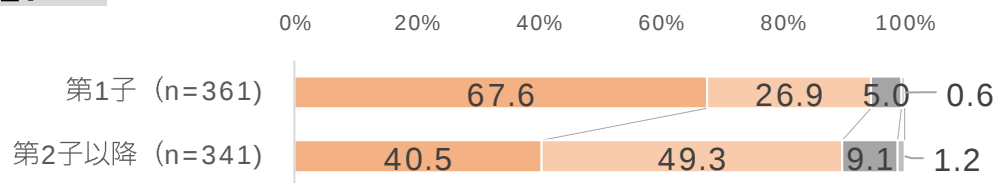
- 家庭で母親だけでなく父親も読みきかせをしていると回答した家庭では、絵本の活用度が高い傾向がみられた。

➡ 図 3-4-6

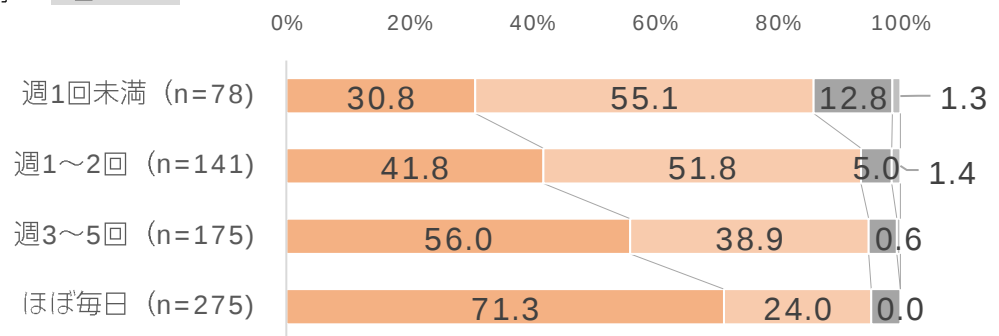
【絵本の活用度】 図3-4-1



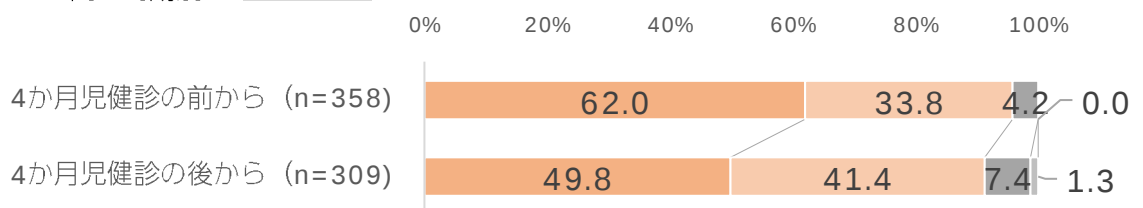
<出生順位別> 図3-4-2



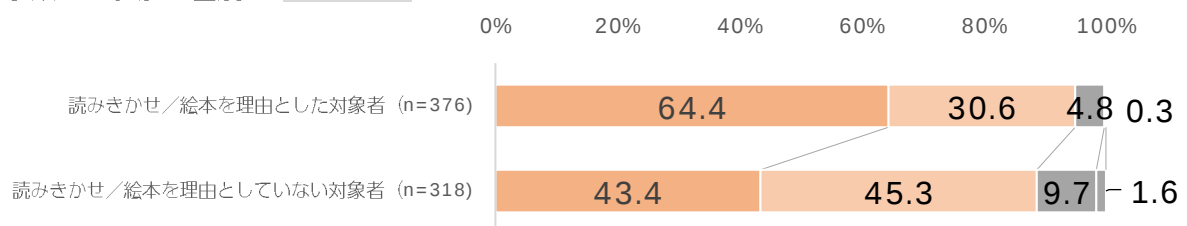
<読みきかせ頻度別> 図3-4-3



<読みきかせ開始時期別> 図3-4-4

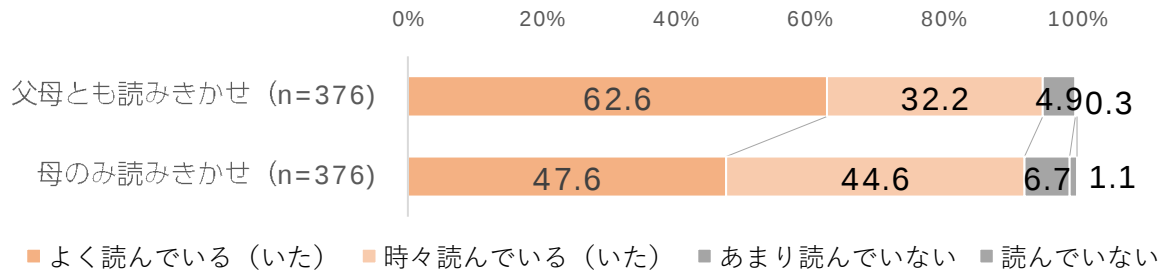


<事業への参加理由別> 図3-4-5



※ 読みきかせ／絵本を理由とした対象者: 「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」を選択した対象者。
 読みきかせ／絵本を理由としていない対象者: 「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」は選択せず、
 「絵本がもらえるから」「スタッフに案内されたから」のいずれかのみ、もしくは両方を選択した対象者。

<父母の読みきかせ状況別> 図3-4-6



※ 「父母とも読みきかせ」「母のみ読みきかせ」とも、他の選択肢（祖母、祖父、きょうだい、その他）も回答している場合を含む。

保護者の声

【BS事業】

- 初めての育児でどんな本が良いのか少し戸惑っていた頃、えほんdeはっぴいを知って最初はこんな本でいいんだ、と解りやすく良かったです。プレゼントもして頂いて嬉しかったです。本は、もうボロボロですが、まだ捨てていません。ありがとうございました。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- 絵本のプレゼントのプレゼントは嬉しかったです。その日からすぐ育児に使いました。子どもも気に入って何度も読みました。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- 4か月児健診で「じゃあじゃあびりびり」をもらってから、今では自分で本を持ってきたり、ぶーぶーと一緒に声を出すようになりました。プレゼントしてもらえたという思いもあり、思い出の1冊になりそうです。(第2子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)

3-5 絵本をプレゼントすることへの評価

99.6%の対象者が、BS事業で絵本をプレゼントすることについて「とてもよい／よい」と回答。「絵本はまだ早い」と考えていた対象者も98.5%が肯定的に受け止めていた。

- BS事業で、読みきかせに加え無料で絵本をプレゼントすることに対し 99.6%が肯定的に評価していた。（とてもよい 89.9%、よい 9.7%）

➡ 図 3-5-1

- 家庭で読みきかせをしていない対象者は「とてもよい」の割合が若干少なかった（75.6%）が、「よい」（22.2%）と合わせ、97.8%が肯定的に評価していた。それ以外はいずれも「とてもよい」が8～9割以上を占め、既に絵本を持っている可能性のある第2子以降の対象者では85.5%が「とてもよい」と回答。読みきかせ頻度が週1回未満という家庭でも92.4%が「とてもよい」と回答しており、絵本の所有状況や関心に関わらず、絵本のプレゼントが評価されていると思われる。

➡ 図 3-5-2／図 3-5-3／図 3-5-4／図 3-5-5／図 3-5-6

- 「子どもに絵本はまだ早いから」との理由で4か月児健診以前に読みきかせをしていなかった対象者も、94.1%が「とてもよい」と回答。自由記述でも「絵本をもらい早くないんだと知った」というコメントが見られた。絵本のプレゼントがあることで、赤ちゃんとも一緒に絵本を楽しむことが伝わったことも、高い評価につながったと思われる。

➡ 表 3-5-1、保護者の声

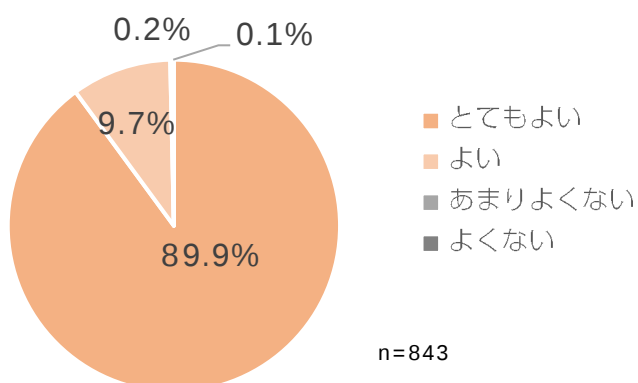
- 「絵本をもっていなかったから」と回答した対象者も93.5%が「とてもよい」と答えていた。初めての絵本として毎日活用したとの自由記述回答もあり、絵本をプレゼントすることが家庭での読みきかせにつながる場合があることも分かった。

➡ 表 3-5-1、保護者の声

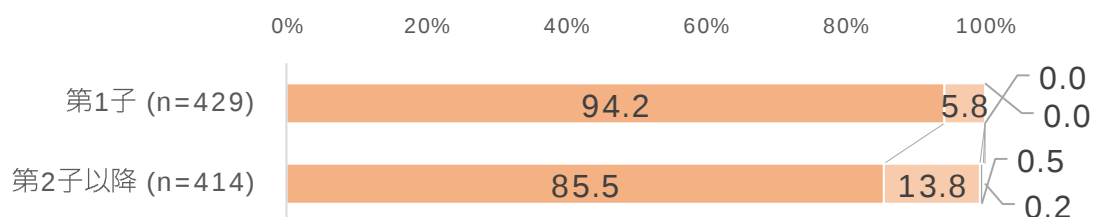
- プレゼントしている絵本のタイトルに関しては要望が寄せられていた（既に持っている等）。

➡ 保護者の声

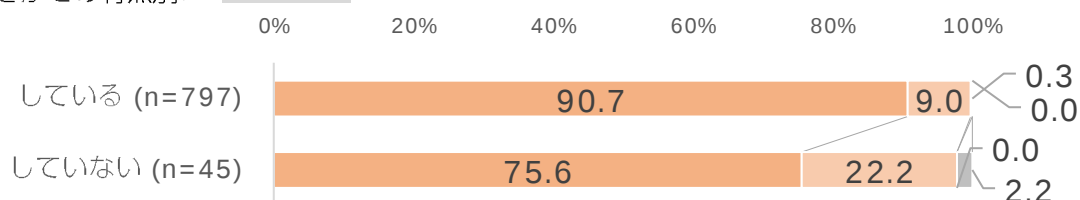
【絵本をプレゼントすることへの評価】 図3-5-1



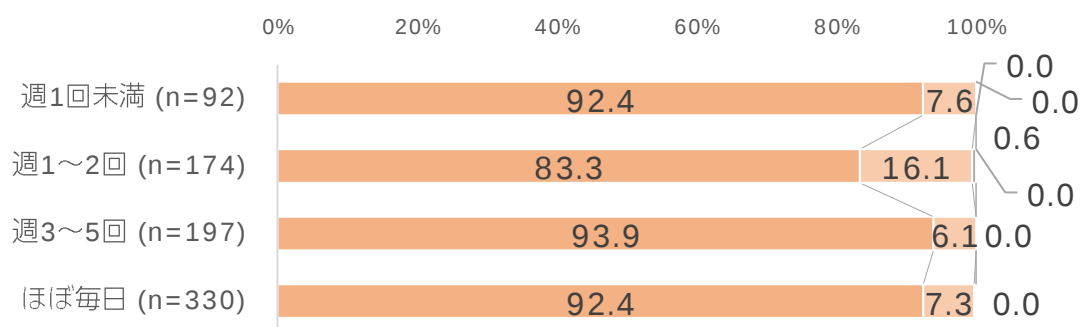
<出生順位別> 図3-5-2



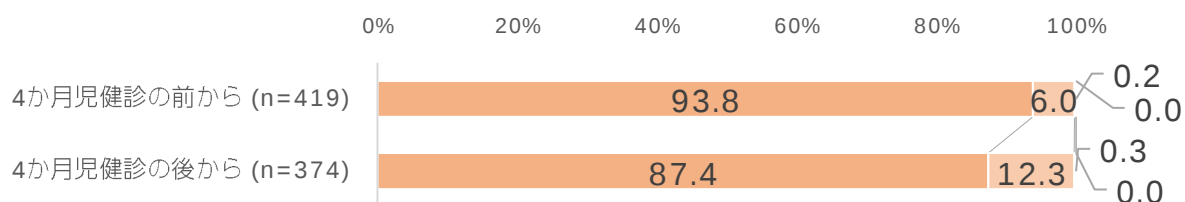
<読みきかせの有無別> 図3-5-3



<読みきかせ頻度別> 図3-5-4



<読みきかせ開始時期別> 図3-5-5

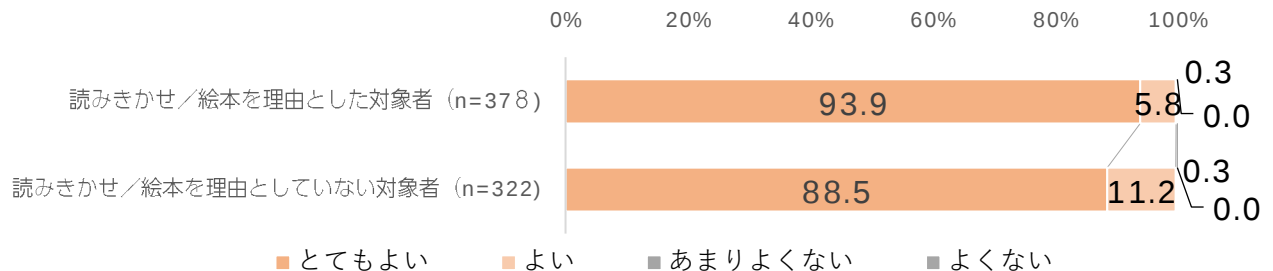


< 4 か月児健診以前に読みきかせをしていなかった理由> 表3-5-1

	n	とてもよい	よい	あまり よくない	よくない
子どもに絵本はまだ早いから	68	94.1%	4.4%	1.5%	0.0%
絵本を持っていなかったから	93	93.5%	6.5%	0.0%	0.0%
忙しいから	104	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%

※n=50以上の選択肢のみ

< 事業への参加理由別> 図3-5-6



※ 読みきかせ／絵本を理由とした対象者:「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」を選択した対象者。
読みきかせ／絵本を理由としていない対象者:「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」は選択せず、
「絵本がもらえるから」「スタッフに案内されたから」のいずれかのみ、もしくは両方を選択した対象者。

保護者の声

【BS事業】

- ・ 第1子の時は何もわからないので、絵本プレゼントがあるとどんな本を選んだらよいかの目安になるので良いと思います。このアンケート対象は私にとって第2子なので、第1子の時より事業内容に変化がみられてよかったです。(第2子, 週3～5回, 4か月児健診の後から)
- ・ 4か月児健診の時にじゃあじゃあびりびりという絵本を頂いたのですが、子どもにとってそれが初めての絵本でした。とても気に入っているようで毎日読んでいたし、機嫌が悪い時に読むと泣き止んでくれたりもしました。それから、絵本が好きなんだなと気づいて、色んな本を買うきっかけになりました。他の絵本を買っても必ず、じゃあじゃあびりびりを持ってきます。絵本を頂いてとても良かったなと思いました。(第1子, 週3～5回, 4か月児健診の後から)
- ・ 絵本はなかなか買わないので、とてもいい支援だと思いました。(第2子, 週1回未満, 4か月児健診の前から)
- ・ 第2子以降だと持っている絵本が多いので、種類を増やして欲しい。(第2子, 週1～2回, 4か月児, 健診の前から)
- ・ えほんdeはっぴいの絵本はとてもメジャーなものが多く、4か月児健診で頂いた本も既に持っているものでした。2冊とも持っていたので、もう少しメジャーでないものだと良いと思います。(第2子, 週1～2回, 4か月児健診の後から)

3-6 事業継続意向

98.8%の対象者がBS事業の継続を希望。特に、継続意向について「そう思う」は90.1%と多く、旧事業に比べ37.7ポイント高くなっている。

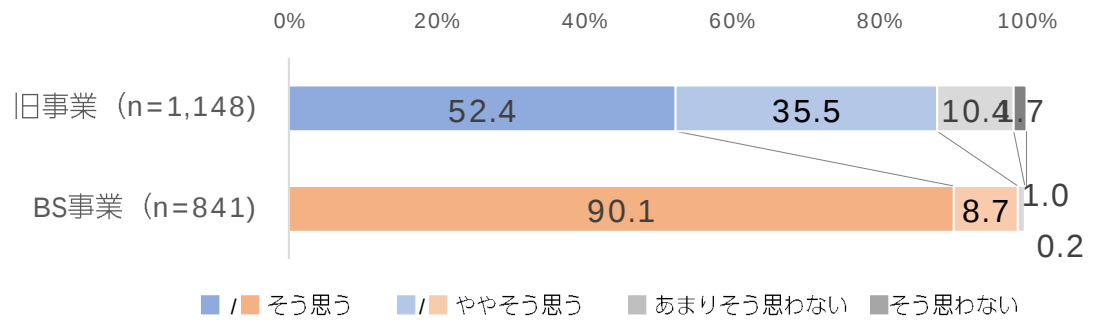
- BS事業の継続について、98.8%の対象者が肯定的な回答（そう思う／ややそう思う）だった。旧事業も 87.9%が肯定的な回答を示していたが、BS事業の方が10.9ポイント高かった。「そう思う」だけに限った場合はより差異が大きく、BS事業の方が継続を希望する割合が37.7ポイント高かった。

➡ 図 3-6-1

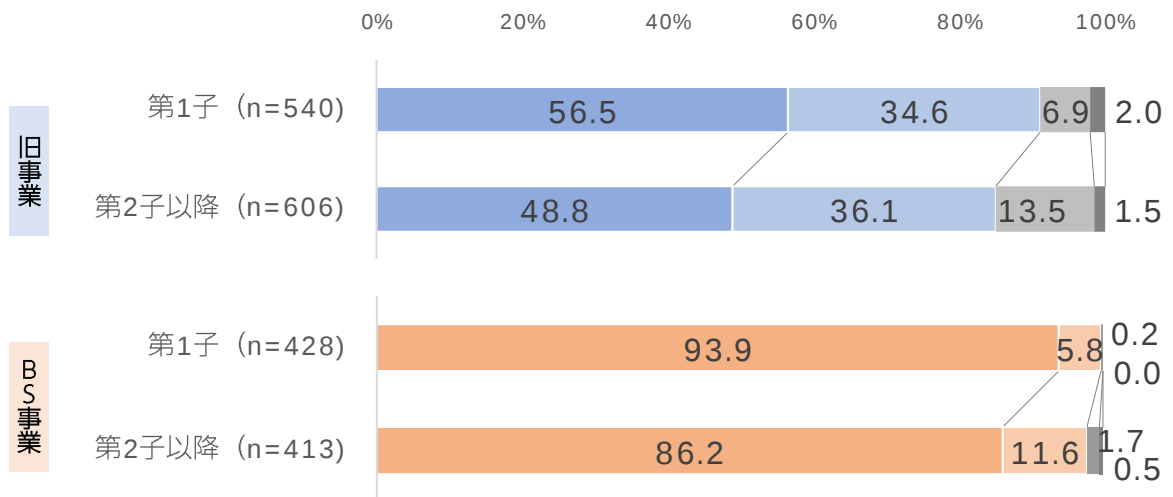
- BS事業は、読みきかせをしていない対象者のみ「そう思う」の割合が若干低い（73.9%）ものの、他はいずれも8～9割が「そう思う」と回答。絵本の読みきかせ頻度が週1回未満の対象者も88.2%が「そう思う」と回答していた。読みきかせ頻度の低い家庭でも配布した絵本が活用されており、それが事業継続意向につながっている可能性がある。

➡ 図 3-6-2／図 3-6-3／図 3-6-4／図 3-6-5／図 3-6-6

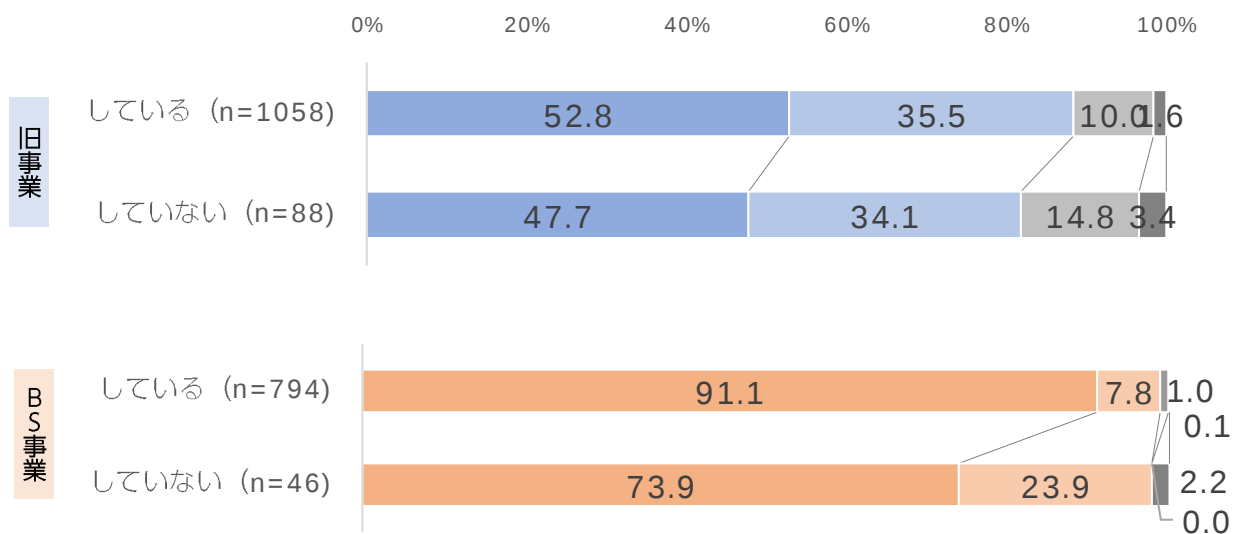
【事業への継続意向】 図3-6-1



<出生順位別> 図3-6-2

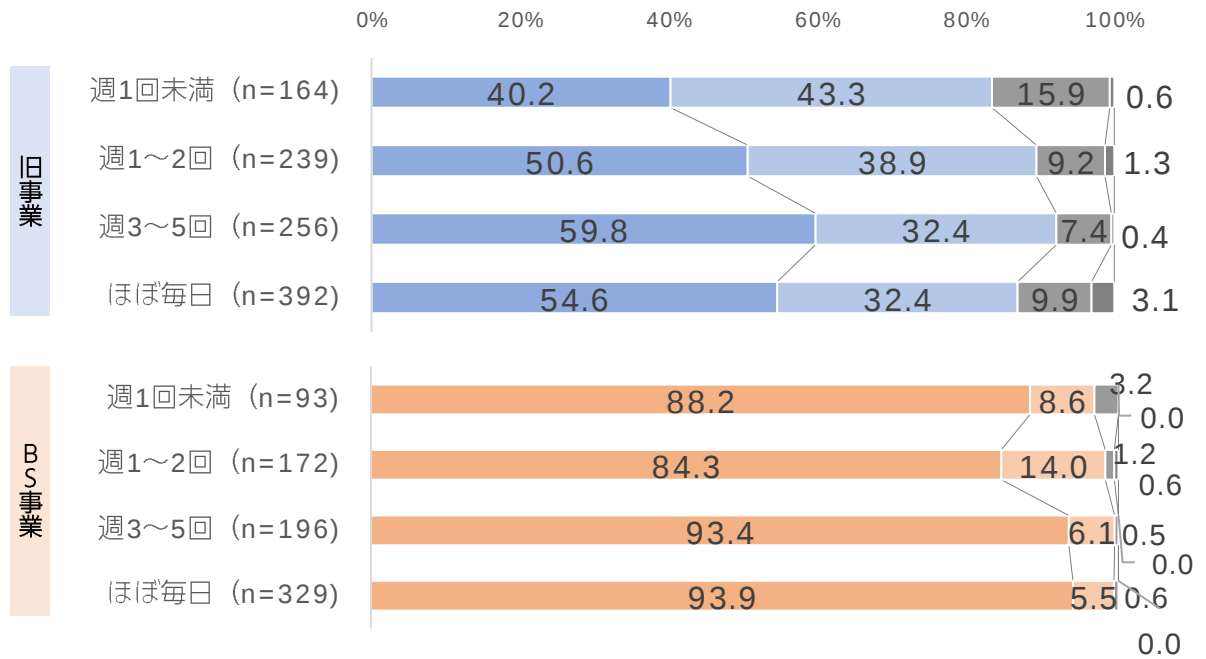


<読みきかせの有無別> 図3-6-3



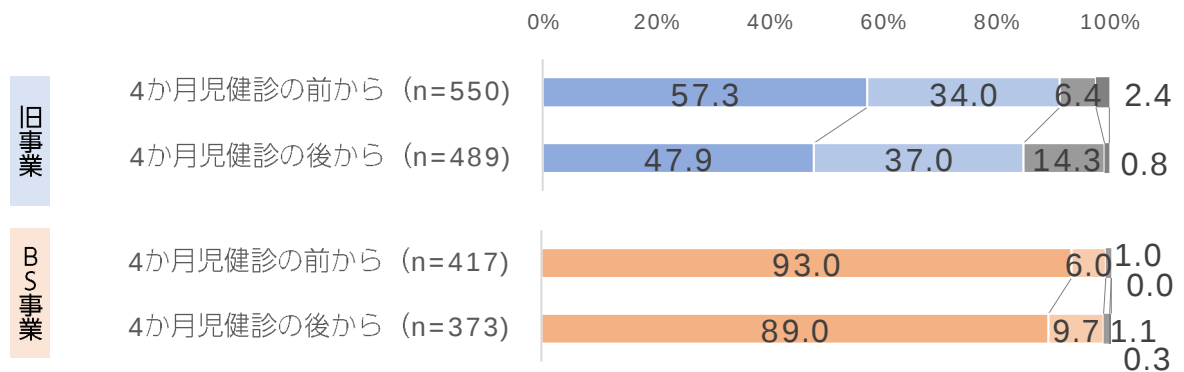
<読みきかせ頻度別>

図3-6-4



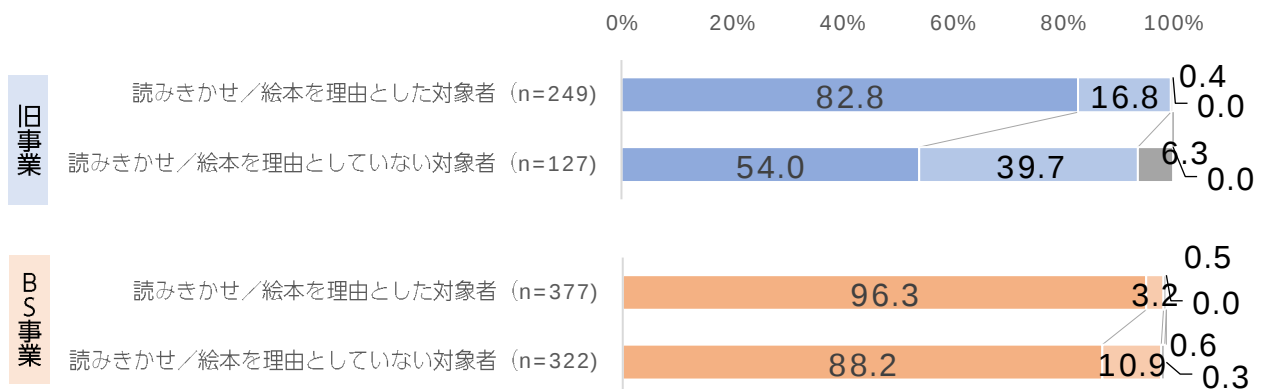
<読みきかせ開始時期別>

図3-6-5



<事業への参加理由別>

図3-6-6



※ 読みきかせ／絵本を理由とした対象者: 「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」を選択した対象者。
 読みきかせ／絵本を理由としていない対象者: 「読みきかせがあるから」「絵本に関心があったから」は選択せず、
 「絵本がもらえるから」「スタッフに案内されたから」のいずれかのみ、もしくは両方を選択した対象者。

保護者の声

【旧事業】

- 毎日、夜寝る前に絵本を読みきかせしています。絵本から色々な言葉を覚えたり興味を持っているので、とても良い習慣になっていると思います。4か月児健診での読みきかせがあれば、それをきっかけに絵本を読む習慣ができる方もいると思うので、これからも継続してほしいです。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- 4か月児健診時に読みきかせをしてくれて、更に絵本をプレゼントしてくれたら尚よかった。プレゼントすることで家でも継続できる。2歳半?か何かでプレゼントしてくれるらしいが、その時には絵本も家にだいたい揃っているし、図書館にも行く事ができる。あまり絵本とふれ合えない4か月の時にプレゼントする意味があると思う(そのような市が多いと思う)。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)

【BS事業】

- 絵本はいつくらいから読んであげたらいいか等分からないまま、私自身も日々の育児に追われて毎日が過ぎていたので、こういう機会があると、それを知るきっかけにもなるので、是非継続して頂けたらいいと思いました。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の前から)
- スタッフの皆さんがとても優しくアドバイスしてくれたり、子どもと遊んでもらったりとお世話になりました。ありがとうございます。これからも続けていただきたいと思います。(第1子, ほぼ毎日, 4か月児健診の後から)
- えほん de はっぴいは絵本がもらえるし、発育に合わせた絵本の選び方などもわかるので、続けて欲しいです。(第2子, 週1回未満, 4か月児健診の後から)

3-7 家庭での絵本との関わり

9割以上の対象者が読みきかせをしているが、BS事業を受けた対象者は、他に比べ読みきかせをしている割合が若干高い。

- 読みきかせをしている対象者の割合は旧事業 92.4%、BS事業 94.7%と9割を超えていた。

➡ 図 3-7-1

- 事業を受けた対象者のうち、4か月児健診以前から読みきかせをしていた割合は、旧事業 61.5% BS事業 53.6%となっており、旧事業の方が多かった。しかし、調査時点での読みきかせ有無は旧事業 93.4%、BS事業95.7%となっており、BS事業を受けた対象者の方が若干高くなる逆転現象が見られた。BS事業の実施が、より読みきかせにつながっている可能性が考えられる。

➡ 表 3-7-1/表 3-7-2

- 事業を受けた対象者のうち、週3回以上～ほぼ毎日読みきかせをしているのは旧事業 65.3%（ほぼ毎日 38.2%、週3～5回 27.2%）、BS事業66.8%（ほぼ毎日 40.9%、週3～5回 25.9%）。4か月児健診時点では、旧事業を受けた対象者の方が読みきかせをしていた割合が高かったことを考えると、BS事業の実施が読みきかせをより定着させている可能性がある。

➡ 表 3-7-2/表 3-7-3

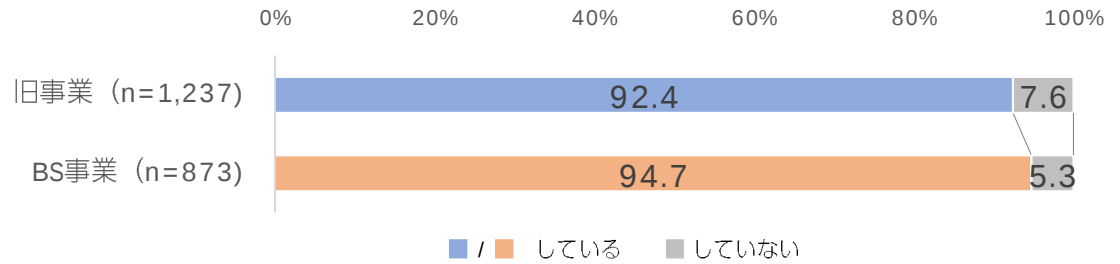
- 旧事業/BS事業とも、絵本の好ましい点として「子どもが楽しめる」「子どもに言葉や知識が身につく」「絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる」「子どもの感性が育つ」をあげる対象者が多く、ほぼ同様の傾向が見られた。

➡ 図3-7-3/表 3-7-4

- BS事業への参加有無で比較した場合、「絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる」について差異が大きかった。参加した対象者は72.2%が「絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる」を好ましい点として回答したのに対し、参加していない/覚えていない対象者は56.1%と16.1ポイント差となっていた。

➡ 表 3-7-4

【読みきかせの有無】 図3-7-1



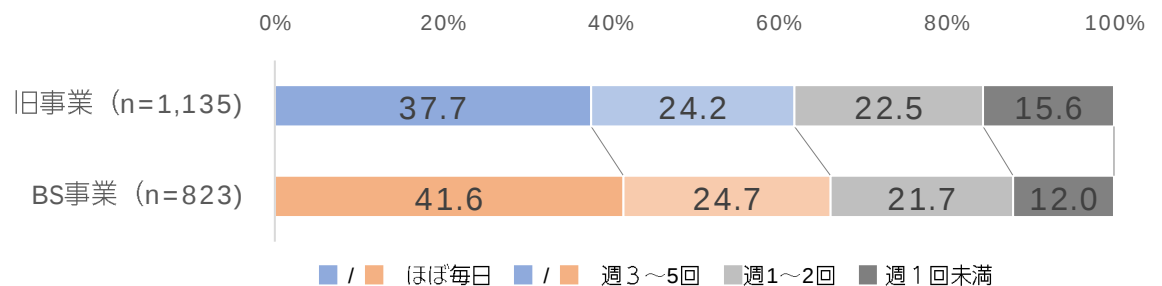
<事業への参加状況別> 表3-7-1

	旧事業			BS事業		
	n	している	していない	n	している	していない
全体	1,143	92.4%	7.6%	873	94.7%	5.3%
受けた	381	93.4%	6.6%	725	95.7%	4.3%
受けていない／覚えていない	747	91.4%	8.6%	82	85.4%	14.6%

<参考：読みきかせ開始時期 事業への参加状況別> 表3-7-2

	旧事業			BS事業		
	n	4か月児健診の前から	4か月児健診の後から	n	4か月児健診の前から	4か月児健診の後から
全体	1,122	53.2%	46.8%	823	52.2%	47.8%
受けた	353	61.5%	38.5%	690	53.6%	46.4%
受けていない／覚えていない	668	48.4%	51.6%	70	34.3%	65.7%

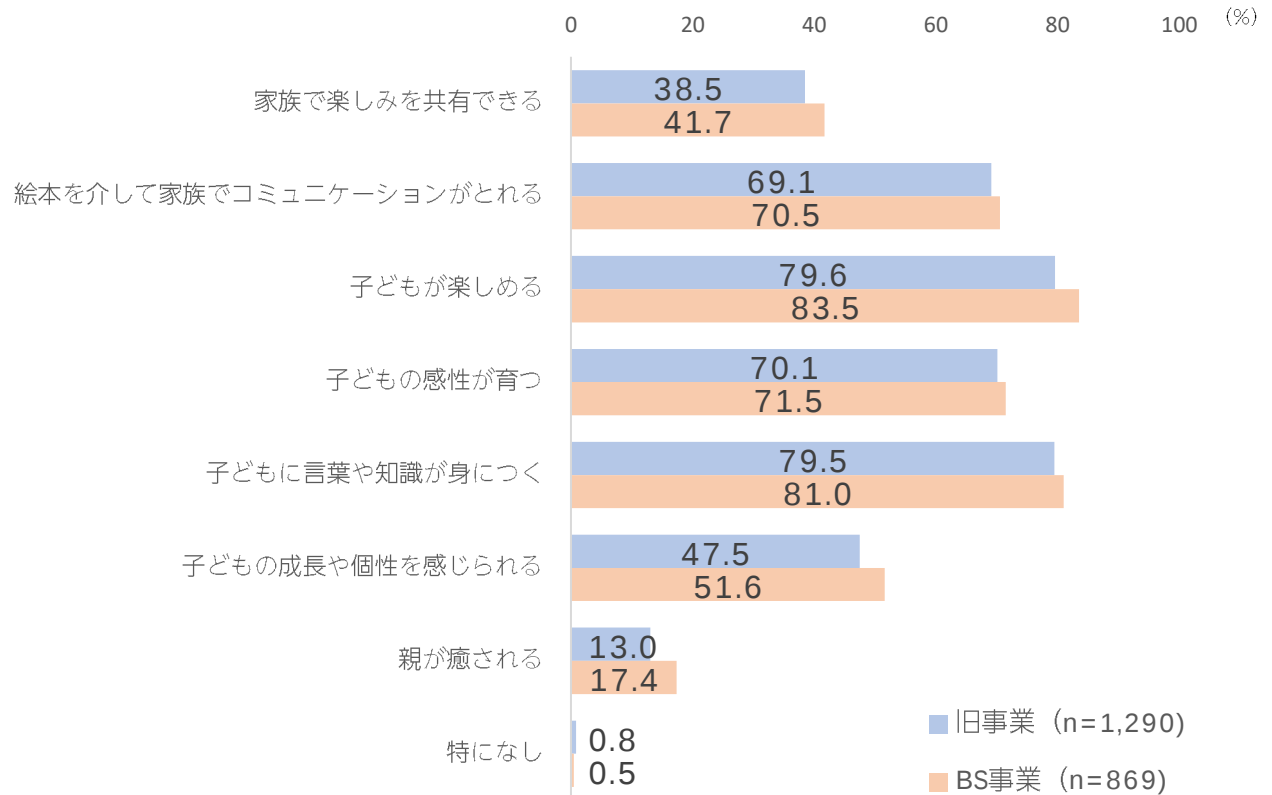
【読みきかせの頻度】 図3-7-2



<事業への参加状況別> 表3-7-3

	旧事業					BS事業				
	n	ほぼ毎日	週3～5回	週1～2回	週1回未満	n	ほぼ毎日	週3～5回	週1～2回	週1回未満
全体	1,135	37.7%	24.2%	22.5%	15.6%	823	41.6%	24.7%	21.7%	12.0%
受けた	353	38.2%	27.2%	23.2%	11.3%	692	40.9%	25.9%	21.7%	11.6%
受けていない／覚えていない	680	35.7%	23.5%	22.4%	18.4%	70	32.9%	18.6%	31.4%	17.1%

【絵本の好ましい点】 図3-7-3

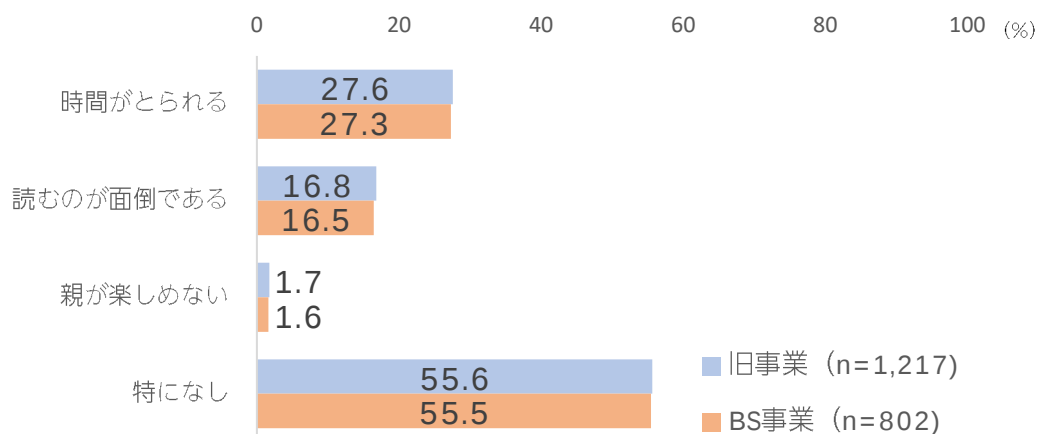


<事業への参加状況別> 表3-7-4

	旧事業									
	n	家族で楽しみを共有できる	絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	子どもが楽しめる	子どもの感性が育つ	子どもに言葉や知識が身につく	子どもの成長や個性を感じられる	親が癒される	特になし	その他
全体	1,234	38.5%	69.1%	79.6%	70.1%	79.5%	47.5%	13.0%	0.8%	1.0%
受けた	381	41.5%	74.8%	80.3%	68.8%	81.4%	53.5%	13.9%	0.3%	1.0%
受けていない／覚えていない	744	37.4%	67.2%	78.5%	71.1%	78.9%	44.8%	12.2%	1.1%	0.7%

	BS事業									
	n	家族で楽しみを共有できる	絵本を介して家族でコミュニケーションがとれる	子どもが楽しめる	子どもの感性が育つ	子どもに言葉や知識が身につく	子どもの成長や個性を感じられる	親が癒される	特になし	その他
全体	869	41.7%	70.5%	83.5%	71.5%	81.0%	51.6%	17.4%	0.5%	1.4%
受けた	723	42.6%	72.2%	84.2%	72.5%	82.3%	52.0%	17.7%	0.3%	1.7%
受けていない／覚えていない	82	39.0%	56.1%	80.5%	62.2%	69.5%	45.1%	15.9%	1.2%	0.0%

【好ましくない点】 図3-7-4



<事業への参加状況別> 表3-7-5

	旧事業					
	n	時間がとられる	読むのが面倒である	親が楽しめない	特になし	その他
全体	1,161	27.6%	16.8%	1.7%	55.6%	9.6%
受けた	354	25.4%	17.5%	1.7%	56.2%	12.1%
受けていない／覚えていない	710	29.0%	16.9%	1.7%	54.6%	8.3%

	BS事業					
	n	時間がとられる	読むのが面倒である	親が楽しめない	特になし	その他
全体	802	27.3%	16.5%	1.6%	55.5%	8.6%
受けた	665	28.1%	16.7%	1.5%	54.1%	8.9%
受けていない／覚えていない	77	27.3%	23.4%	3.9%	57.1%	3.9%

3-9 市の子育て支援への評価

市に子育てを応援されていると「思う／ややそう思う」対象者は、旧事業 68.4%、BS事業 75.9%。相模原市での子育て継続意向は、それぞれ 84.9%、89.1%となっていた。

- 市に子育てを応援されていると感じている対象者は、旧事業 68.4%、BS事業75.9%とBS事業の方が若干高かった。（旧事業：そう思う／ややそう思う 19.5%／48.9%、BS事業：21.9%／54.0%）

➡ 図 3-9-1

- 事業を受けた対象者の場合、応援されていると感じている対象者の割合は旧事業／BS事業で大きな差異はなかった。一方、事業を受けていない／覚えていない対象者の場合は、旧事業 65.4%（16.5%／49.0%）、BS事業73.4%（17.7%／55.7%）と BS事業の方が8.0ポイント高かった。BS事業のn数が少ないため単純に比較はできないが、自由記述の「転入前の自治体ではなかった取り組みですばらしいと思う」「えほんdeはっぴいをこのアンケートで初めて知った。どんな絵本を配布されたのか知りたい」といった意見も踏まえると、絵本を配布していることを知ったことで評価が高くなった可能も考えられる。

➡ 表 3-9-1

- 相模原市での子育て継続意向がある対象者は、旧事業 84.9%、BS事業 89.1%だった。（旧事業：そう思う／ややそう思う 33.4%／51.5%、BS事業：36.3%／52.8%）

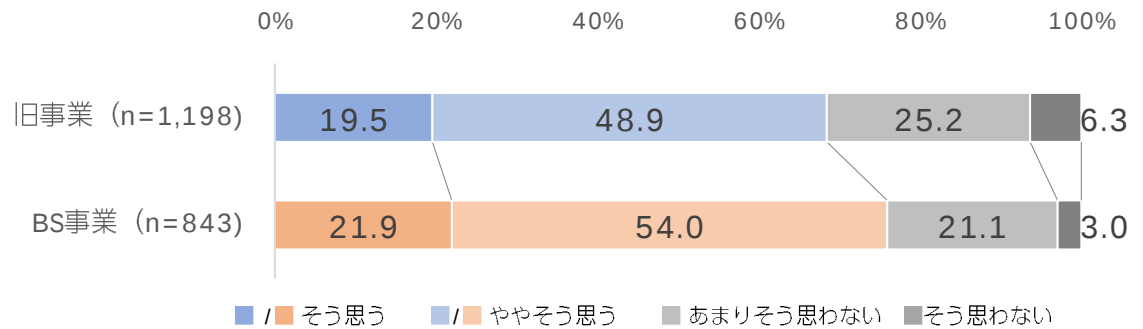
➡ 図 3-9-2

- 事業を受けた対象者の場合、子育て継続意向のある対象者は旧事業／BS事業で大きな差異は無かった。一方、事業を受けていない／覚えていない対象者の場合は、旧事業 83.2%（31.5%／51.7%）、BS事業88.6%（32.9%／55.7%）と、BS事業の方が5.4ポイント高かった。前述の通り、BS事業のn数が少ないため単純に比較はできないが、BS事業を受けていない対象者でも、絵本を配布していることを知っていたため評価が高くなっている可能性も考えられる。

➡ 表 3-9-2

- 自由記述には、旧事業／BS事業よりも、他の子育て支援施策についての要望が数多く寄せられていた。BS事業自体への評価（事業の感想、絵本のプレゼントに対する評価、事業継続意向）は高いが、そのアウトプットを活かすためには、その後のフォローアップや他の子育て支援事業の充実がより望まれていると考えられる。

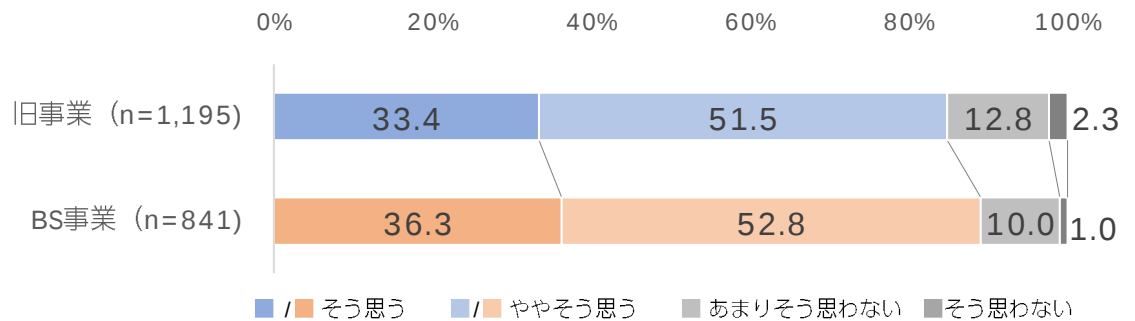
【相模原市の子育て支援への評価】 図3-9-1



<事業への参加状況別> 表3-9-1

	旧事業					BS事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	1,198	19.5%	48.9%	25.2%	6.3%	843	21.9%	54.0%	21.1%	3.0%
受けた	376	24.7%	50.3%	21.5%	3.5%	702	22.4%	53.4%	21.2%	3.0%
受けていない／ 覚えていない	723	16.5%	49.0%	27.4%	7.2%	79	17.7%	55.7%	24.1%	2.5%

【相模原市での子育て継続意向】 図3-9-2



<事業への参加状況別> 表3-9-2

	旧事業					BS事業				
	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
全体	1,195	33.4%	51.5%	12.8%	2.3%	841	36.3%	52.8%	10.0%	1.0%
受けた	376	37.5%	51.3%	8.8%	2.4%	701	36.1%	53.1%	9.8%	1.0%
受けていない／ 覚えていない	721	31.5%	51.7%	14.4%	2.4%	79	32.9%	55.7%	11.4%	0.0%

3-10 考察 ～今後の取り組みに向けて

- BS事業が対象者に肯定的に受け止められて支持されていること、手渡した絵本が活用されていること、家庭での読みきかせや充実につながっている可能性が見いだせた。
- 一方で、BS事業だけで市の子育て支援に対する評価が大きく変わる訳ではないことも明らかになった。自由記述回答のうち、ブックスタートに言及していたものが4割、他の子育て支援施策等に言及していたものが7割超だったことを考えても、子育て支援事業全体の充実が何よりも求められていると思われる。
- ブックスタート事業に参加していない対象者は、子どもと絵本を読むことは面倒であると捉えている割合が若干高かった。不参加者へのアプローチについて、「時間がなかった」「事業があることを知らなかった」といった不参加理由とともに検討していく必要があると思われる。
- ブックスタート事業を受けたものの、読みきかせをしていない対象者からは、「えほんdeはっぴいで読みきかせの良さを知ることができましたが、月齢が上がってきて絵本に対する興味が薄くなった気がします。絵本よりおもちゃで遊ぶことが好きな子への絵本の読みきかせの良い方法を知りたいです」「4か月の頃、人見知りが激しく絵本どころじゃなかったんで、1歳頃で体験したかったです」「4か月児健診で絵本を読んだ時のスタッフがあまりにも子どもに対して素人だったので、全く引き込まれなかった。保育士等、専門の方が対応して欲しい」といった要望が寄せられていた。赤ちゃん一人一人の様子や成長に応じた対応をさらに考えていくことで、より一層の充実を図ることができると思われる。